

平成26年度版

消防防災年報



平成27年3月

長崎県危機管理監

は　じ　め　に

昨今の災害は約2万人の死者・行方不明者を出した東日本大震災をはじめ、一昨年 of 伊豆大島における台風被害や昨年8月の広島県を中心とする豪雨災害、60人以上の死者行方不明者が出た長野・岐阜両県にまたがる御嶽山噴火による災害など、各地で甚大な災害が発生しており、自然災害の脅威はとどまるところを知りません。

また、一昨年2月の長崎市のグループホーム火災をはじめ、同年8月の京都府福知山市の花火大会会場でのガス爆発、同年10月の福岡市の診療所における火災など、重大な火災も発生しております。

近年の災害は、気候変動などにより複雑多様化するとともに、被害が大規模化しているところであり、そのような中であって、消防防災の重要性は益々高まっており、消防防災関係機関に対する住民の皆様の期待と信頼は、大きくなってきております。

一方、本県におきましては、人口減少や高齢化が進行し、地域の担い手となる人材が不足するとともに、住民同士のつながりが希薄になっている地域が年々増加してきており、地域防災力の低下が憂慮されるなど、消防行政を取り巻く環境が大きく変化しております。

県といたしましては、これらの状況を踏まえ、地域住民の安全確保のために市町や関係機関・団体と連携し「消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律」や「みんなで取り組む災害に強い長崎県づくり条例」に基づき、地域防災の要である消防団や自主防災組織の充実強化に取り組んでいるところであります。

今後も引き続き、県民の皆様が安全で安心して暮らせるまちづくりに向けて、国や市町、消防防災関係機関等をはじめ県民の民様方と緊密に連携し、総合的な消防防災体制の充実強化に取り組んでまいります。

本年報は、県内の平成26年4月1日現在の消防防災体制並びに平成25年中の火災、救急活動及びその他の災害発生状況などを取りまとめたものです。

消防防災関係者はもとより、多くの県民の皆様方にご活用いただければ幸いに存じます。

平成27年3月

長崎県危機管理監

佐伯　長俊

序 本県消防の沿革

昭和 23 年 3 月、消防組織法施行に伴い、明治以来警察の管理下に置かれていた消防は警察から離れ、ここに新しい自治体消防が誕生した。

本県においては、同年県地方課に消防係を設置し、警察から事務を引き継ぎ、また長崎、佐世保の官設消防はそれぞれの市に移管され、市町村消防がスタートした。

昭和 24 年には、住民サービスの見地から、長崎市において本県で最初の救急業務が開始された。なお、救急業務が正式に義務づけられたのは、昭和 39 年からである。

昭和 24 年 初の市町村間の消防相互応援協定が長崎市、長与村（現長与町）間で締結された。

昭和 29 年 ポンプ操法技術習得の成果発表と消防団員の士気高揚を目的として「第 1 回長崎県消防ポンプ操法大会」が長崎市で開催された。

昭和 32 年 7 月 25 日 諫早水害が発生した。

昭和 34 年 「長崎県表彰規程」が制定され、消防団員に対する知事表彰制度が確立された。

昭和 37 年 6 月 消防人の教育訓練機関として、長崎県消防学校が開設された。

昭和 37 年 9 月 26 日 福江大火が発生した。

昭和 39 年 長崎、佐世保、島原、諫早、大村、福江の各市が、政令により消防本部署の義務設置市に指定された。

昭和 40 年 市町村消防を財政的に支援するため、県費補助金制度が創設された。

昭和 42 年 物質的な面で消防団員の功労に報いることを目的として、消防賞じゅつ金支給要綱が制定された。

昭和 46 年 4 月 保安行政を一本化するため、県に消防防災課が設置された。

昭和 40 年代の中頃から、常備消防体制の確立をめざして、消防の広域化が進められた。「一部事務組合」については、昭和 45 年 4 月島原地域で発足したのを皮切りに、同 47 年には県史と壱岐、同 48 年には下五島と松浦、同 49 年には上五島と対馬の各地域でそれぞれ発足した。

また「事務委託」については、長崎地域が昭和 47 年（一部同 49 年）から、佐世保地域、福島伊万里地区が同 48 年、平戸地区が同 50 年からそれぞれ実施されている。

常備消防体制の確立に伴い、昭和 51 年 4 月、消防本部、署を置く市及び消防一部事務組合の間で、火災・救急救助その他の災害に対する相互応援協定（長崎県広域消防相互応援協定）が締結された。

昭和 53 年 10 月 奈留町の林野火災に際し、本県では初めてのヘリコプターによる空中消火を実施した。

昭和 54 年 11 月 対馬島全域が林野火災特別地域に指定された。

昭和 55 年 1 月 県救急医療情報システムが運用開始された。

昭和 55 年 9 月 林野火災に対応するため、長崎県林野火災用空中消火資機材備蓄事業が発足した。

昭和 57 年 7 月 23 日 長崎地方に 1 時間当たり 187mm という観測史上第 1 位の降水量を記録し、県下各地に大きな被害をもたらした。（長崎大水害）

昭和 58 年 3 月 消防学校が完成、同年 4 月開校した。

昭和 59 年 3 月 建設省所管レーダー雨量計端末機器を設置し、防災対策に活用。

昭和 59 年 7 月 救助技術習得の成果発表と消防職員の士気高揚を目的として「第 1 回長崎県消防救助技術指導大会」が県消防学校で開催された。

昭和 60 年 11 月 「第 9 回婦人防火全国大会」が長崎市で開催された。

昭和 60 年 12 月 県防災行政無線システム再整備が完成した。

昭和 60 年 12 月 県防災行政無線ファクシミリ通信システムを導入した。

平成 2 年 5 月 パソコンを利用した気象情報収集システムを導入し、防災対策に活用。

平成 2 年 11 月 17 日 雲仙・普賢岳が 198 年ぶりに噴火した。

平成 3 年 5 月以降 火山活動は活発となり、島原市、深江町を中心に大きな被害が発生し始めた。（5/24 県災害対策本部設置、平成 8 年 6 月 3 日解散。）

平成 3 年 6 月 1 日 普賢岳噴火災害に伴い、消防防災課の体制が強化された。

平成 5 年 3 月	県防災行政無線に衛星系を導入した。（移動は平成 5 年 4 月から）
平成 5 年 3 月	各種災害に対応するため県防災ヘリコプターを導入した。（運用開始は平成 5 年 4 月）
平成 6 年 10 月	雲仙普賢岳噴火災害を監視する映像ネットワークシステムを構築した。
平成 7 年 6 月	緊急消防援助隊を結成した。（県下 6 消防本部参加）
平成 7 年 11 月	九州・山口各県災害時相互応援協定を締結した。
平成 8 年 4 月	長崎県防災航空隊が発足した。（長崎市消防局 4 名・佐世保市消防局 4 名・島原消防本部 4 名）
平成 8 年 5 月	地域防災計画「震災対策編」を作成した。
平成 8 年 7 月 18 日	全国都道府県災害時相互応援協定を締結した。
平成 8 年 10 月	震度情報ネットワークシステムの運用を開始した。
平成 9 年 3 月	職員参集システムの運用を開始した。
平成 9 年 4 月	防災室の運用を開始した。
平成 9 年 10 月	長崎県住宅防火対策推進協議会を設置した。
平成 10 年 3 月	地震体験車を導入し、県消防学校へ配置した。
平成 13 年 3 月	防災行政無線の高度化事業が完成した。（平成 8 年度～平成 12 年度）
平成 13 年 5 月	地域防災計画「原子力災害対策編」を作成した。
平成 14 年 1 月	放射線監視テレメータシステムを構築した。
平成 14 年 10 月	「ダイヤモンド・プリンセス」の船舶火災が発生した。
平成 15 年 3 月	長崎県メディカルコントロール協議会を設置した。
平成 15 年 4 月	危機管理・消防防災課に課名を変更した。
平成 16 年 3 月 1 日	市町村合併に伴い、対馬市消防本部・壱岐市消防本部が発足した。
平成 16 年 8 月 1 日	市町村合併に伴い、五島市消防本部・新上五島町消防本部が発足した。
平成 17 年 10 月	市町村合併により、大島村が平戸市消防本部管轄となり、県下全市町が常備消防体制となった。
平成 18 年 3 月	長崎県地震等防災アセスメント調査報告書を取りまとめた。
平成 18 年 4 月	組織改正により、危機管理・消防防災課が危機管理防災課と消防保安室に改編された。
平成 19 年 2 月	長崎県地震等防災対策アクションプランを取りまとめた。
平成 19 年 4 月	旧田平町区域が平戸市消防本部管轄となった。 （H17. 10. 1～H19. 3. 31 まで松浦地区消防組合消防本部に委託）
平成 20 年 3 月	防災行政無線の再編整備事業が完成した（平成 17 年度～平成 19 年度）。 災害発生監視施設（屋上カメラ）を佐世保市及び島原市に設置した。
平成 20 年 4 月	旧福島町区域が松浦地区消防組合消防本部管轄となった。 （H20. 3. 31 まで伊万里市消防本部に委託）
平成 20 年 8 月	統合原子力防災ネットワーク機器を設置した。
平成 22 年 3 月 31 日	佐世保市と江迎町、鹿町町との合併に伴い、松浦地区消防組合消防本部が解散し、松浦市消防本部が発足した。
平成 22 年 4 月 1 日	長崎県防災航空隊員が基地への常駐を開始した。（防災航空隊常駐化） （長崎県防災航空センター開所）
平成 23 年 3 月 31 日	県及び県下全ての市町で J - A L E R T Ⅲ 導入事業が完了し、受信設備が整う。
平成 23 年 4 月	危機管理防災課が危機管理課へ課名を変更した。
平成 24 年 3 月	長崎県地方防災計画見直し検討委員会による提言が提出された。
平成 25 年 1 月	原子力防災対策を強化するため、原子力対策担当参事監を新たに配置した。
平成 25 年 4 月	「みんなで取り組む災害に強い長崎県づくり条例」を施行した。

平成 26 年中の主な行事

1 月	……………	県下全市町で消防出初式開催（5 日～11 日） 防災とボランティアの日（防災とボランティア週間 15 日～21 日） 国民保護共同図上訓練（17 日）
3 月	……………	春季火災予防運動を県下全域で実施（1 日～7 日）
4 月	……………	消防学校第 66 期初任科生入校式（3 日）
5 月	……………	第 54 回長崎県総合防災訓練を佐世保市で実施（27 日） 第 31 回長崎県消防救助技術指導大会（23 日）
6 月	……………	長崎県防災会議開催（10 日） 第 67 回長崎県消防団大会を大村市で開催（15 日） 全国危険物安全週間（3 日～9 日） 火薬類危害予防週間（10 日～16 日）
7 月	……………	長崎県防災月間長崎県防災減災シンポジウム（26 日）
8 月	……………	第 32 回長崎県消防ポンプ操法大会（3 日） 長崎県石油コンビナート等総合防災訓練を新上五島町で実施（28 日） 防災の日（防災週間 8 月 30 日～9 月 5 日）
9 月	……………	消防学校第 67 期初任科生入校式（2 日） 救急医療週間（9 日～15 日）
10 月	……………	高圧ガス保安活動促進週間（23 日～29 日）
11 月	……………	津波防災の日（5 日） 長崎県消防殉職者慰霊祭（6 日） 第 24 回全国消防操法大会（8 日） 秋季火災予防運動を県下全域で実施（9 日～15 日） 平成 26 年度長崎県原子力防災訓練（30 日）

目 次

I 消防力の概要

1	消防組織	1
(1)	消防機関と人員	1
(2)	消防吏員、消防団員の年齢階層別構成比	3
2	消防施設	3
(1)	消防機械	3
(2)	消防水利	6
(3)	消防・救急業務用無線通信施設及び火災通報施設	7
3	消防力の充足状況	8
資料編	第1表 常備消防の概要	12
	第2表 消防団及び消防水利の概要	14
	第3表 階級別消防職員数	16
	第4表 年齢別消防吏員数	16
	第5表 在職年数別消防吏員数	17
	第6表 階級別消防団員数	18
	第7表 年齢別消防団員数	19
	第8表 在職年数別消防団員数	20
	第9表 消防機関の出動状況(消防本部・署)	22
	第10表 消防機関の出動状況(消防団)	24

II 火 災

1	火災の概況	27
2	出火件数	28
(1)	月別出火件数	28
(2)	消防本部(市町)別火災発生状況	28
(3)	火災の覚知方法	29
(4)	出火率	29
3	損害額	29
4	出火原因	30
5	死傷者の実態	31
(1)	死傷者数	31
(2)	年齢別の死者	31
(3)	死因別の死者	31
6	主な火災	31
資料編	第1表 平成25年(1月～12月)の火災発生状況	32
	第2表 最近10年間の火災発生状況	34
	第3表 平成25年 市町別火災発生状況	38
	第4表 平成25年の主な火災(2,000万円以上)	42
	長崎県内における過去の主な火災	43

Ⅲ 救急・救助

1	救急業務実施体制	47
2	救急業務実施状況	47
資料編	第1表 救急業務実施体制等の状況(消防本部設置市町)	50
	第2表 救急業務実施状況	51
	第3表 最近10年間の救急活動状況	52
	第4表 事故種別出場件数・搬送人員状況(前年比較)	53
	第5表 覚知時刻別・事故種別出場件数	54
	第6表 曜日別・月別出場件数	54
	第7表 事故種別・年齢区分別・傷病程度別搬送人員	55
	第8表 消防本部別・医療機関別搬送人員	56
	第9表 現場到着所要時間別出場件数	57
	第10表 収容所要時間別搬送人員	57
	第11表 事故種別・転送回数別搬送人員	57
	第12表 医療機関別転送理由	57
	第13表 救急隊員の行った応急処置状況	58
	第14表 住民に対する応急手当普及啓発活動の実施状況	59
	第15表 高速自動車国道における救急体制状況	60
	第16表 長崎自動車道における救急活動状況	60
3	救助業務実施体制	61
4	救助活動状況	61
資料編	第17表 救助業務実施体制等の状況	63
	第18表 救助出動件数・救助活動件数及び救助人員の推移	64
	第19表 事故種別救助活動状況	64
	第20表 救助出動及び救助活動人員状況	65
	第21表 事故種類別救助活動件数及び救助活動1件あたりの活動人員	66
	第22表 事故時における救助出動車両等及び救助活動車両等の状況	66
	第23表 事故発生場所別救助出動等状況	66
	第24表 救助活動のための機械器具等の保有状況	67
	第25表 緊急消防援助隊編成表(長崎県隊)	68

Ⅳ 予 防

1	危険物規制関係	69
(1)	危険物施設の推移	69
(2)	危険物施設の現況	69
(3)	製造所等に対する立入検査の状況	73
(4)	危険物取扱者試験	73
(5)	危険物取扱者講習	73
資料編	第1表 平成25年度危険物取扱者試験実施状況	73
	第2表 危険物取扱者免状交付状況	74
	第3表 危険物取扱者講習の実施状況	74
	第4表 消防本部別危険物施設数(設置許可施設)	75
	第5表 倍数別、類別危険物施設数	76
	第6表 製造所等に対する立入検査の状況(延べ回数)	77
	第7表 危険物取扱者試験実施状況	78

2	防火対象物関係	79
(1)	防火管理・消防用設備等の設置状況等	79
(2)	防災物品の使用状況	79
(3)	消防設備士試験	79
(4)	消防設備士義務講習	79
(5)	防火対象物定期点検報告制度	79
資料編	第8表 消防法施行令別表第1	80
	第9表 防火管理の状況	81
	第10表 甲種防火対象物防火管理者選任状況等	82
	第11表 建築同意事務処理状況	85
	第12表 防火対象物及び予防査察実施状況	86
	第13表 消防用設備等の点検報告等の実施状況	87
	第14表 消防用設備等設置状況	88
	第15表 防災物品使用状況	90
	第16表 消防設備士試験実施状況	91
	第17表 消防設備士義務講習状況	92
	第18表 防火対象物定期点検報告制度に係る防火対象物数	93
3	幼年、少年消防クラブ及び婦人防火クラブ	94

V 防 災

1	防災行政の概況	97
2	災害被害状況	97
3	災害警戒本部設置状況	97
4	防災訓練実施状況	98
5	防災行政無線	99
6	長崎県防災航空隊	99
7	離島の救急患者搬送	101
資料編	第1表 県内救急患者搬送用ヘリポート（飛行場外離着陸場）設置状況	101
	第2表 平成25年災害被害状況	102
	第3表 最近5ヵ年間の災害被害状況	104
	第4表 平成25年(2013年)災害警戒本部設置状況	106
	第5表 長崎県防災行政無線局配置図	107
	第6表 長崎県防災行政無線通信システム回線構成図	108
	第7表 最近10年間の自衛隊航空機災害派遣要請に基づく 急患搬送の実施状況(県防災ヘリでの搬送を含む)	109
	第8表－1 防災会議・地域防災計画、勤務時間外の情報連絡体制等	110
	第8表－2 防災訓練等実施状況	112
	第8表－3 防災無線通信施設等の状況	114
	第8表－4 防災無線通信施設等の状況、自主防災組織の現況	116
	第8表－5 自主防災組織の現況（つづき）、災害危険箇所等の現況	118
	第8表－6 避難場所の現況	120

VI 高圧ガス・火薬

1	高圧ガス行政の現況	123
(1)	液化石油ガス消費者保安対策	123
(2)	一般高圧ガス消費者保安対策	123
(3)	高圧ガス製造所等の保安対策	123
(4)	高圧ガスの輸送保安対策	123
2	火薬行政の現況	124
(1)	監視・指導の徹底	124
(2)	保安意識の高揚	124
(3)	猟銃等の保安管理の徹底	124
資料編	第1表 高圧ガス製造所等の市郡別設置状況	125
	第2表 高圧ガス許認可・検査等件数(平成24年度)	125
	第3表 高圧ガス事故	126
	第4表 原因別LPガス事故件数	127
	第5表 場所別LPガス事故件数	127
	第6表 高圧ガス試験実施状況	128
	第7表 火薬関係販売所・貯蔵所の状況	129
	第8表 火薬関係許認可件数	130
	第9表 立入検査状況	130
	第10表 火薬類事故の発生状況	131
	第11表 火薬類取扱保安責任者試験実施状況	131
	第12表 免状交付状況	132

VII 消防学校

1	沿革	133
2	組織	137
3	教育の現況	137
(1)	消防職員に対する教育	137
(2)	消防団員に対する教育	140
(3)	その他の教育	140
4	教育訓練の教科目別時間(平成25年度)	151
5	消防学校の概要	159

VIII その他の資料

1	表彰	161
2	長崎県消防ポンプ操法大会の成績(第15回~32回)	165
3	全国消防操法大会出場チーム成績(第4回~24回)	165
4	全国女性消防操法大会出場チーム成績(第4回~21回)	166
5	第31回長崎県消防救助技術指導大会成績	167
6	長崎県内消防機関の名称及び所在地	168

(注) 表及び図の配置について

文中で引用している番号付の表については、該当する項目の末尾にまとめて載せた。
その他の表及び図については、原則として該当する小項目の後ろに続けて載せた。

I 消 防 力 の 概 要

1 消 防 組 織

(1) 消防機関と人員

平成26年4月1日現在における市町の消防機関と人員の状況は、第1表のとおりである。

市町の消防組織の現況

第1表

区 分			平成25. 4. 1 現 在 B	平成26. 4. 1 現 在 B	増 — 減 A	対前年比 B/A×100
常 備 消 防	消 防 本 部		10	10	0	100.0
	消 防 署		17	17	0	100.0
	出 張 所		67	68	1	101.5
	消 防 職 員	消 防 吏 員	1,711	1,717	6	100.4
		その他の職員	13	10	△ 3	76.9
		計	1,724	1,727	3	100.2
非 常 備 消 防	消 防 団		21	21	0	100.0
	分 団		721	718	△ 3	99.6
	消 防 団 員		20,428	20,201	△ 227	98.9

※ 平成17年10月以降、県下全市町が常備消防体制となった。(P9「長崎県常備消防体制一覧表」、P10～11「消防圏現況図」参照)

消防団は各市町に1団ずつ設置されている。

次に、消防職員数及び消防団員数の過去10年間の推移をみると、第2表に示すとおりである。

消防職員及び消防団員数の推移（平成17年～平成26年）

第2表

区 分	消 防 職 員			消 防 団 員
	消 防 吏 員	そ の 他 の 職 員	計	
平 成 17 年	(8) 1,669	19	(8) 1,688	22,203
平 成 18 年	(8) 1,668	19	(8) 1,687	21,763
平 成 19 年	(8) 1,680	17	(8) 1,697	21,455
平 成 20 年	(8) 1,673	17	(8) 1,689	21,132
平 成 21 年	1,654	18	1,672	20,931
平 成 22 年	1,656	15	1,671	20,854
平 成 23 年	1,675	14	1,689	20,711
平 成 24 年	1,722	13	1,735	20,576
平 成 25 年	1,711	13	1,724	20,428
平 成 26 年	1,717	10	1,727	20,201

※（ ）内は伊万里市消防本部福島分署の数

(2) 消防吏員、消防団員の年齢階層別構成比

平成 26 年 4 月 1 日現在の年齢階層別構成比をみると第 3 表のとおりであり、消防吏員は 20 歳から 29 歳までの階層が最も多く、全体の 32.8%、消防団員では 30 歳から 39 歳までの階層が多く全体の 40.1%を占めている。

平均年齢は、消防吏員で 38.7 歳（前年 39.2 歳）、消防団員で 38.5 歳（前年 38.4 歳）となっている。

消防吏員及び消防団員の年齢階層別構成比

第 3 表

区 分	消 防 吏 員		消 防 団 員	
	人 員	構 成 比 (%)	人 員	構 成 比 (%)
20 歳 未 満	49	2.9	94	0.5
20 ～ 29	563	32.8	3,572	17.7
30 ～ 39	344	20.0	8,103	40.1
40 ～ 49	241	14.0	5,605	27.7
50 ～ 59	463	27.0	2,269	11.2
60 歳 以 上	57	3.3	558	2.8
計	1,717	100.0	20,201	100.0

2 消 防 施 設

(1) 消防機械

平成 26 年 4 月 1 日現在における消防機械の保有数並びにその推移は第 4 表から第 5 表のとおりである。

消 防 機 械 保 有 数

第4表

区 分	消 防 本 部 ・ 署			消 防			団	
	平成25. 4. 1 現在 A	平成26. 4. 1 現在 B	B－A	対前年比 (%) B／A×100	平成25. 4. 1 現在 A	平成26. 4. 1 現在 B		
普通 消 防 ポ ン プ 自 動 車	67	68	1	101. 5	283	278	△ 5	98. 2
水 槽 付 消 防 ポ ン プ 自 動 車	37	34	△ 3	91. 9	11	11	0	100. 0
は し ご 付 消 防 ポ ン プ 自 動 車	16	16	0	100. 0				
屈 折 は し ご 付 消 防 ポ ン プ 自 動 車	0	0	0	—				
化 学 消 防 自 動 車	9	9	0	100. 0				
救 急 自 動 車	90	93	3	103. 3				
指 揮 車	20	20	0	100. 0	33	35	2	106. 1
消 防 艇	1	1	0	100. 0				
救 助 工 作 車	18	18	0	100. 0				
小 型 動 力 ポ ン プ	8	9	1	112. 5	1, 083	944	△ 139	87. 2
そ の 他 の 消 防 自 動 車	64	64	0	100. 0	16	18	2	112. 5

消防機械の保有数の推移（平成17年～平成26年）

第5表

区 分		17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
消 防 本 部 ・ 消 防 署	普通消防ポンプ自動車	68	67	66	66	66	68	66	68	67	68
	水槽付消防ポンプ自動車	37	38	40	40	40	38	39	38	37	34
	はしご付消防ポンプ自動車	15	15	15	15	15	15	16	16	16	16
	化学消防自動車	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9
	急救自動車	84	86	86	87	88	88	89	90	90	93
	指揮車	25	20	20	20	20	20	21	20	20	20
消 防 団	消防艇	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	救助工作車	16	16	17	15	17	17	17	18	18	18
	小型動力ポンプ	4	4	6	5	4	4	8	9	8	9
	その他の消防自動車	65	75	71	73	71	72	71	65	64	64
	普通消防ポンプ自動車	296	296	296	288	288	270	285	287	283	278
	水槽付消防ポンプ自動車	10	10	10	10	10	10	11	11	11	11
消 防 団	指揮車	25	27	28	30	34	35	34	33	33	35
	小型動力ポンプ積載車	822	831	838	837	839	833	836	837	839	824
	小型動力ポンプ	1,088	1,059	1,063	1,049	1,063	1,035	1,098	1,107	1,083	944
	その他の消防自動車	24	30	59	42	42	23	29	23	16	18

(2) 消防水利

平成 26 年 4 月 1 日現在の消防水利の保有状況は第 6 表のとおりである。

また、過去 10 年間の推移は第 7 表のとおりとなっている。

消 防 水 利 の 保 有 数

第 6 表

区 分			平25. 4. 1 現在 A	平26. 4. 1 現在 B	増減 B - A	対前年比 (%) B / A × 100
合 計			23, 372	25, 290	1, 918	108. 2
消 火 栓	小 計		14, 359	16, 237	1, 878	113. 1
	公 設		14, 029	15, 660	1, 631	111. 6
	私 設		330	577	247	174. 8
防 火 水 槽 及 び 井 戸	小 計	防 小 計	9, 004	9, 044	40	100. 4
		火 100m ³ 以上	196	196	0	100. 0
		水 40m ³ ～100m ³ 未満	7, 461	7, 503	42	100. 6
		槽 20m ³ ～40m ³ 未満	1, 347	1, 345	△ 2	99. 9
	井戸	小 計	9	9	0	100. 0
	公 設	防 小 計	8, 430	8, 467	37	100. 4
		火 100m ³ 以上	170	170	0	100. 0
		水 40m ³ ～100m ³ 未満	7, 121	7, 158	37	100. 5
		槽 20m ³ ～40m ³ 未満	1, 139	1, 139	0	100. 0
	井戸	小 計	1	1	0	100. 0
	私 設	防 小 計	574	577	3	100. 5
		火 100m ³ 以上	26	26	0	100. 0
		水 40m ³ ～100m ³ 未満	340	345	5	101. 5
		槽 20m ³ ～40m ³ 未満	208	206	△ 2	99. 0
	井戸	小 計	8	8	0	100. 0
そ の 他 の 消 防 水 利			1, 693	1, 231	△ 462	72. 7

消防水利の推移（平成 17 年～平成 26 年）

第 7 表

区 分		17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
防火水槽	40m ³ 以上	7,168	7,157	7,225	7,284	7,436	7,454	7,573	7,599	7,657	7,699
	20m ³ ～40m ³	1,482	1,332	1,324	1,205	1,192	1,188	1,250	1,259	1,347	1,345
消火栓（公設）		13,497	11,622	12,809	12,815	13,464	13,600	13,927	14,100	14,029	15,660

(3) 消防・救急業務用無線通信施設及び火災通報施設

消防無線電話は、消防機関が火災や災害現場の消防隊、救急隊などに対し指示又は連絡をとる場合など広範囲に活用されている。

火災報知用電話は、加入電話又は公衆電話によって消防機関に火災、その他の災害の発生を通報するものであり、「119 番」に該当する。

消防電話は、消防本部・署等の消防機関相互を結ぶ専用電話である。

これらの平成 26 年 4 月 1 日現在の保有状況は第 8 表のとおりである。また、過去 10 年間の推移は第 9 表のとおりである。

消防・救急業務用無線通信施設及び火災通報施設

第 8 表

区 分		平25. 4. 1 現在 A	平26. 4. 1 現在 B	増減 B－A	対前年比(%) B／A×100
消防用・無線 救急業務局	固 定 局	73	71	△ 2	97.3
	基 地 局	61	64	3	104.9
	移 動 局	917	1,057	140	115.3
救 急 指 令 装 置		12	12	0	100.0
電 話	計	665	659	△ 6	99.1
	火災報知専用電話	183	175	△ 8	95.6
	消 防 電 話	129	129	0	100.0
	加 入 電 話	353	355	2	100.6

消防・救急業務用無線通信施設及び火災通報施設の推移

(平成 17 年～平成 26 年)

第9表

区 分		17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
消防用・無線救急業務局	固定局	193	193	112	114	112	109	106	104	73	71
	基地局	59	78	66	68	68	61	61	61	61	64
	移動局	722	727	734	745	747	638	925	921	917	1,057
救急指令装置		13	13	12	12	13	13	13	13	12	12
電 話	計	901	966	778	764	695	687	683	640	665	659
	火災報知専用電話	235	274	205	205	186	180	180	171	183	175
	消防電話	242	244	208	210	168	168	165	134	129	129
	加入電話	424	448	365	349	341	339	338	335	353	355

3 消防力の充足状況

区 分		市町村消防施設整備計画実態調査 (平成24年4月1日現在)			現況調査 (平成26年4月1日現在)	
		基準数 A	現有数 B	充足率 (%) B/A	現有数 C	充足率 (%) C/A
消防本部	消防職員	2,599人	1,735人	66.8	1,727人	66.4
	消防ポンプ自動車	113台	99台	87.6	102台	90.3
消防団	消防団員	27,606人	20,576人	74.5	20,201人	73.2
	消防ポンプ自動車	298台	298台	100.0	289台	97.0
消防水利		23,856	14,504	60.8	23,359	97.9

※ 実態調査の消防ポンプ自動車数は、非常用車両（予備車両）は含まない。

※ 実態調査の消防水利数は、水利の面積算定の有効区域となる四角形（メッシュ）枠の合計であり、現況調査の消防水利の箇所数とは計上の基準が異なる。

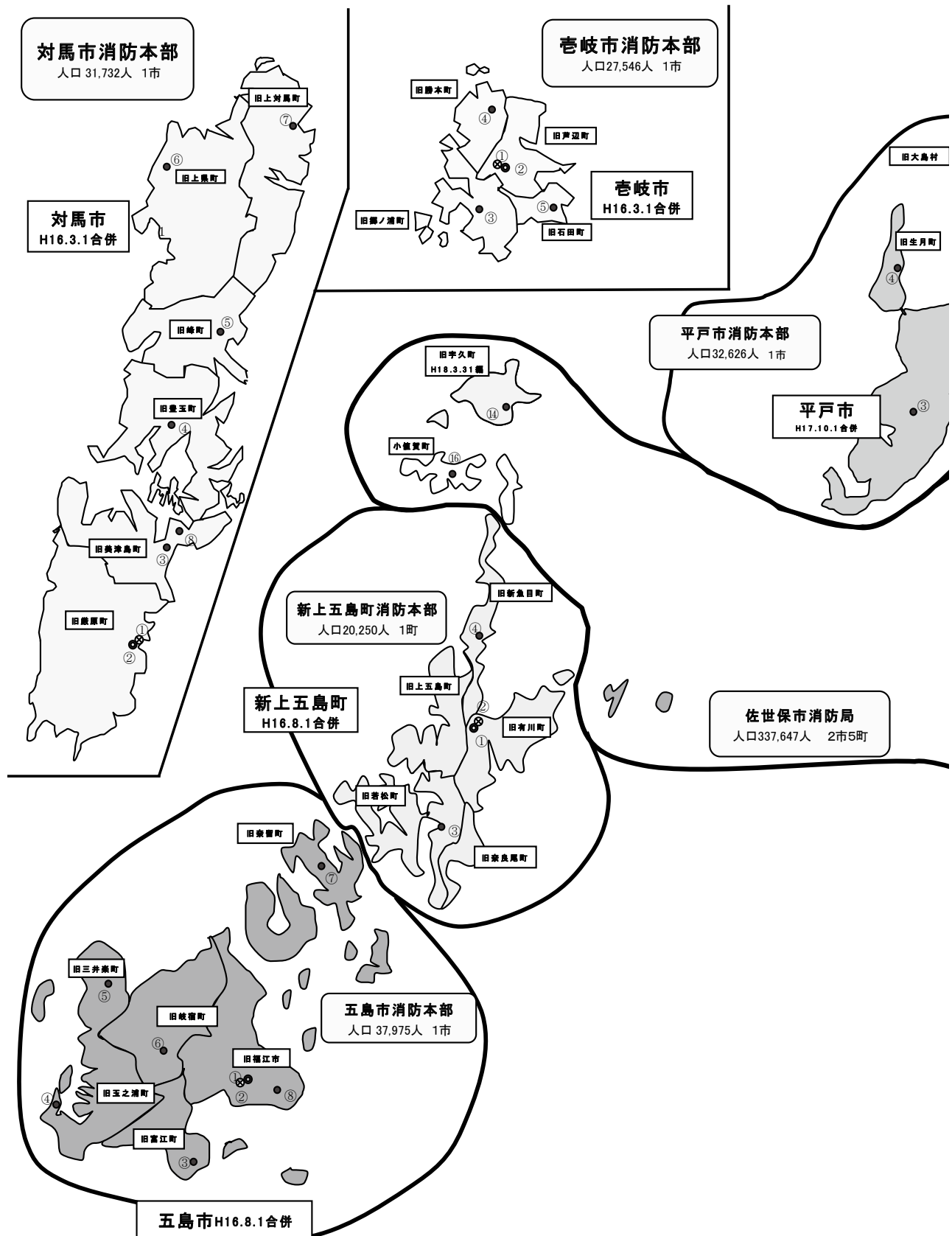
※ 上記表における現況調査の消防水利の現有数は、消火栓の公設及び防火水槽の 40 m³以上とする。

長崎県常備消防体制一覧表

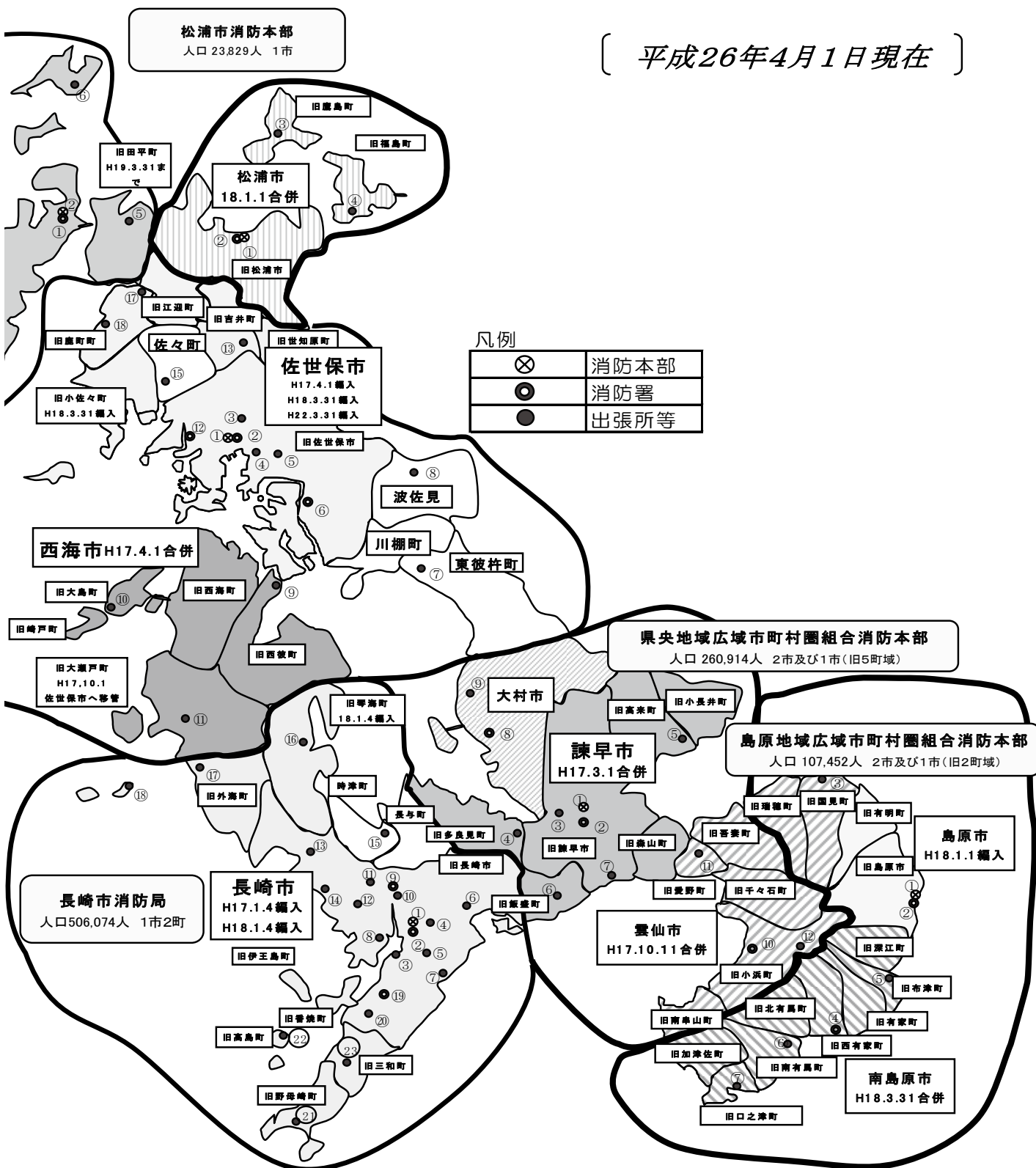
(平成26年4月1日現在)

消 防 本 部 別	広 域	構 成 市町数	消 防 職員数	構 成 市 町 村
長崎市消防局 S23.3.7	事務委託 S47.4.1	1市2町	507人	受託 長崎市 委託 長与町 時津町
佐世保市消防局 S23.3.7	事務委託 S48.4.1	2市5町	370人	受託 佐世保市 委託 東彼杵町 川棚町 波佐見町 西海市 小値賀町 佐々町
平戸市消防本部 S46.4.1	単 独 H17.10.1	1市	76人	平戸市
松浦市消防本部 H22.4.1(松浦(組)消 防本部S47.4.1)	単 独 H22.4.1	1市	68人	松浦市
対馬市消防本部 S49.4.1	単 独 H16.3.1	1市	95人	対馬市
壱岐市消防本部 S47.4.1	単 独 H16.3.1	1市	60人	壱岐市
五島市消防本部 S48.4.1	単 独 H16.8.1	1市	95人	五島市
新上五島町消防本部 S49.4.1	単 独 H16.8.1	1町	69人	新上五島町
県央(組)消防本部 S47.4.1	一部事務 組 合 S47.4.1	3市	241人	諫早市 大村市 雲仙市の一部(旧愛野町、吾妻町、千々 石町、小浜町、南串山町区域)
島原(組)消防本部 S46.4.1	一部事務 組 合 S46.4.1	3市	146人	島原市 雲仙市の一部(旧国見町、瑞穂町区域) 南島原市

消 防 圏



現 況 図



人口は平成26年4月1日現在の推計人口

常 備 消 防

第1表

区分 消防本部名		署 所 ・ 職 員							管 内 概 要		
		消 防 署 数	出 張 所 数	消 防 職 員					面 積 (km ²) (22. 10. 1) 現 在	人 口 (26. 4. 1) 現 在	世帯数 (26. 4. 1) 現 在
				消 防 吏 員	平 均 年 の 齢	そ の 他 の 職 員	計	条 例 定 数			
県 内 消 防 本 部	県内消防本部計	17	68	1,717	38.7	10	1,727	1,753	4,105.33	1,386,045	564,767
	長崎市消防局	3	19	506	41.9	1	507	512	456.01	506,074	217,655
	佐世保市消防局	3	14	367	41.1	3	370	368	893.65	337,647	135,708
	平戸市消防本部	1	4	76	33.9	0	76	78	235.63	32,626	12,720
	松浦市消防本部	1	2	68	37.7	0	68	70	130.38	23,829	9,062
	対馬市消防本部	1	7	95	39.4	0	95	106	708.85	31,732	13,363
	壱岐市消防本部	1	3	60	34.5	0	60	63	138.56	27,546	10,323
	五島市消防本部	1	5	90	34.2	5	95	110	420.85	37,975	17,932
	新上五島町 消防本部	1	2	69	35.7	0	69	70	213.98	20,250	9,070
	県央地域広域 市町村圏組合	3	8	241	35.8	0	241	231	590.27	260,914	98,713
	島原地域広域 市町村圏組合	2	4	145	34.7	1	146	145	317.15	107,452	40,221

の 概 要

(平成 26 年 4 月 1 日現在)

消 防 施 設 の 概 要																
市 町 村 数	普 通 消 防 車	ボ ン ブ 付 自 動 消 防 車	水 槽 付 自 動 消 防 車	は 消 防 し 自 動 付 車	屈 折 消 防 ポ ン プ 自 動 付 車	大 型 高 所 放 水 車	泡 原 液 搬 送 車	化 学 消 防 自 動 車	救 急 自 動 車	指 揮 車	消 防 艇	救 助 工 作 車	小 型 動 力 ポ ン プ	そ の 他 車 両	消 防 基 礎 地 固 定 局	無 線 移 動 局
21	68	34	16	0	0	1	9	93	20	1	18	9	63	124	978	
3	24	4	4	0	0	0	1	18	4	1	3	0	10	16	327	
7	9	8	4	0	0	1	3	20	3	0	3	5	15	13	108	
1	2	4	1	0	0	0	0	6	1	0	1	0	3	13	91	
1	2	2	0	0	0	0	0	5	1	0	1	0	3	7	34	
1	6	1	0	0	0	0	2	8	1	0	2	2	6	28	61	
1	2	3	1	0	0	0	1	4	1	0	1	2	3	7	72	
1	7	1	1	0	0	0	1	7	1	0	1	0	1	8	65	
1	3	1	0	0	0	0	0	5	2	0	1	0	3	5	30	
3	9	5	4	0	0	0	1	12	4	0	3	0	11	15	113	
2	4	5	1	0	0	0	0	8	2	0	2	0	8	12	77	

消 防 団 及 び

第2表

区分 市町名	管 内 概 要			消 防 団					
	面積 (km ²) (22. 10. 1現在)	人口 (人) (26. 4. 1現在)	世帯数 (26. 4. 1現在)	団 数	分 団 数	団 員 数	う ち 女 性	平 均 年 齢	条 例 定 数
県 計	4, 105. 33	1, 386, 045	564, 767	21	718	20, 201	255	38. 5	22, 395
長 崎 市	406. 43	433, 936	190, 572	1	69	2, 793	33	41. 4	3, 314
佐 世 保 市	426. 47	254, 546	105, 273	1	60	1, 725	25	42. 7	1, 920
島 原 市	82. 78	45, 890	17, 412	1	24	629	10	32. 0	639
諫 早 市	321. 25	138, 262	51, 968	1	78	1, 773	12	35. 4	2, 042
大 村 市	126. 56	91, 877	35, 857	1	15	630	20	38. 2	700
平 戸 市	235. 63	32, 626	12, 720	1	30	1, 016	17	39. 8	1, 079
松 浦 市	130. 38	23, 829	9, 062	1	27	884	0	39. 5	899
対 馬 市	708. 85	31, 732	13, 363	1	61	1, 552	9	37. 6	1, 900
壱 岐 市	138. 56	27, 546	10, 323	1	32	940	35	36. 4	1, 020
五 島 市	420. 85	37, 975	17, 932	1	30	1, 413	37	42. 8	1, 540
西 海 市	241. 95	29, 427	11, 560	1	58	1, 303	10	37. 0	1, 460
雲 仙 市	206. 92	44, 811	16, 263	1	64	1, 509	1	34. 2	1, 652
南 島 原 市	169. 91	47, 526	17, 434	1	51	1, 298	0	35. 8	1, 343
長 与 町	28. 81	42, 070	15, 984	1	10	283	0	36. 6	290
時 津 町	20. 77	30, 068	11, 099	1	11	238	0	37. 3	240
東 彼 杵 町	74. 25	8, 456	2, 707	1	8	375	6	36. 1	379
川 棚 町	37. 25	14, 150	5, 120	1	8	272	9	37. 6	290
波 佐 見 町	55. 97	14, 973	4, 858	1	9	326	6	34. 5	330
小 値 賀 町	25. 46	2, 606	1, 235	1	10	148	10	40. 3	156
佐 々 町	32. 30	13, 489	4, 955	1	7	169	5	37. 7	202
新上五島町	213. 98	20, 250	9, 070	1	56	925	10	43. 7	1, 000

消 防 水 利 の 概 要

(平成 26 年 4 月 1 日現在)

消 防 施 設 (団 有)				消 防 水 利								
普 通 消 防 車	水 槽 付 自 動 防 車	小 型 動 力 ポ ン プ	そ の 他 の 車 両	合 計	消 火 栓		防 火 水 槽				井 戸	そ の 他
					公 設	私 設	100 m ³ 以 上	60 ～ 100 m ³ 未 満	40 ～ 60 m ³ 未 満	20 ～ 40 m ³ 未 満		
278	11	944	17	26, 521	15, 660	577	196	338	7, 165	1, 345	9	1, 231
37	0	127	0	5, 704	3, 848	259	28	20	911	493	0	145
53	2	38	0	5, 118	3, 805	163	24	17	868	76	0	165
18	0	13	0	843	446	11	4	1	317	49	0	15
24	0	59	0	4, 041	2, 944	93	30	103	754	104	0	13
14	1	21	0	1, 687	1, 257	23	1	11	209	63	5	118
10	1	77	0	608	189	0	0	3	348	62	0	6
12	0	49	0	483	125	0	2	4	252	99	0	1
20	0	114	0	486	23	0	3	1	362	0	3	94
7	0	62	1	1, 234	574	0	0	0	651	0	0	9
8	0	92	4	1, 280	461	0	1	4	383	3	0	428
6	0	90	1	778	269	27	1	2	388	78	1	12
14	0	32	7	782	173	0	20	44	328	136	0	81
19	1	46	0	928	359	0	8	46	425	57	0	33
2	0	8	0	511	352	0	0	0	145	8	0	6
3	0	9	0	377	192	1	2	0	163	10	0	9
1	1	15	0	185	17	0	2	0	146	0	0	20
6	0	7	0	187	27	0	1	2	64	52	0	41
4	0	12	1	602	421	0	2	5	145	25	0	4
5	1	4	0	65	3	0	9	8	41	2	0	2
5	2	8	2	204	67	0	0	0	134	3	0	0
10	2	61	1	418	108	0	58	67	131	25	0	29

階 級 別 消 防 職 員 数

第3表

(平成26年4月1日現在)

区分 消防本部名	消 防 吏 員										その他の職員	総計	条例定数
	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	計	うち女性			
県 計	3	10	33	132	332	534	112	561	1,717	16	10	1,727	1,753
長 崎 市	1	4	10	57	113	183	0	138	506	5	1	507	512
佐 世 保 市	1	4	4	18	56	108	67	109	367	7	3	370	368
平 戸 市	0	0	1	6	21	18	12	18	76	0	0	76	78
松 浦 市	0	0	1	10	18	16	0	23	68	0	0	68	70
対 馬 市	0	0	1	5	26	20	12	31	95	1	0	95	106
壱 岐 市	0	0	1	7	7	17	9	19	60	1	0	60	63
五 島 市	0	0	1	1	17	32	0	39	90	0	5	95	110
新上五島町	0	0	1	2	13	24	0	29	69	1	0	69	70
県央（組）	1	1	8	14	38	72	9	98	241	0	0	241	231
島原（組）	0	1	5	12	23	44	3	57	145	1	1	146	145

年 齢 別 消 防 吏 員 数

第4表

(平成26年4月1日現在)

区分 消防本部名	20歳未満	20歳 S 24歳	25歳 S 29歳	30歳 S 34歳	35歳 S 39歳	40歳 S 44歳	45歳 S 49歳	50歳 S 54歳	55歳 S 59歳	60歳以上	合計	平均年齢
県 計	49	279	284	178	166	141	100	169	294	57	1,717	38.7
長 崎 市	10	74	63	37	38	45	50	50	91	48	506	41.9
佐 世 保 市	6	41	51	43	29	31	27	57	78	4	367	41.1
平 戸 市	0	14	23	12	6	3	9	6	3	0	76	33.9
松 浦 市	3	10	11	6	13	5	1	4	15	0	68	37.7
対 馬 市	4	19	12	6	7	9	3	6	29	0	95	39.4
壱 岐 市	4	16	10	3	7	5	4	5	6	0	60	34.5
五 島 市	2	17	23	11	13	7	4	4	9	0	90	34.2
新上五島町	7	18	10	4	5	4	0	4	17	0	69	35.7
県央（組）	6	39	44	40	37	25	0	24	22	4	241	35.8
島原（組）	7	31	37	16	11	7	2	9	24	1	145	34.7

在職年数別消防吏員数

第5表

(平成26年4月1日現在)

区分 消防本部名	5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上	合計
県 計	455	257	129	119	146	112	499	1,717
長 崎 市	110	46	38	37	37	57	181	506
佐 世 保 市	93	43	20	16	34	43	118	367
平 戸 市	23	24	4	2	7	1	15	76
松 浦 市	18	7	8	5	10	2	18	68
対 馬 市	26	14	0	4	14	0	37	95
壱 岐 市	21	9	5	3	5	4	13	60
五 島 市	21	26	7	6	13	5	12	90
新上五島町	24	14	3	6	1	0	21	69
県央（組）	59	46	32	36	18	0	50	241
島原（組）	60	28	12	4	7	0	34	145

階級別消防団員数

第6表

(平成26年4月1日現在)

区分 市町名	団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員	合 計	うち 女性	条 例 定 数
県 計	21	191	802	769	1,645	3,916	12,857	20,201	255	22,395
長 崎 市	1	18	88	87	232	741	1,626	2,793	33	3,314
佐 世 保 市	1	17	67	74	162	322	1,082	1,725	25	1,920
島 原 市	1	6	31	24	49	145	373	629	10	639
諫 早 市	1	8	88	82	146	220	1,228	1,773	12	2,042
大 村 市	1	3	22	15	46	107	436	630	20	700
平 戸 市	1	12	30	30	55	124	764	1,016	17	1,079
松 浦 市	1	2	34	27	58	191	571	884	0	899
対 馬 市	1	22	70	61	194	255	949	1,552	9	1,900
壱 岐 市	1	14	33	36	73	209	574	940	35	1,020
五 島 市	1	13	31	30	124	327	887	1,413	37	1,540
西 海 市	1	16	58	65	126	236	801	1,303	10	1,460
雲 仙 市	1	8	77	64	105	338	916	1,509	1	1,652
南 島 原 市	1	24	53	58	120	260	782	1,298	0	1,343
長 与 町	1	2	10	9	19	40	202	283	0	290
時 津 町	1	2	10	10	19	42	154	238	0	240
東 彼 杵 町	1	2	10	8	18	59	277	375	6	379
川 棚 町	1	2	8	7	15	29	210	272	9	290
波 佐 見 町	1	1	9	9	9	60	237	326	6	330
小 値 賀 町	1	1	10	10	0	59	67	148	10	156
佐 々 町	1	1	7	7	14	35	104	169	5	202
新上五島町	1	17	56	56	61	117	617	925	10	1,000

年 齡 別 消 防 団 員 数

第7表

(平成26年4月1日現在)

区分 市町名	20歳 未満	20歳 ～ 24歳	25歳 ～ 29歳	30歳 ～ 34歳	35歳 ～ 39歳	40歳 ～ 44歳	45歳 ～ 49歳	50歳 ～ 54歳	55歳 ～ 59歳	60歳 以上	合 計	平 均 年 齢
県 計	94	1,006	2,566	3,865	4,238	3,378	2,227	1,407	862	558	20,201	38.5
長 崎 市	18	144	261	367	465	488	362	308	209	171	2,793	41.4
佐世保市	9	37	134	225	309	293	224	211	182	101	1,725	42.7
島 原 市	5	43	181	223	115	36	15	10	1	0	629	32.0
諫 早 市	7	105	299	410	455	311	130	40	9	7	1,773	35.4
大 村 市	0	23	63	133	140	130	96	25	11	9	630	38.2
平 戸 市	1	38	104	176	191	189	142	112	51	12	1,016	39.8
松 浦 市	1	38	79	169	174	159	136	77	36	15	884	39.5
対 馬 市	6	74	202	302	356	296	175	90	39	12	1,552	37.6
壱 岐 市	2	31	123	220	266	176	91	25	2	4	940	36.4
五 島 市	1	41	117	217	257	217	164	147	121	131	1,413	42.8
西 海 市	10	73	196	273	317	202	93	69	42	28	1,303	37.0
雲 仙 市	19	126	299	394	325	168	115	43	16	4	1,509	34.2
南島原市	5	73	205	314	307	219	118	47	9	1	1,298	35.8
長 与 町	3	17	38	48	73	64	35	3	1	1	283	36.6
時 津 町	0	10	36	47	48	53	29	10	4	1	238	37.3
東彼杵町	2	33	63	74	76	59	42	10	11	5	375	36.1
川 棚 町	2	23	36	34	57	54	47	12	6	1	272	37.6
波佐見町	2	35	52	82	74	49	20	8	3	1	326	34.5
小値賀町	0	8	16	24	29	16	25	16	13	1	148	40.3
佐 々 町	1	7	20	39	31	33	22	12	4	0	169	37.7
新上五島町	0	27	42	94	173	166	146	132	92	53	925	43.7

在職年数別消防団員数

第8表

(平成26年4月1日現在)

区分 市町名	5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上	合計
県 計	5,038	4,732	4,099	2,941	1,772	944	675	20,201
長 崎 市	734	517	431	420	278	225	188	2,793
佐 世 保 市	401	403	291	287	163	105	75	1,725
島 原 市	240	226	108	41	9	4	1	629
諫 早 市	492	477	426	230	108	22	18	1,773
大 村 市	206	147	124	78	44	24	7	630
平 戸 市	241	236	192	140	91	74	42	1,016
松 浦 市	195	195	181	150	106	37	20	884
対 馬 市	268	283	379	261	197	89	75	1,552
壱 岐 市	231	293	197	142	56	14	7	940
五 島 市	313	355	282	182	131	69	81	1,413
西 海 市	342	303	285	197	85	51	40	1,303
雲 仙 市	386	395	369	211	94	44	10	1,509
南島原市	318	344	302	188	101	33	12	1,298
長 与 町	82	63	66	36	28	6	2	283
時 津 町	67	53	44	41	19	10	4	238
東彼杵町	93	82	76	60	43	16	5	375
川 棚 町	69	50	51	50	32	16	4	272
波佐見町	100	79	73	43	26	4	1	326
小値賀町	43	29	22	22	13	16	3	148
佐 々 町	54	34	31	22	19	4	5	169
新上五島町	163	168	169	140	129	81	75	925

消 防 機 関 の

第9表

区分 消防本部名	合計		火災		風水害等		演習訓練		救急		救助活動	
	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員
県 計	108,328	346,548	579	6,919	90	320	4,134	19,639	61,896	185,260	599	5,281
長 崎 市	36,431	121,930	147	2,796	6	31	529	3,072	23,434	70,688	210	2,797
佐 世 保 市	23,975	75,858	115	816	41	146	74	535	15,079	45,371	152	1,489
平 戸 市	5,383	15,462	28	332	15	50	307	1,098	1,644	4,776	15	73
松 浦 市	2,216	3,912	12	78	0	0	12	79	1,035	295	14	31
対 馬 市	2,394	6,510	19	144	18	59	51	273	1,544	4,516	21	64
壱 岐 市	2,147	6,815	30	489	6	18	6	134	1,601	4,803	14	78
五 島 市	4,391	11,310	34	292	1	3	650	1,530	1,600	4,824	11	22
新 上 五 島 町	4,070	13,229	10	182	0	0	521	2,845	809	2,450	9	33
県 央 (組)	16,738	53,796	89	1,229	2	6	398	2,068	9,782	30,484	112	473
島 原 (組)	10,583	37,726	95	561	1	7	1,586	8,005	5,368	17,053	41	221

出 動 状 況 (消防本部・署)

(平成 25 年中)

広報・指導		警防調査		火災原因 調 査		特別警戒		捜索		予防査察		誤報等		その他	
回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員
8,319	27,279	6,741	20,559	546	2,593	1,341	4,688	81	341	13,169	40,350	82	578	10,751	32,741
2,499	8,951	1,233	3,693	147	499	397	1,934	0	0	5,447	17,704	9	243	2,373	9,522
1,266	4,288	2,046	6,815	118	585	172	534	21	68	2,780	8,728	37	158	2,074	6,325
96	452	629	2,140	28	196	15	54	2	14	549	1,912	2	13	2,053	4,352
256	780	315	902	13	40	1	3	8	21	86	229	3	18	461	1,436
181	422	90	209	20	110	33	113	6	54	406	526	5	20	0	0
81	198	282	618	38	152	5	25	10	91	49	98	0	0	25	111
545	1,206	865	1,870	33	96	267	573	26	42	256	564	6	31	97	257
517	1,617	80	337	14	84	219	687	8	51	147	448	0	0	1,736	4,495
1,883	6,110	413	1,492	74	398	209	689	0	0	2,298	5,932	4	32	1,474	4,883
995	3,255	788	2,483	61	433	23	76	0	0	1,151	4,209	16	63	458	1,360

消 防 機 関 の

第 10 表

区分 市町名	合計		火災		風水害等		演習訓練		救急		救助活動	
	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員
県 計	3, 143	143, 975	431	21, 883	59	1, 582	787	38, 956	11	46	1	7
長 崎 市	102	6, 397	74	1, 891	0	0	7	586	0	0	0	0
佐 世 保 市	281	35, 196	45	1, 854	4	100	13	4, 576	0	0	0	0
島 原 市	69	9, 891	10	3, 744	0	0	5	1, 173	0	0	0	0
諫 早 市	130	11, 187	38	1, 930	6	196	27	4, 763	0	0	0	0
大 村 市	294	8, 093	39	1, 530	1	21	81	2, 805	0	0	0	0
平 戸 市	55	3, 533	21	1, 042	9	100	4	1, 013	0	0	0	0
松 浦 市	37	3, 308	10	453	13	78	4	792	0	0	0	0
対 馬 市	38	3, 128	13	664	5	537	2	108	0	0	0	0
壱 岐 市	43	2, 901	29	2, 080	1	8	3	230	0	0	0	0
五 島 市	250	8, 897	20	773	2	14	110	4, 801	0	0	0	0
西 海 市	179	6, 861	8	333	3	137	65	2, 149	11	46	1	7
雲 仙 市	377	16, 080	52	2, 099	12	284	86	6, 564	0	0	0	0
南 島 原 市	328	10, 464	36	1, 925	3	107	67	2, 316	0	0	0	0
長 与 町	27	747	3	210	0	0	1	210	0	0	0	0
時 津 町	65	2, 353	4	124	0	0	7	548	0	0	0	0
東 彼 杵 町	275	3, 610	3	136	0	0	111	2, 238	0	0	0	0
川 棚 町	67	2, 188	2	28	0	0	45	1, 219	0	0	0	0
波 佐 見 町	21	1, 862	2	128	0	0	9	616	0	0	0	0
小 値 賀 町	43	1, 975	1	108	0	0	6	516	0	0	0	0
佐 々 町	315	2, 018	7	251	0	0	26	489	0	0	0	0
新 上 五 島 町	147	3, 286	14	580	0	0	108	1, 244	0	0	0	0

出 動 状 況 (消 防 団)

(平成 25 年中)

広報・指導		警防調査		火災原因調査		特別警戒		搜索		予防査察		誤報等		その他	
回数	人員	第9表	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員
420	9,399	179	998	0	0	525	27,282	58	3,381	1	8	15	802	656	39,631
0	0	0	0	0	0	4	3,667	3	31	0	0	6	75	8	147
118	1,801	0	0	0	0	45	4,288	9	253	0	0	0	0	47	22,324
9	283	0	0	0	0	28	2,305	3	86	0	0	0	0	14	2,300
2	10	0	0	0	0	5	2,619	5	446	0	0	1	85	46	1,138
47	1,954	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	126	1,783
10	227	0	0	0	0	6	1,056	3	49	0	0	2	46	0	0
2	100	0	0	0	0	5	1,100	3	785	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	10	1,108	5	507	0	0	3	204	0	0
0	0	0	0	0	0	2	215	8	368	0	0	0	0	0	0
52	501	0	0	0	0	30	2,138	4	321	0	0	0	0	32	349
46	1,853	0	0	0	0	32	1,921	5	101	0	0	0	0	8	314
84	1,691	0	0	0	0	51	2,207	5	230	0	0	3	392	84	2,613
0	0	2	18	0	0	22	269	0	0	1	8	0	0	197	5,821
18	188	0	0	0	0	5	139	0	0	0	0	0	0	0	0
2	32	0	0	0	0	11	451	0	0	0	0	0	0	41	1,198
22	135	8	138	0	0	131	963	0	0	0	0	0	0	0	0
4	441	0	0	0	0	9	333	1	8	0	0	0	0	6	159
0	0	0	0	0	0	3	737	0	0	0	0	0	0	7	381
4	183	0	0	0	0	8	208	0	0	0	0	0	0	24	960
0	0	168	840	0	0	98	294	0	0	0	0	0	0	16	144
0	0	1	2	0	0	20	1,264	4	196	0	0	0	0	0	0

Ⅱ 火 災

1 火災の概況

平成 25 年中の火災は第 1 表に示すように、出火件数 580 件、損害額 747,427 千円、死者数 22 名、負傷者数 71 名、建物焼損棟数 381 棟、建物焼損床面積 15,328 m²、り災世帯数 253 世帯、り災人員 623 名となった。

これを前年と比較してみると、出火件数は 82 件の増加で、死者数は同数、損害額は 7,645 千円増加している。

また、平成 25 年中の火災を 1 日当たりでみると、出火件数 1.59 件、損害額 2,048 千円、死傷者 0.06 名、建物焼損棟数 1.04 棟、建物床焼損面積 42.0 m²、林野焼損面積 0.15 a、り災世帯数 0.69 世帯、り災人員 1.71 名である。

なお、過去 10 年間の火災の発生状況は第 2 表のとおりである。

区 分	平成25年 (A)	平成24年 (B)	増 減 A-B=C	増減率 (%) C/B×100
総 出 火 件 数	580	498	82	16.5
建 物	261	267	△ 6	△ 2.2
林 野	31	23	8	34.8
車 両	50	42	8	19.0
船 舶	8	5	3	60.0
そ の 他	230	161	69	42.9
焼 損 棟 数	381	384	△ 3	△ 0.8
り 災 世 帯 数	253	254	△ 1	△ 0.4
り 災 人 員	623	586	37	6.3
焼 損 面 積				
建 物 (m ²)	15,328	12,608	2,720	21.6
林 野 (a)	56	105	△ 49	△ 46.7
損 害 額 (千 円)	747,427	739,782	7,645	1.0
死 者	22	22	0	0.0
負 傷 者	71	62	9	14.5

(注) 1. 「死者」は、火災により負傷した後、48 時間以内に死亡した者である。

2 出火件数

総出火件数は、580 件で、前年と比較すると 82 件の増加となっている。

過去 5 年間の火災種別ごとの発生件数と総件数に対する割合は次のとおりである。

区分 \ 年	平成21年		平成22年		平成23年		平成24年		平成25年	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
建 物	325	51	313	55	328	52	267	54	261	45
林 野	46	8	35	6	49	8	23	5	31	5
車 両	34	5	47	8	40	6	42	8	50	9
船 舶	9	1	7	1	6	1	5	1	8	1
そ の 他	226	35	166	30	203	33	161	32	230	40
計	640	100	568	100	626	100	498	100	580	100

(1) 月別出火件数

出火件数を月別にみると、平成 25 年中においては、8 月が 78 件（13.4%）と最も高く、次いで、9 月が 77 件（13.2%）と 12 月の 69 件（11.8%）、5 月の 61（10.5%）件の順となっている。

区分 \ 月別		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計	平均
平成 22 年	出火件数	52	62	40	47	52	54	36	41	37	47	62	38	568	47.3
	1 日あたり 出火件数	1.7	2.2	1.3	1.6	1.7	1.8	1.2	1.3	1.2	1.5	2.1	1.2		1.6
平成 23 年	出火件数	73	74	81	79	33	19	46	54	59	42	32	34	626	52.2
	1 日あたり 出火件数	2.4	2.6	2.6	2.6	1.1	0.6	1.5	1.7	2.0	1.4	1.1	1.1		1.7
平成 24 年	出 火 件 数	72	32	57	43	42	29	18	37	32	57	37	42	498	41.5
	1 日あたり 出 火 件 数	2.3	1.1	1.8	1.4	1.4	1.0	0.6	1.2	1.1	1.8	1.2	1.4		1.4
平成 25 年	出 火 件 数	49	28	42	40	61	28	29	78	77	47	32	69	580	48.3
	1 日あたり 出 火 件 数	1.6	1.0	1.4	1.3	2.0	0.9	0.9	2.5	2.6	1.5	1.1	2.2		1.6

(2) 消防本部（市町）別火災発生状況

消防本部（市町）別火災発生状況は第 3 表のとおりである。

最も出火件数の多いのは、長崎市（委託町を含む）で 147 件（25.3%）、次いで佐世保市（委託町を含む）126 件（21.7%）の順となっている。

(3) 火災の覚知方法

消防機関における火災の覚知方法を見ると、専用携帯による通報が 237 件と最も多い。

年	区分	火災 報知器	専用 電話	専用 携帯	加入 電話	携帯 電話	警察 電話	望楼	駆け つけ	事後 通知	その他	合 計
平成22年	件数	25	169	204	16	18	20		2	105	9	568
	(%)	4.4	29.8	35.9	2.8	3.2	3.5		0.4	18.4	1.6	100.0
平成23年	件数	24	194	245	31	19	21		6	73	13	626
	(%)	4.4	31.0	39.1	5.0	3.2	3.4		1.0	18.4	2.1	100.0
平成24年	件数	32	123	199	18	13	18		2	82	11	498
	(%)	6.4	24.7	40.0	3.6	2.6	3.6		0.4	16.5	2.2	100.0
平成25年	件数	25	163	237	17	23	27		3	70	15	580
	(%)	4.3	28.1	40.9	2.9	4.0	4.7		0.5	12.1	2.6	100.0

(4) 出火率

出火率（件／人口 1 万人）をみると、過去 5 カ年の県及び全国の出火件数は次表のとおりである。

区分	年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年
長 崎 県		4.3	4.0	4.4	3.5	4.1
全 国		4.0	3.6	3.9	3.4	3.7

（注） 1. 出火率とは、人口 1 万人当たりの出火件数をいう。

2. 人口は、平成 22 年の国勢調査による。

3 損害額

火災による損害額は、747,427 千円で、前年と比較すると 7,645 千円の増となった。

また、県民一人当たりでみると 524 円（前年 518 円）、1 日当たりでは、2,048 千円（前年 2,027 千円）、1 件当たりでは、1,289 千円（前年 1,486 千円）となっている。

4 出火原因

過去 10 年間の火災原因別ワースト 5 は次表のとおりである。

過去 10 年間の火災原因別ワースト 5

区分 年度	第 1 位	第 2 位	第 3 位	第 4 位	第 5 位
平成16年	放火（放火の 疑い含む） 111	たき火 106	コンロ 100	たばこ 68	火入れ 34
平成17年	たき火 147	放火（放火の 疑い含む） 90	たばこ 83	コンロ 82	火入れ 36
平成18年	たき火 105	コンロ 80	放火（放火の疑 61	たばこ 55	火遊び 26
平成19年	たき火 118	コンロ 79	たばこ 55	放火（放火の疑 47	火入れ 28
平成20年	たき火 111	コンロ 75	たばこ 57	放火（放火の 疑い含む） 54	ストーブ 18
平成21年	たき火 114	コンロ 79	たばこ 58	放火（放火の 疑い含む） 51	火入れ 34
平成22年	たき火 84	放火（放火の疑 73	コンロ 62	たばこ 43	火遊び 20
平成23年	たき火 121	放火（放火の 疑い含む） 50	たばこ 50	コンロ 45	火遊び 26
平成24年	たき火 91	コンロ 45	たばこ 42	放火（放火の 疑い含む） 39	火入れ 21
平成25年	たき火 95	コンロ 48	たばこ 42	火入れ 34	放火（放火の 疑い含む） 33

5 死傷者の実態

(1) 死傷者数

火災による死者は 22 人、負傷者は 71 人で、前年に比較して死者は同じ、負傷者は 9 人増加した。

(2) 年齢別の死者

死者を年齢別にみると、次表のとおりである。

年齢別 年度	0～ 10歳	11～ 20歳	21～ 30歳	31～ 40歳	41～ 50歳	51～ 60歳	61～ 70歳	71歳 以上	不明	合計
平成23年	0	2	1	1	3	4	5	11	0	27
平成24年	1	0	0	1	2	4	5	9	0	22
平成25年	0	0	0	1	1	1	6	13	0	22

(3) 死因別の死者

死因別にみると、火傷 8 人（36.3%）、一酸化炭素中毒 7 人（31.8%）、自殺 5 人（22.7%）となっている。

6 主な火災

損害額 2,000 万円以上の火災については、5 件（5 千万円以上 0 件、3 千万円以上 5 千万円未満 1 件、2 千万円以上 3 千万円未満 4 件）発生している。

平成25年（1月～12月）の

第1表

項目 月別	発 生 件 数						損 害 額（千円）				
	合 計	建 物	林 野	車 両	船 舶	そ の 他	合 計	建 物	林 野	車 両	船 舶
1月	49	35	4	2	0	8	56,540	55,232	0	741	0
2月	28	16	0	3	1	8	92,506	91,565	0	533	100
3月	42	21	3	4	1	13	30,654	30,140	22	419	60
4月	40	18	0	6	0	16	22,264	20,500	0	1,188	0
5月	61	15	5	6	0	35	31,278	30,069	0	676	0
6月	28	18	0	2	0	8	81,007	80,628	0	377	0
7月	29	12	2	4	0	11	12,233	7,958	0	4,183	0
8月	78	23	7	6	2	40	76,049	74,099	0	675	930
9月	77	19	2	6	2	48	97,894	89,105	0	5,856	1,151
10月	47	22	2	3	1	19	50,496	50,060	0	368	59
11月	32	18	1	3	0	10	70,974	69,540	0	840	0
12月	69	44	5	5	1	14	125,532	116,975	47	1,092	6,000
計	580	261	31	50	8	230	747,427	715,871	69	16,948	8,300

火 災 発 生 状 況

		被 災 状 況													
その他	爆発	焼損棟数					り災世帯				り災人員	焼損面積		死傷者(人)	
		合計	全焼	半焼	部分焼	ぼや	合計	全損	半損	小損		建物(㎡)	林野(a)	死者	負傷者
564	3	52	12	4	10	26	39	12	3	24	93	1,489	14	5	9
308	0	24	10	2	9	3	22	10	0	12	55	1,447	0	7	9
13	0	31	6	2	13	10	24	8	1	15	59	1,038	3	1	3
166	410	25	9	1	7	8	17	6	0	11	34	955	0	0	4
533	0	22	5	1	7	9	11	3	1	7	29	891	13	2	3
2	0	29	8	1	4	16	14	3	0	11	35	955	0	1	2
92	0	16	4	0	6	6	6	0	0	6	26	351	1	0	0
335	10	34	12	0	11	11	19	6	0	13	52	1,911	5	0	6
1,782	0	37	14	2	7	14	27	9	6	12	65	1,460	7	3	7
9	0	23	5	2	5	11	11	2	1	8	39	907	0	1	6
594	0	22	7	2	3	10	14	3	1	10	24	1,383	2	0	6
1,418	0	66	19	2	19	26	49	13	5	31	112	2,541	11	2	16
5,816	423	381	111	19	101	150	253	75	18	160	623	15,328	56	22	71

最 近 10 年 間 の

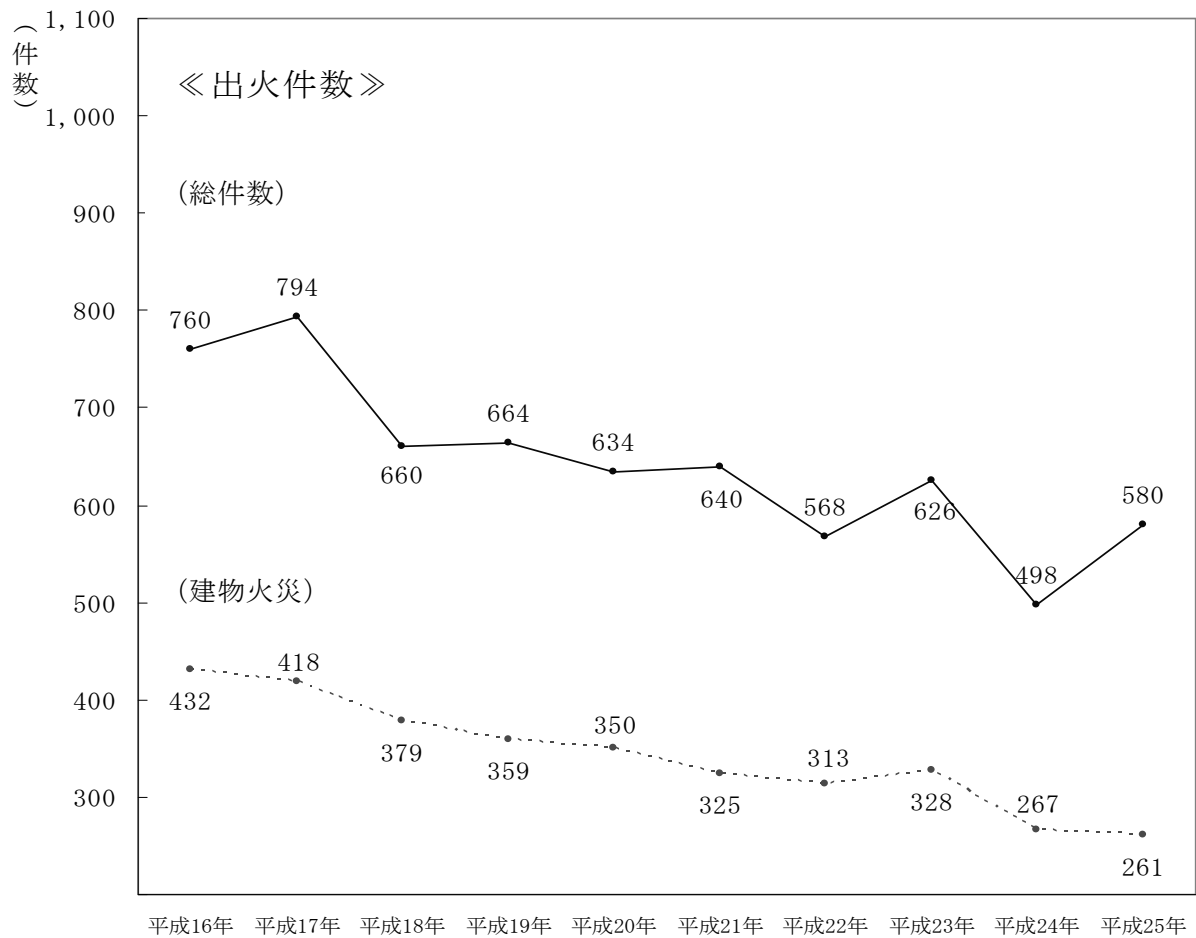
第 2 表

項目 年	発 生 件 数						損 害 額 (千円)				
	合計	建物	林野	車両	船 舶	そ の 他	合計	建物	林野	車両	船舶
平成16年	760	432	84	61	14	169	1,699,225	1,294,371	4,426	19,977	355,777
平成17年	794	418	76	48	14	238	1,340,023	1,270,812	937	32,120	22,515
平成18年	660	379	47	49	6	179	1,067,854	1,048,766	229	7,135	8,389
平成19年	664	359	59	50	7	189	940,011	912,952	876	11,709	6,313
平成20年	634	350	47	34	8	195	1,050,158	1,014,249	8	11,516	11,160
平成21年	640	325	46	34	9	226	1,081,393	1,025,426	36	37,977	11,157
平成22年	568	313	35	47	7	166	722,686	694,632	270	6,419	7,369
平成23年	626	328	49	40	40	203	877,284	844,680	130	18,632	417
平成24年	498	267	23	42	5	161	739,782	648,883	362	13,871	42,166
平成25年	580	261	31	50	8	230	747,427	715,871	69	16,948	8,300
計	6,424	3,432	497	455	118	1,956	10,265,843	9,470,642	7,343	176,304	473,563

火 災 発 生 状 況

		被 災 状 況													
そ の 他	爆 発	焼 損 棟 数					り 災 世 帯 数				り 災 人 員	焼 損 面 積		死 傷 者 (人)	
		合 計	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	合 計	全 損	半 損	小 損		建 物 (㎡)	林 野 (a)	死 者	負 傷 者
24,674	0	586	146	44	171	225	406	112	20	274	1,080	22,447	3,182	27	108
13,405	234	560	171	39	153	197	350	115	13	222	987	23,986	219	25	108
3,255	80	512	127	35	161	189	398	118	27	253	1,040	17,999	3,247	32	110
8,123	38	490	150	29	136	175	302	93	18	191	869	17,500	228	25	96
9,671	3,554	537	142	31	158	206	352	76	23	253	946	18,782	108	27	87
6,767	30	436	110	25	109	192	285	71	11	203	738	14,012	209	21	88
8,496	5,500	410	115	24	95	176	274	74	20	180	683	13,797	138	94	88
8,753	4,662	456	137	36	101	182	307	102	17	188	739	18,280	219	27	79
34,437	63	384	110	26	93	155	254	71	20	163	586	12,608	105	22	62
5,816	423	381	111	19	101	150	253	75	18	160	623	15,328	56	22	71
123,397	14,584	4,752	1,319	308	1,278	1,847	3,181	907	187	2,087	8,291	174,739	7,711	322	897

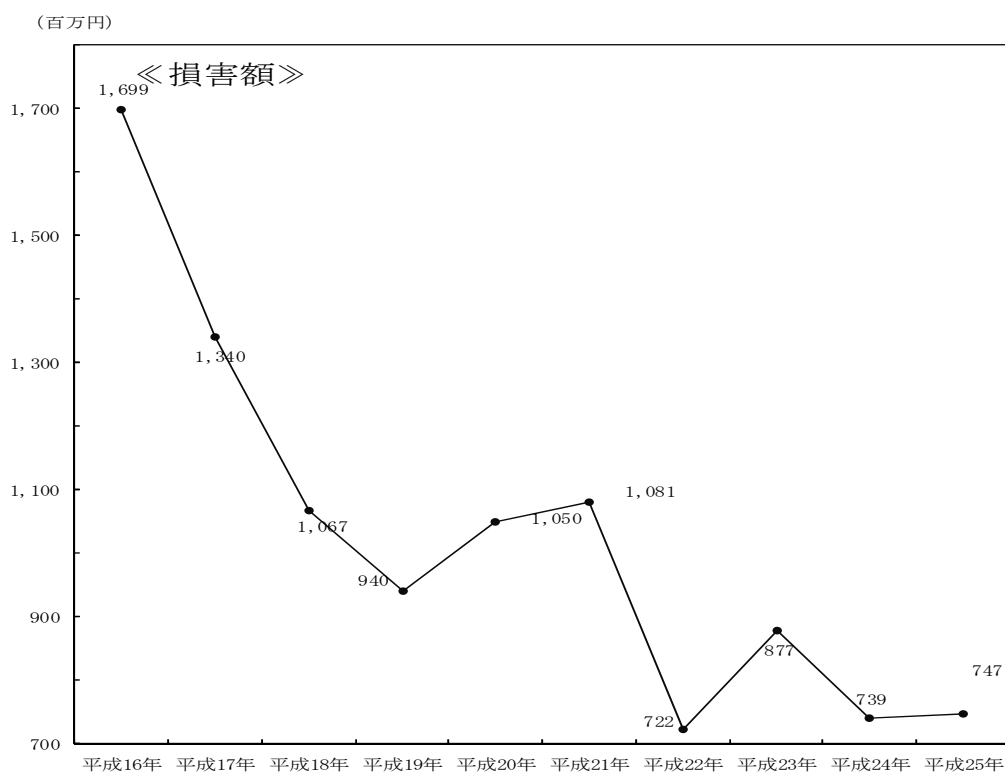
最 近 10 年 間 の 火 災



最近 10 年間の火災発生状況を見ると、最も少なかった年は、平成 24 年の 498 件、次いで平成 22 年の 568 件、平成 25 年の 580 件となっている。

最も多かった年は、平成 17 年の 794 件、次いで平成 16 年の 760 件、平成 19 年の 664 件となっている。

発 生 状 況 の 推 移



最近 10 年間の損害額状況をみると、最も少ない損害額の年は、平成 22 年の 722,686 千円、次いで平成 24 年の 739,782 千円、次いで平成 25 年の 747,429 千円となっている。

最も多かった年は、平成 16 年の 1,699,225 千円で、次いで平成 17 年の 1,340,023 千円、平成 21 年の 1,081,393 千円となる。

平成 25 年 市 町 別

第 3 表

区分 市町名	発 生 件 数							損 害					
	合 計	建 物	林 野	車 両	船 舶	航 空 機	そ の 他	計 (千 円)	建 物	林 野	車 両	船 舶	航 空 機
県 計	580	261	31	50	8	0	230	747,427	715,871	69	16,948	8,300	0
長崎市及び委託町計	147	73	4	17	3	0	50	96,087	85,446	0	2,516	6,250	0
長崎市	132	63	3	15	3	0	48	69,500	59,219	0	2,156	6,250	0
長与町	8	6	0	1	0	0	1	5,374	5,014	0	360	0	0
時津町	7	4	1	1	0	0	1	21,213	21,213	0	0	0	0
佐世保市及び委託市町計	126	55	7	11	3	0	50	101,575	90,169	0	8,766	1,099	0
佐世保市	80	39	5	8	2	0	26	68,346	62,563	0	4,363	119	0
西海市	20	10	1	1	1	0	7	18,723	17,245	0	300	980	0
東彼杵町	8	1	0	1	0	0	6	5,753	1,640	0	4,100	0	0
川棚町	2	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0
波佐見町	9	2	1	1	0	0	5	7,775	7,743	0	3	0	0
小値賀町	2	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0
佐々町	5	3	0	0	0	0	2	978	978	0	0	0	0
平戸市消防本部計	28	14	3	1	0	0	10	35,642	35,557	0	85	0	0
平戸市	28	14	3	1	0	0	10	35,642	35,557	0	85	0	0
対馬市消防本部計	23	9	2	2	1	0	9	23,086	22,253	47	571	171	0
対馬市	23	9	2	2	1	0	9	23,086	22,253	47	571	171	0
壱岐市消防本部計	30	8	6	0	0	0	16	89,030	88,945	0	85	0	0
壱岐市	30	8	6	0	0	0	16	89,030	88,945	0	85	0	0

火 災 発 生 状 況

そ の 他	爆 発	被 災 状 況														
		焼 損 棟 数					り 災 世 帯				り 災 人 員	焼 損 面 積			死 傷 者	
		計	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	計	全 焼	半 焼	小 損		床 面 積 (㎡)	表 面 積 (㎡)	林 野 (a)	死 者	負 傷 者
5,816	423	381	111	19	101	150	253	75	18	160	623	15,328	993	56	22	71
1,875	0	97	18	2	17	60	72	16	3	53	169	1,953	68	9	4	24
1,875	0	87	15	2	16	54	66	14	3	49	152	1,554	37	7	4	24
0	0	6	1	0	1	4	3	1	0	2	11	225	31	0	0	0
0	0	4	2	0	0	2	3	1	0	2	6	174	0	2	0	0
1,131	410	79	26	5	16	32	52	21	0	31	118	2,949	47	5	7	18
891	410	55	16	4	11	24	39	13	0	26	83	1,739	41	4	4	16
198	0	16	6	1	3	6	10	6	0	4	27	801	6	1	2	0
13	0	2	2	0	0	0	1	1	0	0	1	188	0	0	1	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
29	0	3	2	0	0	1	1	1	0	0	5	192	0	0	0	2
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	3	0	0	2	1	1	0	0	1	2	29	0	0	0	0
0	0	19	7	1	6	5	12	4	0	8	20	914	25	2	1	3
0	0	19	7	1	6	5	12	4	0	8	20	914	25	2	1	3
44	0	15	4	1	3	7	12	2	6	4	24	545	20	3	1	3
44	0	15	4	1	3	7	12	2	6	4	24	545	20	3	1	3
0	0	10	4	3	1	2	7	4	1	2	17	768	327	22	0	4
0	0	10	4	3	1	2	7	4	1	2	17	768	327	22	0	4

平成 25 年 市 町 別

第 3 表

市町名	区分	発 生 件 数						損 害						
		合 計	建 物	林 野	車 両	船 舶	航 空 機 他	計 （ 千 円 ）	建 物	林 野	車 両	船 舶	航 空 機	
五島市消防本部計		35	15	2	3	1	0	14	66,717	65,651	22	123	780	0
五島市		35	15	2	3	1	0	14	66,717	65,651	22	123	780	0
新上五島町消防本部計		14	8	0	1	0	0	5	86,121	60,824	0	16,948	8,300	0
新上五島町		14	8	0	1	0	0	5	86,121	60,824	0	16,948	8,300	0
島原地域広域市町村圏組合		61	28	3	3	0	0	27	115,639	113,098	0	609	0	0
島原市		21	9	0	2	0	0	10	40,469	39,555	0	309	0	0
南島原市		31	16	1	1	0	0	13	69,441	67,922	0	300	0	0
雲仙市（旧国見町）		4	2	0	0	0	0	2	1,230	1,219	0	0	0	0
雲仙市（旧瑞穂町）		5	1	2	0	0	0	2	4,499	4,402	0	0	0	0
県央地域広域市町村圏組合		104	48	2	11	0	0	43	151,787	147,564	0	3,794	0	0
諫早市		46	23	2	2	0	0	19	83,656	82,677	0	704	0	0
大村市		42	19	0	8	0	0	15	57,466	54,480	0	2,832	0	0
雲仙市		16	6	0	1	0	0	9	10,665	10,407	0	258	0	0
松浦市消防本部		12	3	2	2	0	0	6	6,792	6,364	0	200	0	0
松浦市		12	3	2	2	0	0	6	6,792	6,364	0	200	0	0

火 災 発 生 状 況

額		被災状況														
その他	爆発	焼損棟数					り災世帯				り災人員	焼損面積			死傷者	
		計	全焼	半焼	部分焼	ぼや	計	全損	半損	小損		床面積 (㎡)	表面積 (㎡)	林野 (a)	死者	負傷者
128	13	26	7	2	11	6	19	5	1	13	51	984	56	4	1	3
128	13	26	7	2	11	6	19	5	1	13	51	984	56	4	1	3
49	0	23	10	1	9	3	19	6	3	10	41	1,055	72	0	0	2
49	0	23	10	1	9	3	19	6	3	10	41	1,055	72	0	0	2
1,932	0	42	17	1	13	11	21	8	1	12	70	3,223	186	5	3	5
605	0	9	3	1	1	4	7	1	1	5	20	759	3	0	0	3
1,219	0	29	12	0	11	6	12	7	0	5	38	2,180	183	0	3	2
11	0	2	1	0	0	1	1	0	0	1	6	122	0	0	0	0
97	0	2	1	0	1	0	1	0	0	1	6	162	0	5	0	0
429	0	66	17	3	23	23	37	8	3	26	106	2,654	192	2	4	8
275	0	30	9	0	10	11	19	3	1	15	57	1,522	97	2	3	5
154	0	27	6	3	10	8	11	3	2	6	24	860	89	0	1	3
0	0	9	2	0	3	4	7	2	0	5	25	272	6	0	0	0
228	0	4	1	0	2	1	2	1	0	1	7	283	0	4	1	1
228	0	4	1	0	2	1	2	1	0	1	7	283	0	4	1	1

平成25年の主な火災 (2,000万円以上)

第4表

番 号	出火月日 出火時刻	覚知時刻 鎮火時刻	覚 知 方 法	出 火 場 所	用 途	出 火 箇 所	出 火 原 因							焼 損 棟 数	焼 損 面 積 ㎡	り 災 世 帯	り 災 者	死傷者数		損 害 額 (千円)	
							発 火 源	経 過	着 火 物	天 候	風 向	風 速 m／s	湿 度 %					火災令 響有無 概無	死 者		負 傷 者
1	2月25日 13時10分	13時21分 14時51分	火災報知 専用電話	勝本町	住宅	一般倉庫	不明	放火の疑い	不明	晴れ	北東	1	51	無	1	151	1	3	0	1	29,440
2	6月2日 13時00分	13時13分 15時21分	火災報知 専用電話	五島市	住宅	空家	ライター	火遊び	紙屑	曇	北	5	76	無	2	312	1	3	0	0	27,454
3	9月17日 17時07分	17時17分 18時50分	火災報知 携帯電話	芦辺町	発電所	発電室	その他の油を燃 料とする固定設 備	機械が故障を起こす	潤滑油	晴れ	北北東	4.5	58.2	無	1	125	0	0	0	0	38,417
4	11月25日 11時20分頃	11時31分 13時20分	火災報知 専用電話	佐世保市世知原町	住宅	台所	石油ストーブ	使用誤る	灯油	曇	南南西	3	60	無	2	339	1	3	0	0	21,515
5	12月8日 3時50分	4時08分 7時34分	火災報知 専用電話	新上五島 町立串郷	住宅	居室	たばこ	火源が転倒落下 する	衣類	曇り	南南東	3	88	無	15	701	10	20	0	0	39,801

長崎県内における過去の主な火災

次のいずれかに該当する火災を掲載

1. 死者3人以上 2. 死者及び負傷者10人以上 3. 建物焼損面積3,000㎡以上 4. 林野焼損面積10ha以上

年月日	出火時刻	場所	火災種別	り災棟数			り災世帯数			り災人員	死者	負傷者	焼損面積		損害額 (千円)	原因	備考
				全焼	半焼	部分焼	全損	半損	小損				建物 (㎡)	林野 (ha)			
長崎市消防局																	
昭18.11.20	18:50	長崎市寄合町1	建物	13	1		22			128	6	2	11,002	467	ロー	ソ	
20.12.13	6:30	長崎市新戸町	兵舎	11									3,564	540	たき	火	
20.12.27	17:50	長崎市江川町	造船工場	18									5,610	1,756	たき	火	
22.4.24	1:30	長崎市新地町16	住宅	35	1		101	1					7,521	30,000	かま	火	
22.11.15	15:38	長崎市本古川町39	劇場	11	3		19	2				3	11,847	12,012	漏	火	
24.1.17	1:20	長崎市上戸町上郷	幼稚園	15			1				7		7,376	23,150	スト	火	
24.11.2	22:40	長崎市万屋町32	店舗	14		4	20					7	3,450	45,645	取	火	
25.5.7	3:20	長崎市立山町2	事業場	4									5,099	70,388	不	明	
25.8.5	16:05	長崎市飽ノ浦町1	倉庫	3									4,547	200,000	"		
27.11.25	3:15	長崎市新戸町850	共同住宅	10			153			612		6	5,070	28,786	放火の疑い		
32.6.7	14:45	長崎市飽ノ浦町	船舶								3			1	原油引	ソ	
35.8.28	21:05	長崎市要町10	住宅	20	4	5	31	1		136		10	3,487	36,944	ロー	火	
37.2.4	14:50	長崎市福田上浦町	岩屋山西側中腹											150	たき	火	
37.4.23	12:05	長崎市福田小浦町209	ゴルフ場東側火の河原										16	200	焚	火	
39.1.15	13:10	長崎市茂木本郷999-1	太郎さん山										10	120	マッ	火	
39.2.23	10:00	長崎市小浦町209	火の河原										10	220	焚	火	
40.3.13	11:30	長崎市茂木本郷999-1	太郎さん山										40	220	たき	火	
42.9.16	11:40	長崎市上戸町	通称「土岐」										25	8,000	不	明	
43.5.10	11:15	長崎市浜ノ町	公衆浴場	5	1	5	1		4	35		15	6,932	216,060	風呂ボイラー		
"	18:22	"	集会所	1	2		1	2		12		16	1,174	79,643	たき	火	
45.3.16	16:55	長崎市富士見町16-54	福祉施設	64	1	3	65		3	209		5	28,856	51,833	煙	火	
46.5.11	1:25	長崎市寄合町2-7	キャバレー	4	1				43	75		8	1,836	31,435	不	明	
51.7.13	18:39	西彼杵郡時津町日並郷223	工場	1							2	1	4,672	177,096	"		
57.9.9	20:10	長崎市西泊町101	工場	1		1					3		5,247	79,472	溶接	断	
平21.8.1	21:30	西彼杵郡長与町平木場郷19番地19	住宅	1			1			3		3	90	3,793	ロー	火	
平25.2.8	19:43	長崎市東山手6-6	グループホーム	1		1		1		12		8	52	15,151	加湿器		
佐世保市消防局																	
昭27.3.28	3:00	佐世保市日宇町	市有林												250	たき	火
29.3.25	13:30	佐世保市烏帽子町	"												50	"	火
30.2.24	13:10	佐世保市柚木町	私有林												20	マッ	火
30.3.10	14:20	佐世保市瀬戸越町538		13			129			646			5,900	23,670	こた	火	
30.3.13	13:10	佐世保市干尽町		2	1		2	1		19	3	1	52	16,720	火	火	

年月日	出火時刻	場所	火災種別	り災棟数			り災世帯数			り災人員	死傷者		焼損面積		損害額 (千円)	原因	備考
				全焼	半焼	部分焼	全損	半損	小損		死者	負傷者	建物 (㎡)	林野 (ha)			
昭32. 2. 22	13:30	佐世保市黒髪町	林野												350	たばこ	
33. 7. 23	19:00	佐世保市栄町50	建物	6	2	1				42	4	4	990	13	68,000	不明	
35. 4. 2	22:45	佐世保市下京町29	"	1			12						1,815		22,879	"	
39. 3. 27	14:12	佐世保市大湯町	"	4						21	1	2	3,110		11,805	たばこ	
40. 2. 7	21:50	佐世保市三浦町2-22	"	1			5						1,121		17,270	煙	
42. 10. 1	0:30	佐世保市木原町2264	林野	1						11		7	3,327	23	175,458	飛火	
44. 8. 15	21:00	佐世保市本島町3-11	建物	7	2		3					8		11	231	花	
44. 8. 24	10:25	佐世保市長畑町1052	林野								3			15	260	たばこ	
45. 10. 23	10:45	佐世保市立神町	船舶												522	溶接機	
46. 12. 1	14:55	佐世保市里見町	林野										3,786	15	66,300	焚マ	
51. 4. 7	13:40	西彼杵郡西彼町喰場郷1672	"											53	58,998	溶マ	
52. 2. 22	23:50	佐世保市大和町599	建物	7		1	1			1		2	208		60,655	溶マ	
57. 3. 18	15:22	佐世保市立神町	船舶	1						10	4	1	86		6,127	たばこ	
60. 1. 3	3:37	佐世保市高天町4-3	建物	1		3	1			12	4		169		11,945	不明	
平 4. 12. 22	0:01	佐世保市須田尾町368-7	"	4		3	3			10	4		63		18,794	"	
6. 12. 4	7:12	佐世保市祇園尾町12-36	"	1			1			6	4				1,286	灯	
14. 8. 13	19:46	東彼杵郡川棚町下組郷1-3	"														
平 戸 市 消 防 本 部																	
昭37. 3. 14	12:30	平戸市川内峠	林野												80	たばこ	
38. 3. 27	10:30	平戸市無代寺町289-1	"											11	200	マ	
38. 3. 31	10:30	平戸市水垂町	"											20	500	"	
43. 1. 15	17:05	平戸市紺屋町383	建物	11	1		25	1		73	2	9	1,191	50	60,988	コ	
43. 11. 21	5:00	平戸市宮の町634	"	5	1	1	3	1		25	3	18	749		18,682	ン	
48. 1. 15	20:30	平戸市職人町251	"		2			2		10	3	1	53		495	火	
49. 3. 20	15:30	平戸市大石脇町	林野									1		15	4,040	焚	
島原地域広域市町村圏組合消防本部																	
昭24. 1. 22	18:20	島原市桃山1161	建物	1									3,449		15,000	不明	
52. 3. 6	10:55	南高来郡布津町丙3889	"	1		1	1			8	3	2	366		2,091	掘ゴ	
県央地域広域市町村圏組合消防本部																	
昭36. 1. 12	7:00	諫早市八天町	建物	4	1						4		415		9,200	ガソリンの引火	
58. 1. 19	2:40	大村市原口町632-28	"	1		2	2			17	3		201		5,950	不明	
63. 9. 10	23:40	北高来郡高来町善住寺名720	"	2	1					20	5		650		29,980	"	
平 1. 4. 10	5:40	諫早市大字真崎本村名376-2	"	1			1			4	3		154		12,511	"	
18. 1. 8	2:19	大村市陰平町2245-1	"	1			1			9	7	3	279		34,852	ゲッチャ・ライター	
18. 11. 6	3:00	雲仙市小浜町平成新山南東側斜面	林野											20		落雷	
松浦市消防本部																	
昭50. 3. 16	13:30	北松浦郡鹿町町北鹿町986-1	林野											15	23,352	飛火	

年月日	出火時刻	場所	火災種別	全焼	半焼	り災棟数	り災世帯数	全損	半損	小損	り災人員	死者	負傷者	焼損面積	損害額 (千円)	原因	備考
五 島 市 消 防 本 部																	
昭37. 9. 26	2:10	福江市福江町739	建物	480	6			797	14	2	3,936		28	129,150	3,975,200	たばこ	福江大火
40. 2. 28	9:30	福江市蔵町字折紙	林野											40	100	"	
40. 3. 8	12:30	福江市蔵町字五輪	"											20	1,000	火入れの火	
40. 3. 10	11:05	福江市蔵町字マハタリ	"											40	不明	"	
41. 1. 31	13:00	福江市蔵町 二郎太郎崎	"											10	196	"	
42. 10. 8	11:30	福江市猪之木町	"											150	10,000	たばこ	
44. 3. 24	14:00	福江市上大津町2794	"											10	0	"	
47. 12. 31	19:00	福江市蔵町574	建物	35		3	19				74			3,289	42,031	風呂かまど	国立公園
48. 5. 21	15:00	南松浦郡玉之浦町荒川町郷字頓泊	林野											14	500	たばこ	久賀大火
49. 4. 6	12:30	南松浦郡岐宿町岐宿郷字尾浦	"											20	6,765	火入れの火の粉	
51. 2. 1	12:20	福江市上大津町2873-1	"											20	0	焚火	国立公園
53. 2. 24	12:30	福江市増田町字荒川内山	"											12	12,068	たばこ	
53. 3. 18	10:00	福江市吉田町字猪掛1254	"											18	2,954	不明	
53. 3. 26	12:30	福江市上大津町2873-1	"											43	240	"	国立公園
53. 10. 21	11:30	南松浦郡奈留町大串郷字小河原	"											53	15,141	焚火	
54. 3. 6	13:10	福江市籠淵町字ザレガシ	"											21	362	不明	国立公園
54. 10. 7	16:40	南松浦郡玉之浦町荒川郷字上瀬戸河	"											16	27,000	たばこ	
56. 3. 8	14:31	福江市上大津町2794	"											38	0	"	国立公園
57. 9. 11	11:20	南松浦郡玉之浦町荒川郷字下瀬戸河	"											15	25,950	不明	
58. 3. 7	9:20	福江市上大津町2794	"											19	0	たばこ	国立公園
62. 2. 14	20:05	福江市上大津町2794	"											20	0	不明	"
平 5. 2. 6	18:13	福江市野々切町嶽ノ腰1554	"											32	0	"	"
6. 11. 8	0:01	福江市松山町字小ヶ倉	"											19	6,092	"	国立公園
8. 2. 20	22:15	福江市上大津町字鬼嶽	"											10	0	"	"
10. 2. 17	21:20	福江市上大津町字内窪 鬼岳園池	"											28	0	放火疑い	"
11. 1. 29	13:15	"	"											20	0	"	"
12. 2. 21	8:50	福江市上大津町字鬼嶽 鬼岳園池	"											14	0	不明	"
14. 2. 11	22:07	福江市上崎山町字嶽ノ平 鬼岳園池	"											25	0	"	"
15. 2. 21	10:40	"	"									1		10	0	"	"
16. 3. 27	10:40	"	"											24	0	草刈機	"
新 上 五 島 町 消 防 本 部																	
昭30. 10. 20	14:30	南松浦郡上五島町網上郷白水735-2	林野	50	5			51	5		310		2	7,270	1,164	たき火	火
39. 8. 20	13:35	南松浦郡有川町太田郷988	建物												142,000	火遊び	び
40. 4. 7	13:30	南松浦郡有川町赤尾郷字風ノ浦	林野											12	465	マッチの投擲で	
42. 9. 19	12:30	南松浦郡有川町鯛ノ浦河瀬津郷字乱林	"											40	10,000	マッチの不始末	

年月日	出火時刻	場所	火災種別	り災棟数		り災世帯数		り災人員	死者	死傷者	焼損面積		損害額 (千円)	原因	備考
				全焼	部分焼	全損	半損				建物 (㎡)	林野 (ha)			
対馬市消防本部 昭49. 1.25 15:00 下県郡巖原町大字日掛 50. 3.16 14:15 上県郡上県町大字井口 平 4. 3.13 6:43 下県郡巖原町大字大手橋1193			林野									20	6,000	たばこ	
			〃	1		2		9	1	9	894	74	910	マッ	
			建物										42,884	炊飯器	旅館
彦岐市消防本部 平12. 9.20 22:32 彦岐市郷ノ浦町片原触2508-3		住宅	建物		1			5	3	2	42		3,191	たばこ	

Ⅲ 救 急 ・ 救 助

1 救急業務実施体制（第1図 第1表）

平成26年4月1日現在、救急業務実施市町は21市町であり、事務委託形式や、一部事務組合方式により、救急隊員989名（専任136名、兼任853名）、救急自動車93台で運用されている。（うち、高規格救急車70台）

救急隊員のうち、救急救命士の資格を有している者は、平成26年4月1日現在、375名で、そのうち運用救急救命士数は319名であり、全消防本部が高規格車による運用を実施している。

2 救急業務実施状況

(1) 概要（第2表・第4表）

平成25年中における救急出場件数は61,896件、搬送人員数は56,873人で、前年と比較すると、出場件数で1,623件増加、搬送人員で1,625人増加した。

これは、1日平均169件（前年153件）、約8.5分に1件の割合で、救急隊が出場したことになる。

事故種別ごとに見ると、昨年と同様1位が急病（58.3%）、次いで一般負傷（14.4%）、交通事故（6.9%）であり、上位3位で全体の79.6%を占めている。

(2) 覚知時刻別・事故種別出場件数の状況（第5表）

出場件数を時間帯別にみると、事故種別ごとに見た最も多い時間帯は、労働災害、一般負傷及び急病が8時～10時までの間、交通事故、自損行為が16時～18時までの間となっており、全体では10時～12時までの間が最も多くなっている。

(3) 曜日別・月別出場件数（第6表）

曜日別・月別にみると、多いのは曜日別で火曜日、金曜日、月曜日の順。月別で1月、8月、12月の順となっている。

(4) 事故種別・傷病程度別・年齢区分別搬送人員（第7表）

全ての年齢区分において、急病が高い比率58.2%を占めている。

搬送人員のうち、49.8%が中等症で、次いで軽症の34.3%となっている。

老人が中等症の比率が高いのに対し、乳幼児、少年、成人は軽症が高くなっている。

(5) 医療機関別搬送人員

・ 消防本部別・医療機関別搬送人員（第8表）

消防機関により、56,873人（91.8%）が医療機関へ搬送されており、そのうち50,695人（89.1%）が救急告示病院へ搬送されている。

・ 現場到着所要時間別出場件数（第9表）

出場件数全体の67.3%が10分未満に現場到着している。また、現場到着平均所要時間は8.5分にな

る。

- ・ 収容所要時間別搬送人員（第 10 表）

搬送人員の 35.0%が 30 分未満で収容されているが、医療機関へ収容まで 30 分以上 60 分未満要した件数が 32,332 件（56.8%）と最も多い。

(6) 転送に係る状況

- ・ 事故種別・転送回数別搬送人員（第 11 表）

搬送人員のうち、99.3%は転送なしに収容されているが、0.7%にあたる 400 人は何らかの理由により 1 回以上転送されている。

- ・ 医療機関別転送理由（第 12 表）

転送理由は、告示病院、非告示病院ともに処置困難が最も多く全体の 69.7%を占めている。

(7) 救急隊員の行った応急処置の状況

- ・ 救急隊員の行った応急処置の状況（第 13 表）

急病では血中酸素飽和度測定が 96.6%と最も高く、次いで血圧測定で 94.1%と高くなっている。

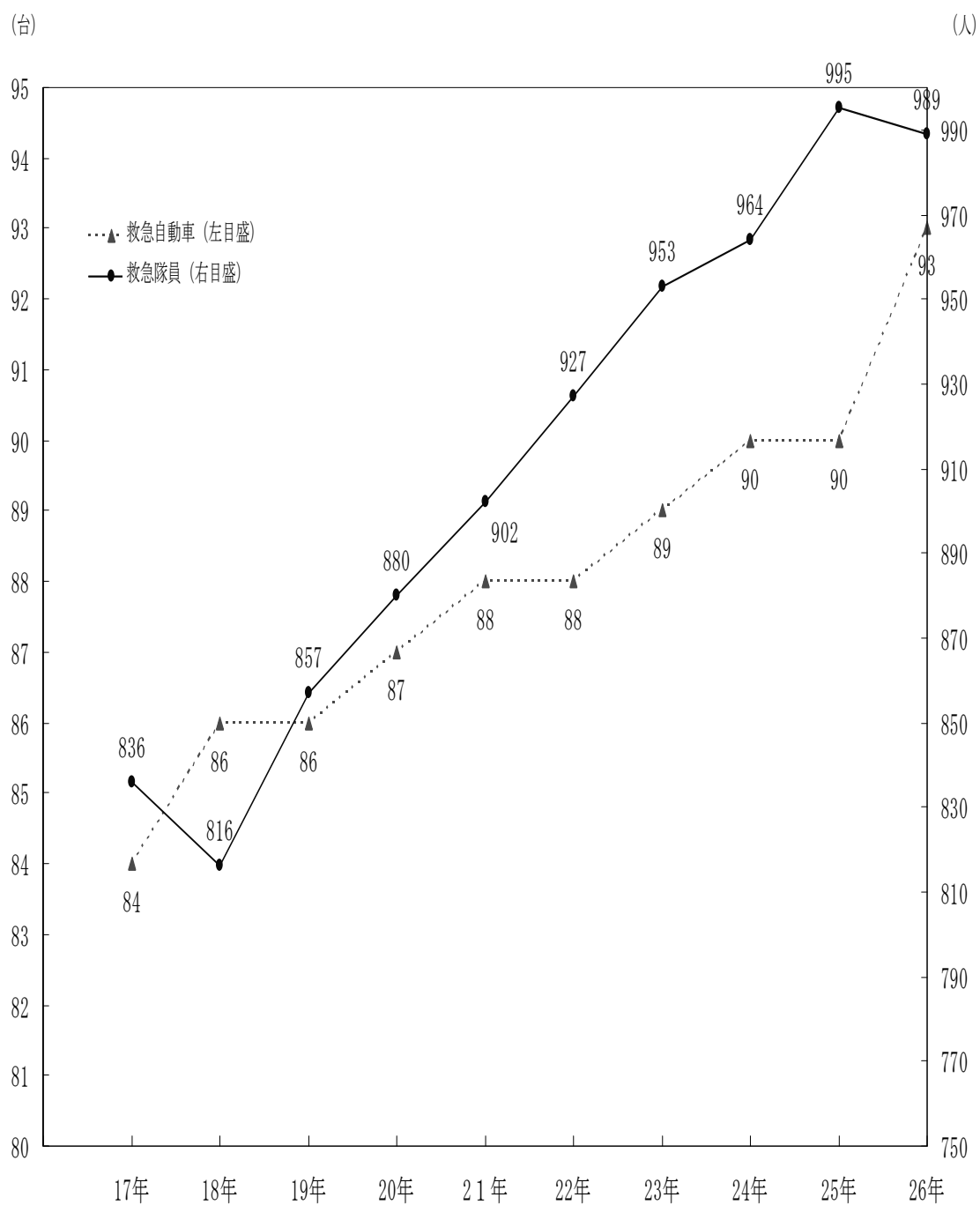
交通事故・一般負傷でも、血中酸素飽和度測定、血圧測定、の順となっている。

(8) 住民に対する応急手当普及啓発活動の実施状況（第 14 表）

平成 25 年中の応急手当の普及啓発活動推進実施要綱（消防庁指針）に基づく講習は、694 回実施され 13,086 人が受講したことになる。

なお、実施要綱に基づかない講習は、1,162 回で 40,451 人が受講している。

第1図 最近10年間に於ける救急自動車数及び救急隊員数の推移



(各4月1日現在)

救急業務実施体制等の状況（消防本部設置市町）

第1表

（平成26年4月1日現在）

区分 消防本部名	人 (人) (平22国調人口)	面積 (k m ²)	救急体制						医療機関数						救急業務 実施年月日		
			救急自動車			救急隊員数			合計	救急告示医療機関							
			保有台数	内予備車	内高規格	計	専任	兼任		救命士用	国公立	公的	私的			小計	その他の医療機関
													病院	診療所			
長崎市	516,411	456.01	18	3	17	204	77	127	60	632	3	2	16	1	22	610	S23. 4. 1
佐世保市	347,506	839.24	20	3	10	203	26	177	52	307	4	1	9	0	14	293	S29. 4. 1
平戸市	34,905	235.58	6	1	5	68	0	68	25	18	2	0	2	0	4	14	S46. 4. 1
松浦市	25,145	130.13	5	1	4	55	0	55	20	17	0	0	0	0	0	17	S49. 8. 1
対馬市	34,407	708.85	8	1	5	85	0	85	26	11	3	0	0	0	3	8	S47. 8. 1
壱岐市	29,377	138.45	4	1	3	45	2	43	14	21	1	0	1	0	2	19	S49. 6. 1
五島市	40,622	420.85	7	1	6	74	0	74	23	47	3	0	0	0	3	44	S47. 4. 1
新上五島町	22,074	213.97	5	0	2	41	0	41	15	15	1	0	0	0	1	14	S47. 3. 25
県央地域圏組合 市町村	262,545	590.27	12	3	12	103	31	72	56	273	3	1	5	0	9	264	S48. 4. 1
島原地域圏組合 市町村	113,787	317.06	8	2	6	111	0	111	28	81	0	1	2	0	3	78	S48. 4. 1
計	1,426,779	4,050.41	93	16	70	989	136	853	319	1,422	20	5	35	1	61	1,361	

救急業務実施状況

第2表

(平成25年中)

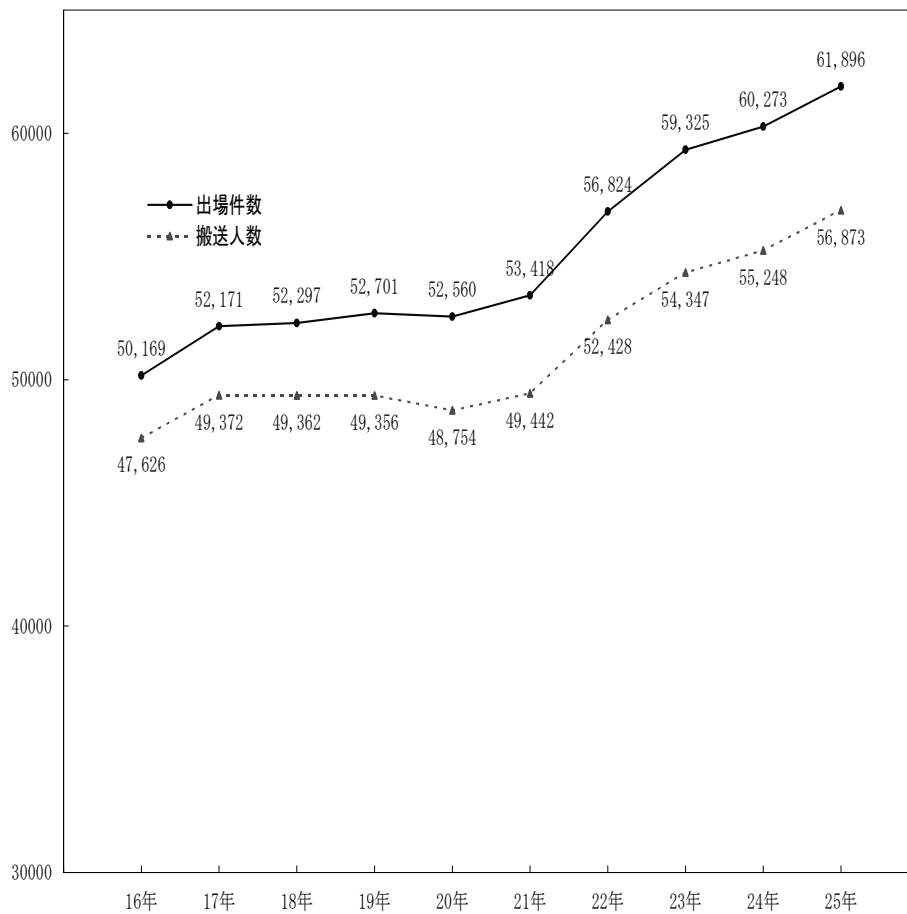
区分	事故種別救急出場件数											事故種別救急搬送人員																		
	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	計				
											搬転	搬送	送院	送医													搬送	機材	送等	他
消防本部名	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	搬転	搬送	送院	送医	搬送	機材	送等	他	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	計
長崎市消防局	29	0	23	1,632	93	114	3,513	95	233	13,460	3,392	43	2	805	23,434			23	0	15	1,526	92	112	3,301	73	167	12,397	3,562	21,268	
佐世保市消防局	14	0	35	1,015	104	105	2,252	48	173	9,084	2,041	1	0	207	15,079			14	0	14	912	96	105	2,023	34	90	7,971	2,058	13,317	
平戸市消防本部	1	0	2	86	16	10	263	2	16	1,049	194	0	0	5	1,644			1	0	2	89	15	8	240	2	10	954	193	1,514	
松浦市消防本部	0	0	1	53	7	4	136	4	14	577	237	0	0	2	1,035			0	0	1	53	7	3	127	3	9	529	237	969	
対馬市消防本部	2	0	8	68	8	6	179	1	12	1,047	163	1	27	22	1,544			1	0	7	73	8	6	175	1	7	1,004	185	1,467	
老岐市消防本部	1	0	3	70	6	15	239	3	13	1,030	141	0	0	80	1,601			1	0	3	67	6	16	236	3	11	984	215	1,542	
五島市消防本部	1	0	12	96	10	15	247	5	18	1,002	157	0	0	37	1,600			1	0	6	97	10	14	226	4	9	948	170	1,485	
新上五島町消防本部	1	0	2	33	9	2	118	1	4	529	93	0	0	17	809			1	0	1	34	8	2	115	1	4	493	110	769	
県央地域広域市町村圏組合消防本部	11	0	9	875	60	93	1,290	36	116	5,602	1,684	0	0	6	9,782			7	0	4	932	59	95	1,246	32	75	5,270	1,676	9,396	
島原地域広域市町村圏組合消防本部	5	0	7	373	39	62	714	11	30	2,752	1,363	2	0	10	5,368			4	0	2	390	39	61	684	10	20	2,570	1,366	5,146	
計 (A)	65	0	102	4,301	352	426	8,951	206	629	36,132	9,465	47	29	1,191	61,896			53	0	55	4,173	340	422	8,373	163	402	33,120	9,772	56,873	
平成24年中 (B)	59	4	78	4,218	326	413	8,743	205	618	35,037	9,341	53	26	1,152	60,273			54	2	51	4,157	319	419	8,182	162	407	31,786	9,709	55,248	
増減 (A) - (B)	6	-4	24	83	26	13	208	1	11	1,095	124	-6	3	39	1,623			-1	-2	4	16	21	3	191	1	-5	1,334	63	1,625	

第3表

第3表

— 52 —

第2図 最近10年間における救急活動の推移



(各年中)

事故種別出場件数・搬送人員状況（前年比較）

第4表

(単位：件、人)

	平成25年中				平成24年中				対前年比			
	出場件数 (件)	構成比	搬送人員 (人)	構成比	出場件数 (件)	構成比	搬送人員 (人)	構成比	増減数	増減率	増減数	増減率
急病	36132	58.4%	33120	58.2%	35,037	58.1%	31,786	57.5%	1,095	3.1%	1,334	4.2%
交通事故	4301	6.9%	4173	7.3%	4,218	7.0%	4,157	7.5%	83	0.2%	16	0.4%
一般負傷	8951	14.5%	8373	14.7%	8,743	14.5%	8,182	14.8%	208	0.6%	191	2.3%
労働災害	352	0.6%	340	0.6%	326	0.5%	319	0.6%	26	0.1%	21	6.6%
運動競技	426	0.7%	422	0.7%	413	0.7%	419	0.8%	13	0.0%	3	0.7%
自損行為	629	1.0%	402	0.7%	618	1.0%	407	0.7%	11	0.0%	-5	-1.2%
加害	206	0.3%	163	0.3%	205	0.3%	162	0.3%	1	0.0%	1	0.6%
水難	102	0.2%	55	0.1%	78	0.1%	51	0.1%	24	0.1%	4	7.8%
火災	65	0.1%	53	0.1%	59	0.1%	54	0.1%	6	0.0%	-1	-1.9%
自然災害	0	0.0%	0	0.0%	4	0.0%	2	0.0%	-4	0.0%	-2	-100.0%
その他	10,732	17.3%	9,772	17.2%	10,572	17.5%	9,709	17.6%	160	0.5%	63	0.6%
合計	61,896	100.0%	56,873	100.0%	60,273	100.0%	55,248	100.0%	1,623	2.7%	1,625	2.9%

覚知時刻別・事故種別出場件数

第5表

(平成25年中 単位:件)

事故種別 区分		火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				計
												転院搬送	医師搬送	資機材等輸送	その他	
合計		65	0	102	4,301	352	426	8,951	206	629	36,132	9,465	47	29	1,191	61,896
時間帯別	0～2	4	0	3	106	1	0	371	29	44	1,940	164	0	0	78	61,896
	2～4	5	0	2	95	5	0	231	26	30	1,634	109	0	0	61	2,740
	4～6	1	0	7	101	13	1	259	10	20	1,590	98	0	2	63	2,198
	6～8	1	0	9	455	15	2	578	11	51	2,503	153	3	4	76	2,165
	8～10	7	0	6	471	80	27	1,258	12	55	4,218	1,298	6	3	122	3,861
	10～12	4	0	11	513	78	95	1,193	8	76	4,017	2,210	17	4	100	7,563
	12～14	6	0	19	465	35	83	893	11	61	3,589	1,719	8	2	117	8,326
	14～16	4	0	16	500	64	79	973	8	59	3,455	1,261	8	1	103	7,008
	16～18	10	0	14	611	37	63	983	13	77	3,341	1,216	5	0	131	6,531
	18～20	7	0	7	535	14	39	969	19	55	3,659	580	0	6	132	6,501
	20～22	12	0	4	265	8	34	728	26	55	3,449	372	0	5	111	6,022
	22～24	4	0	4	184	2	3	515	33	46	2,737	285	0	2	97	5,069

曜日別・月別出場件数

第6表

(平成25年中 単位:件)

事故種別 区分		火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				計
												転院搬送	医師搬送	資機材等輸送	その他	
曜日別	月	10	0	19	634	57	35	1,186	22	81	5,338	1,455	11	1	172	9,021
	火	7	0	5	614	54	20	1,264	31	88	5,169	1,586	8	3	192	9,041
	水	8	0	13	571	40	37	1,141	32	99	4,883	1,441	8	0	160	8,433
	木	9	0	13	602	57	29	1,223	34	100	4,940	1,498	9	3	151	8,668
	金	20	0	7	673	81	28	1,226	25	98	5,073	1,614	7	7	172	9,031
	土	5	0	17	638	44	116	1,374	28	68	5,265	1,127	3	8	179	8,872
	日	6	0	28	569	19	161	1,537	34	95	5,464	744	1	7	165	8,830
計		65	0	102	4,301	352	426	8,951	206	629	36,132	9,465	47	29	1,191	61,896
月別	1月	7	0	9	334	28	15	896	19	60	3,732	861	3	7	105	6,076
	2月	10	0	7	290	26	26	687	8	49	2,878	754	6	1	84	4,826
	3月	5	0	6	323	21	37	685	19	49	2,919	712	4	4	126	4,910
	4月	4	0	8	305	27	46	699	14	62	2,864	789	3	3	87	4,911
	5月	2	0	11	378	35	35	693	15	63	2,891	822	5	1	99	5,050
	6月	2	0	11	325	25	44	637	13	63	2,593	729	1	2	87	4,532
	7月	0	0	17	412	37	53	706	22	54	3,141	839	7	0	90	5,378
	8月	6	0	13	435	36	54	757	22	43	3,549	838	5	3	106	5,867
	9月	9	0	8	387	34	39	693	12	48	2,651	761	5	0	91	4,738
	10月	3	0	5	362	29	29	801	24	45	2,766	769	4	2	84	4,923
	11月	4	0	3	350	22	36	801	13	52	2,885	776	2	1	116	5,061
	12月	13	0	4	400	32	12	896	25	41	3,263	815	2	5	116	5,624

事故種別・年齢区分別・傷病程度別搬送人員

第7表

(平成25年中 単位：人)

年齢区分	事故種別	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	計
	傷病程度												
新生児	死亡										2	1	3
	重症										3	34	37
	中等症										8	170	178
	軽傷							3			8	5	16
	その他											2	2
	計							3			21	212	236
乳幼児	死亡							1			4	2	7
	重症				3			8			12	18	41
	中等症			3	16			55			225	141	440
	軽傷			1	88		1	335	1		841	26	1,293
	その他										1	4	5
	計			4	107		1	399	1		1,083	191	1,786
少年	死亡									1			1
	重症			2	22		3			3	8	13	51
	中等症	1			92		62	65	4	4	221	122	571
	軽傷	1		2	227		154	180	9	3	500	19	1,095
	その他											2	2
	計	2		4	341		219	245	13	11	729	156	1,720
成人	死亡	1		9	11	5		9		42	109	11	197
	重症	4		10	143	60	2	118	2	40	763	655	1,797
	中等症	13		6	733	151	63	654	30	135	4,226	1,750	7,761
	軽傷	9		3	1,780	73	121	1,055	84	102	4,943	221	8,391
	その他				5			1			9	53	68
	計	27		28	2,672	289	186	1,837	116	319	10,050	2,690	18,214
老人	死亡	2		10	15			54		25	500	64	670
	重症	7		3	92	16		854	2	13	2,828	2,152	5,967
	中等症	9		5	381	20	7	2,954	11	20	12,130	3,885	19,422
	軽傷	6		1	563	15	9	2,022	20	14	5,757	320	8,727
	その他				2			5			22	102	131
	計	24		19	1,053	51	16	5,889	33	72	21,237	6,523	34,917
合計	死亡	3		19	26	5		64		68	615	78	878
	重症	11		15	260	76	5	980	4	56	3,614	2,872	7,893
	中等症	23		14	1,222	171	132	3,728	45	159	16,810	6,068	28,372
	軽傷	16		7	2,658	88	285	3,595	114	119	12,049	591	19,522
	その他				7			6			32	163	208
	計	53		55	4,173	340	422	8,373	163	402	33,120	9,772	56,873

新生児 生後28日以内の者

乳幼児 生後29日以上満7歳未満

少年 満7歳以上満18歳未満の者

成人 満18歳以上満65歳未満の者

老人 満65歳以上の者

死亡：初診時において、死亡が確認されたもの

重症：傷病の程度が3週間の入院加療を必要とするもの以上のもの

中等症：傷病の程度が入院を要するもので重症に至らないもの

軽症：傷病の程度が入院加療を必要としないもの

その他：医師の判断がないもの及び搬送先がその他の場所へ搬送したもの

消防本部別・医療機関別搬送人員

第8表

(平成25年中 単位：人)

医療機関別 消防本部別	機 関												その他 の場所	合 計	左の うち 管外
	医 療 機 関						機 関								
	救 急 告 示			医 療 機 関			そ の 他 の			医 療 機 関					
	国 立	公 立	公 的	私 病 院	私 的 診 療 所	計	国 立	公 立	公 的	私 病 院	私 的 診 療 所	計			
長 崎 市	2,430	2,899	3,976	9,497	123	18,925	119	226	58	1,124	779	2,306	37	21,268	309
佐 世 保 市	3,141	3,306	1,117	4,429		11,993	17	171	16	357	703	1,264	60	13,317	705
平 戸 市	59	525	80	722		1,386		11	26	82	9	128		1,514	73
松 浦 市	162	121	108	309		700		21	3	174	71	269		969	559
対 馬 市	23	1,372		51		1,446						0	21	1,467	95
苓 岐 市	9	904	52	425		1,390	3	2		58	9	72	80	1,542	28
五 島 市	5	1,317				1,322			5	86	35	126	37	1,485	5
新 上 五 島 町	30	708				738		13				13	18	769	25
県 央 地 域 広 域 合 併 市 町 村 圏 組	3,002	1,332	1,768	2,598		8,700	5	27	325	147	192	696		9,396	257
島 原 地 域 広 域 合 併 市 町 村 圏 組	340	2,229	226	1,300		4,095		2	15	552	476	1,045	6	5,146	1,233
計	9,201	14,713	7,327	19,331	123	50,695	144	473	448	2,580	2,274	5,919	259	56,873	3,289

現場到着所要時間別出場件数

第9表

(平成25年中 単位：人、分)

所要時間 事故種別	3分未満	3分以上 5分未満	5分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分以上	計	現場到着 最短所要 時間 (分)	現場到着 最長所要 時間 (分)	現場到着 平均所要 時間 (分)
急病	545	3,658	19,135	11,713	1,081	36,132	0	61	8.9
交通事故	107	553	2,170	1,289	182	4,301	0	62	8.8
一般負傷	156	921	4,727	2,896	251	8,951	0	58	8.9
上記以外	573	2,683	6,444	2,572	240	12,512	0	56	7.3
計	1,381	7,815	32,476	18,470	1,754	61,896	0	62	8.5
構成比(%)	2.2%	12.6%	52.5%	29.8%	2.8%	100.0%			

収容所要時間別搬送人員

第10表

(平成25年中 単位：人、分)

所要時間 事故種別	10分未満	10分以上 20分未満	20分以上 30分未満	30分以上 60分未満	60分以上 120分未満	120分以上	計	収容最短 所要時間 (分)	収容最長 所要時間 (分)	収容平均 所要時間 (分)
急病	21	1,956	8885	19927	2282	49	33120	4	260	37.1
交通事故	1	243	1118	2445	355	11	4173	2	184	38.0
一般負傷	13	406	2073	5138	728	15	8373	3	154	38.7
上記以外	17	1,611	3618	4822	1123	16	11207	3	208	35.2
計	52	4,216	15,694	32,332	4,488	91	56,873	2	260	37.0
構成比(%)	0.1%	7.4%	27.6%	56.8%	7.9%	0.2%	100.0%			

事故種別・転送回数別搬送人員

第11表

(平成25年中 単位：人)

事故種 別 転送回数	急病	交通事故	一般負傷	その他	計
0回	32,869	4,138	8,295	11,171	56,473
1回	251	34	78	36	399
2回	0	1	0	0	1
3回以上	0	0	0	0	0
合計	33,120	4,173	8,373	11,207	56,873

医療機関別転送理由

第12表

(平成25年中 単位：件)

転送理由 非収容医療機関	ベッド 満床	専門外	医師不在	手術中	処置困難	理由不明	その他	計
救急告示	1	28	0	0	102	1	42	174
非告示	9	14	0	0	177	0	26	226
計	10	42	0	0	279	1	68	400
構成比(%)	2.5%	10.5%	0.0%	0.0%	69.8%	0.0%	17.0%	100.0%

救急隊員の行った応急処置状況

第13表

(平成25年中 単位：件)

応急処置項目	事故種別 救急処置対象人員（人）	急病	交通事故	一般負傷	その他	計
止血		32,867	4,114	8,272	10,982	56,235
固定		133	211	704	155	1,203
人工呼吸		496	2,200	2,442	814	5,952
胸骨圧迫		157	4	27	52	240
		72	0	12	10	94
	うち自動	1	0	0	1	2
心肺蘇生		942	36	117	225	1,320
	うち自動	235	0	24	69	328
酸素吸入		8,576	603	737	3,689	13,605
気道確保		1,327	54	170	314	1,865
	うち経鼻エアウェイ	53	1	7	14	75
	うち喉頭鏡・鉗子等（異物除去）	24	0	31	9	64
	※うちラリゲンマスク等【救急救命士】	233	5	33	40	311
	※うち気管挿管【気管挿管認定救急救命士】	26	2	13	13	54
保温		5,514	582	1,180	1,708	8,984
被覆		95	694	1,545	294	2,628
在宅療法継続		223	1	21	24	269
ショックパンプによる血圧の保持		2	2	1	0	5
除細動		118	1	7	11	137
※静脈路確保（輸液）	【救急救命士】	100	4	12	16	132
※薬剤投与	【薬剤投与認定救急救命士】	73	1	8	8	90
その他の応急処置		15,187	1,087	3,126	4,001	23,401
血圧測定		30,945	3,918	7,762	9,913	52,538
聴診器による心音・呼吸音の聴取		12,274	1,770	2,238	2,363	18,645
血中酸素飽和度の測定		31,773	4,009	8,031	10,541	54,354
心電図		14,320	697	1,238	3,194	19,449
計		122,328	15,874	29,378	37,333	204,913
※医師の具体的指示を必要とする救急救命処置		432	12	66	77	587

1人につき複数の応急処置を行うこともあるため、応急処置対象搬送人員と事故種別ごとの処置項目の計とは一致しない。

住民に対する応急手当普及啓発活動の実施状況

第14表

(平成25年中)

区分 消防本部別		応急手当の普及啓発活動の推進に関する実施要綱に基づく普及講習										その他の講習		普及啓発・訓練用資機材の保有状況（平成28年4月1日現在）				
		普通救命講習Ⅰ		普通救命講習Ⅱ		普通救命講習Ⅲ		上級救命講習		合計		受講人員	回数	外傷模 型 セット		AED トレー ナー	気管挿管 訓練人形 (ACLS人 形含む)	
		受講人員	回数	受講人員	回数	受講人員	回数	受講人員	回数	受講人員	回数			蘇生訓練用人数	乳幼児用			成人用
長崎市		4,155	237	0	0	100	2	134	4	4,389	243	12,536	316	66	48	3	54	7
佐世保市		2,375	109	0	0	17	1	89	4	2,481	114	9,152	295	140	78	2	54	4
平戸市		338	18	0	0	0	0	0	0	338	18	2,561	65	12	4	1	13	2
松浦市		106	8	0	0	12	1	0	0	118	9	1,531	50	12	8	1	11	3
対馬市		530	35	0	0	0	0	0	0	530	35	1,193	54	22	15	0	16	4
壱岐市		99	10	0	0	0	0	22	1	121	11	1,256	46	38	7	0	6	2
五島市		415	33	0	0	0	0	0	0	415	33	1,458	45	13	4	0	8	2
新上五島町		634	47	0	0	0	0	0	0	634	47	651	18	13	5	0	10	3
県央地域広域 市町村圏組合		3,015	136	114	5	0	0	181	5	3,310	146	5,266	149	69	76	2	28	10
島原地域広域 市町村圏組合		750	38	0	0	0	0	0	0	750	38	4,847	124	100	90	1	26	3
計		12,417	671	114	5	129	4	426	14	13,086	694	40,451	1,162	485	335	10	226	40

高速自動車国道における救急体制状況

第 15 表（道路名：長崎自動車道）

（平成 26 年 4 月 1 日現在）

供用開始時期	(車線数 片側 2 車線 長崎多良見 I・C～長崎I・C間一部片側 1 車線)							
	平成 1 6 . 3 . 2 7		昭和 5 7 . 1 1 . 1 7			平成 2 . 1 . 1 6		
都道府県名	長 崎 県						佐賀県	
関係 (通過) 市町名	長 崎 市		諫 早 市		大 村 市	東彼杵町	嬉野市	
(人口)	443,469		140,725		90,528	8,910	28,977	
インターチェンジ名 (I ・ C)	長崎 I・C	長崎芒塚 I・C	長崎多良見 I・C	諫早 I・C	大村 I・C	東そのぎ I・C	嬉野 I・C	
救急病院数	8	0	1	3	3	0	1	
I ・ C 区間距離	← 3 . 0 km →		← 8 . 3 km →	← 4 . 9 km →	← 1 2 . 1 km →	← 1 3 . 5 km →	← 9 . 8 km →	
救急業務 実施市町 名及び実 施区間	上り 車線	← 長 崎 市 消 防 局 →			← 県央地域広域市町村圏 組合消防本部 →		← 佐世保市消防局 →	
	下り 車線	← 長 崎 市 消 防 局 →		← 県央地域広域市町村圏 組合消防本部 →		← 佐世保市消防局 →		
全線距離	← 5 1 . 6 km →							

※人口は平成 22 年国勢調査（速報値）による。

長崎自動車道における救急活動状況

第 16 表

（平成 25 年中）

実施 市町名	インター チェンジ名	供用開始 年月日	救 急 病院数	救急出場 件数	搬送人員	高速道路に おける救急 活動開始 年月日	その他
長崎市	長崎多良見 I・C	S57. 11. 7	1	3	2	S57. 11. 7	諫早市
	長崎芒塚 I・C	H16. 3. 27	0	0	0	H16. 3. 27	長崎市
	長崎 I・C	H16. 3. 27	8	0	0	H16. 3. 27	長崎市
県央（組）	諫早 I・C	S57. 11. 17	3	11	12	S57. 11. 17	諫早市
	大村 I・C	S57. 11. 17	3	5	6	S57. 11. 17	大村市
佐世保市	東そのぎ I・C	H2. 1. 26	0	2	3	H2. 1. 26	東彼杵町
	嬉野 I・C	H2. 1. 26	1	1	1	H2. 1. 26	佐賀県嬉野市
	大村 I・C	H2. 1. 26	2	0	0	H2. 1. 26	大村市
計			18	22	24		

※医療機関は、I・C から半径 5 km の範囲にあるもの。

3 救助業務実施体制

昭和 61 年 4 月の消防法の改正により、救助隊が明確に位置付けされ、これを受けて同年 10 月に「救助隊の編成、装備及び配置の基準を定める省令」が公布されたことに伴い、同省令に基づき市町村が配置する人命の救助を行うため必要な特別の救助器具を装備した消防隊を救助隊として取り扱っている。

平成 26 年 4 月 1 日現在、救助隊は 21 市町で委託、一部事務組合方式により救助隊 18 隊（うち特別救助隊 7 隊）救助隊員 291 名（専任 110 名・兼任 181 名）車両 60 台により運用されている。（第 17 表）

また、平成 7 年 1 月の阪神・淡路大震災の教訓等を踏まえ、国内で発生した大規模災害時における人命救助活動等をより効果的かつ充実したものとするため、平成 7 年 6 月に「緊急消防援助隊」が発足し、本県からも長崎市消防局を代表機関とした長崎県隊（10 消防本部）が編成され、平成 23 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災では 19 隊 68 名（県防災航空隊 1 隊 6 名を含む）が派遣された。（第 25 表）

さらに、海外で発生した大規模な災害に対しては「国際緊急援助隊の派遣に関する法律」に基づき、迅速に消防援助隊を派遣する「国際消防救助隊」の体制（全国 62 消防本部 599 名）が整備され、消防庁関係ではこれまで 14 回派遣されている。県内では長崎市消防局、佐世保市消防局の隊員が登録されているが、平成 11 年 9 月 21 日、台湾中央部の南投県で M7.7 の地震が起り、この地震災害に本県では初めて佐世保市消防局の救助隊員 2 名が派遣された。（期間は平成 11 年 9 月 22 日～28 日までの 7 日間）

4 救助活動状況

(1) 概 況（第 18 表）

平成 25 年中における救助業務実施状況は、救助出動件数 588 件、救助活動件数 344 件、救助人員 378 人となっている。

これを前年と比較すると、出動件数では 33 件増（5.9%）、活動件数で 24 件増（7.5%）、救助人員で 53 人増（16.3%）となっている。

(2) 事故種別救助活動状況（第 19 表）

事故種別ごとの救助活動の状況を見ると、救助出動件数で最も多いのは、交通事故で 283 件（48.1%）、次いで建物等による事故の 66 件（11.2%）で全体の 59.3%を占めている。

また、救助活動件数でも交通事故が最も多く 132 件（38.3%）を占めている。

救助人員においても交通事故が最も多く 163 人（43.1%）となっている。

(3) 救助出動人員及び救助活動人員の状況（第 20 表、第 21 表）

救助出動人員は消防職員 6,652 人、消防団員 249 人であり、出動 1 件あたり消防職員 11.3 人、

消防団員 0.4 人が出動したことになる。

また、事故種別ごとの出動人員をみると、消防職員については交通事故 2,944 人（44.2%）と水難事故 804 人（12.0%）で全体の 56.2%、消防団員については火災 245 人（98.3%）がそのほとんどを占めている。

次に救助活動人員は、消防職員で 3,085 人、消防団員 4 人で救助活動 1 件あたりの消防職員で 8.9 人が従事したことになる。

事故種別ごとに救助活動 1 件あたりの従事人員をみると、建物火災が 11.5 人、ガス及び酸欠事故が 11.0 人と多い。（第 21 表）

(4) 事故時における出動車両等の状況（第 22 表）

災害に出動した車両等の状況は 2,422 台で、消防ポンプ自動車 779 台（32.1%）、救急自動車 641 台（26.4%）、救助工作車 574 台（23.6%）の順となっている。

事故種別ごとの出動車両等の数は、交通事故が 1,099 台（45.3%）と最も高く、次いで水難事故と建物等による事故が 282 台（11.6%）の順となっている。

(5) 事故発生場所別救助出動等状況（第 23 表）

救助人員 378 人について事故発生場所別にみると、高速自動車道路以外の道路が 124 人（32.8%）と最も多く、次いでその他の屋外 89 人（23.5%）が続いている。

(6) 救助活動のための機械器具等の保有状況（第 24 表）

平成 26 年 4 月 1 日現在の機械器具等の保有状況は、第 24 表のとおりである。

救助業務実施体制等の状況

第17表

(平成25年4月1日現在)

消防本部名	救助隊区分	救助隊数			救助隊員数			救助隊が搭乗する車両数						設立	
		計	専任救助隊	兼任救助隊	計	専任救助隊員	兼任救助隊員	救助 工作車	はしご車	ポンプ車	水槽付 ポンプ車	化学車	その他		
長崎市	省令第3条救助隊	3	3	0	42	42	0								
	うち省令第4条救助隊	2	2	0	28	28	0	6	3	0	0	3	0	0	53.4.1
	うち省令第5条救助隊	1	1	0	14	14	0								
	水難救助隊	1	0	1	12	0	12								
佐世保市	省令第3条救助隊	3	3	0	36	36	0	6	3	1	2	0	0	0	43.5.1
	うち省令第4条救助隊	3	3	0	36	36	0								
平戸市	省令第3条救助隊	1	0	1	8	0	8	4	1	1	1	1	0	0	62.4.1
松浦市	省令第3条救助隊	1	0	1	24	0	24	1	1	0	0	0	0	0	62.1.1
対馬市	省令第3条救助隊	2	0	2	35	0	35	27	2	0	6	1	2	16	H2.4.1
壱岐市	省令第3条救助隊	1	0	1	4	0	4	1	1	0	0	0	0	0	58.4.1
五島市	省令第3条救助隊	1	0	1	17	0	17	1	1	0	0	0	0	0	62.1.1
新上五島町	省令第3条救助隊	1	0	1	18	0	18	1	1	0	0	0	0	0	59.4.1
県央地域広域 市町村圏組合	省令第3条救助隊	3	2	1	48	31	17	10	3	3	0	3	1	0	53.4.1
	うち省令第4条救助隊	0	0	0	0	0	0								
島原地域広域 市町村圏組合	省令第3条救助隊	2	0	2	59	0	59	3	2	1	0	0	0	0	62.7.1
	うち省令第4条救助隊	1	0	1	28	0	28								
計	省令第3条救助隊	18	8	10	291	109	182								
	うち省令第4条救助隊	6	5	1	92	64	28	60	18	6	9	8	3	16	
	うち省令第5条救助隊	1	1	0	14	14	0								
	水難救助隊	1	0	1	12	0	12								

救助出動件数・救助活動件数及び救助人員の推移

第 18 表

(単位：件、人)

区分 年中	救 助 出 動 件 数		救 助 活 動 件 数		救 助 人 員		救 助 活 動 1 件 あ た り の 救 助 人
	件数(件)	対 前 年 増 減 率	件数(件)	対 前 年 増 減 率	人員(人)	対 前 年 増 減 率	
平成21年	566	-3.4%	336	3.1%	435	-11.9%	1.29
平成22年	559	-1.2%	299	-11.0%	322	-26.0%	1.08
平成23年	553	-1.1%	330	10.4%	337	4.7%	1.08
平成24年	555	0.4%	320	-3.0%	325	-3.6%	1.02
平成25年	588	5.9%	344	7.5%	378	16.3%	1.02

事故種別救助活動状況

第 19 表

(平成 25 年中 単位：件、人)

事故種別 件数区分	火 災		交 通 事 故	水 難 事 故	風 水 害 等 自 然 災 害	機 械 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	破 裂 事 故	そ の 他 の 事 故	計
	建 物	建 物 以 外									
出動件数	12	0	283	64	0	22	66	4	0	137	588
活動件数	12	0	132	36	0	15	45	4	0	100	344
救助人員	20	0	163	34	0	16	38	6	0	101	378

救助出動及び救助活動人員状況

第20表

(平成25年中 単位：人)

事故種別 区分		火災		交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機械に よる事故	建物等 による 事故	ガス及び 酸欠事故	破裂事故	その他 の事故	計	
		建物	建物以外										
出動人員	消防	専任救助隊員	83	0	804	206	0	78	246	19	0	417	1,853
	防	兼任救助隊員	0	0	185	113	0	16	11	1	0	80	406
	職	消防隊員	301	0	921	285	0	84	366	24	0	509	2,490
	人員	救急隊員	42	0	1034	200	0	69	174	21	0	363	1,903
		消防団員	245	0	0	0	0	0	0	0	0	4	249
		計	671	0	2,944	804	0	247	797	65	0	1,373	6,901
活動人員	消防	専任救助隊員	55	0	287	80	0	35	91	13	0	229	790
	防	兼任救助隊員	0	0	60	43	0	9	11	0	0	39	162
	職	消防隊員	59	0	392	154	0	47	186	16	0	324	1,178
	人員	救急隊員	24	0	452	98	0	42	90	15	0	234	955
		消防団員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4
		計	138	0	1,191	375	0	133	378	44	0	830	3,089

事故種別別救助活動件数及び救助活動 1 件あたりの活動人員

第 21 表

(平成 25 年中 単位：件、人)

事故種別 区分	火 災		交通 事故	水 難 事 故	自風 然水 災 害 等	よ機 る 械 事 故 に	よ建 る 物 事 等 故 に	酸ガ 欠ス 事 及 故 び	爆 発 事 故	事そ の 他 故 の	計
	建物	建物 以外									
救助活動件数	12	0	132	36	0	15	45	4	0	100	344
救助活動人員	138	0	1,191	375	0	133	378	44	0	830	3,089
1 件あたりの 活 動 人 員	11.5	0.0	9.0	10.4	0.0	8.8	8.4	11.0	0.0	8.3	8.9

事故時における救助出動車両等及び救助活動車両等の状況

第 22 表

(平成 25 年中 単位：台)

事故種別 車両等区分		火災		交通 事故	水 難 事 故	自風 然水 災 害 等	事機 故 械 に よ る 事 故	に建 物 等 よる 事 故	酸ガ 欠ス 事 及 故 び	破 裂 事 故	事そ の 他 の	計
		建物	建物 以外									
救 助 出 動 車 両 等	救助工作車	16	0	276	66	0	22	63	5	0	126	574
	ポンプ車（水槽付含）	85	0	313	80	0	30	112	6	0	153	779
	はしご車・屈折はしご車	5	0	0	0	0	0	0	0	0	1	6
	化学車	0	0	14	4	0	0	0	1	0	8	27
	指揮車・司令車	10	0	96	29	0	9	51	3	0	67	265
	救急自動車	14	0	347	67	0	23	56	7	0	127	641
	船舶	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	3
	ヘリコプター	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2
	その他	13	0	51	33	0	5	0	2	0	19	123
	消防団車両	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
	計	144	0	1,099	282	0	89	282	24	0	502	2,422
救 助 活 動 車 両 等	救助工作車	9	0	94	27	0	10	27	3	0	66	236
	ポンプ車（水槽付含）	24	0	133	42	0	17	54	4	0	94	368
	はしご車・屈折はしご車	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	化学車	0	0	7	3	0	0	0	1	0	6	17
	指揮車・司令車	4	0	34	15	0	5	21	2	0	36	117
	救急自動車	9	0	152	33	0	14	31	5	0	84	328
	船舶	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ヘリコプター	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	その他	0	0	22	10	0	1	0	1	0	13	47
	消防団車両	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	計	46	0	443	130	0	47	133	16	0	301	1,116

事故発生場所別救助出動等状況

第 23 表

(平成 25 中 単位：件、人)

発生場所 区分	屋 内		屋 外						地下	その他	計
	住居	その他 の屋内	道 路		水 面		山岳	その他 の屋外			
			高速 道路	その他 の道路	内水面	外水面					
出 動 件 数	84 14.3%	23 3.9%	16 2.7%	224 38.1%	37 6.3%	52 8.8%	12 2.0%	128 21.8%	0 0.0%	12 2.0%	588 100%
活 動 件 数	61 17.7%	15 4.4%	7 2.0%	103 29.9%	26 7.6%	29 8.4%	9 2.6%	88 25.6%	0 0.0%	6 1.7%	344 100%
救 助 人 員 数	62 16.4%	15 4.0%	15 4.0%	124 32.8%	28 7.4%	27 7.1%	9 2.4%	89 23.5%	0 0.0%	9 2.4%	378 100%

※下段は構成比

救助活動のための機械器具等の保有状況

第 24 表

(平成 25 年 4 月 1 日現在)

一般救助用器具	かぎ付きはしご	44	隊員保護用器具	耐電手袋	219
	三連はしご	81		耐電衣	87
	金属製折りたたみはしご又はワイヤはしご	59		耐電ズボン	76
	空気式救助マット	25		耐電長靴	133
	救命索発射銃	28		防塵メガネ	351
	サバイバースリング又は救助用縛帯	124		携帯警報器	170
	平担架	35		防毒マスク	229
重量物排除用器具	油圧ジャッキ	39	器除染用具用	化学防護服	80
	油圧スプレッダー	49		陽圧式化学防護服	55
	可搬ウインチ	52		耐熱服	78
	マンホール救助器具	23		放射線防護服	28
	救助用簡易起重機	0		特殊ヘルメット	8
	マット型空気ジャッキ	34		除染シャワー	6
	大型油圧スプレッダー	28		除染剤散布器	8
切断用器具	救助用支柱器具	8	水難救助用器具	潜水器具	19
	チェーンブロック	15		救命胴衣	405
	油圧切断機	42		水中投光器	16
	エンジンカッター	87		救命浮環	173
	ガス溶断器	17		浮標	19
	チェーンソー	100		救命ボート	13
	鉄線カッター	123		船外機	3
破壊用器具	空気鋸	37	器救山助用具用岳	水中スクーター	4
	大型油圧切断機	31		水中無線機	1
	空気切断機	16		水中時計	15
	コンクリート・鉄筋切断用チェーンソー	7		水中テレビカメラ	0
	万能斧	219		登山器具	17
	ハンマー	75		バスケット型担架	55
	携帯用コンクリート破壊器具	15		簡易画像探索機	11
測定用器具	削岩機	17	高度救助用器具	画像探索機	3
	ハンマドリル	16		地中音響探知機	2
	生物剤検知器	5		熱画像直視装置	5
	可燃性ガス測定器	112		夜間暗視装置	2
	有毒ガス測定器	77		地震警報機	2
	酸素濃度測定器	68		投光器	148
	放射線測定器	162		携帯投光器	211
呼吸保護用器具	空気呼吸器	550	その他の器具	携帯拡声器	197
	空気補充用ボンベ	864		携帯無線器	414
	酸素呼吸器	26		応急処置用セット	54
	簡易呼吸器	21		車両移動器具	6
	防塵マスク	634		緩降機	25
	送排風機	23		ロープ登降機	14
	エアラインマスク	1		救助用降下機	16
				発電機	149

緊急消防援助隊編成表（長崎県隊）

第 25 表

（平成 26 年 4 月 1 日現在）

	部 隊 名	隊 数	消 防 本 部 名
消 防 庁 登 録 部 隊	指 揮 隊	2 隊	長崎市消防局 佐世保市消防局
	救 助 部 隊	5 隊	長崎市消防局 佐世保市消防局 対馬市消防本部 県央地域広域市町村圏組合消防本部 島原地域広域市町村圏組合消防本部
	救 急 部 隊	17 隊	長崎市消防局 佐世保市消防局 松浦市消防本部 対馬市消防本部 壱岐市消防本部 五島市消防本部 県央地域広域市町村圏組合消防本部 島原地域広域市町村圏組合消防本部
	後 方 支 援 部 隊	9 隊	長崎県防災航空隊 長崎市消防局 佐世保市消防局 平戸市消防本部 松浦市消防本部 新上五島町消防本部 県央地域広域市町村圏組合消防本部 島原地域広域市町村圏組合消防本部
	消 火 部 隊	21 隊	長崎市消防局 佐世保市消防局 平戸市消防本部 松浦市消防本部 対馬市消防本部 壱岐市消防本部 五島市消防本部 新上五島町消防本部 県央地域広域市町村圏組合消防本部 島原地域広域市町村圏組合消防本部
	特 殊 災 害 部 隊	5 隊	長崎市消防局 佐世保市消防局
	特 殊 装 備 部 隊	2 隊	長崎市消防局 佐世保市消防局
	航 空 部 隊	1 隊	長崎県防災航空隊
	計		62 隊

※平成 7 年 6 月発足

※航空部隊は、平成13年 1 月から追加登録

IV 予 防

1 危険物規制関係

消防法第3章の規定に基づく危険物規制事務は、消防本部及び署を設置している市町にあっては、市長、それ以外は県知事が所管する事務とされている。

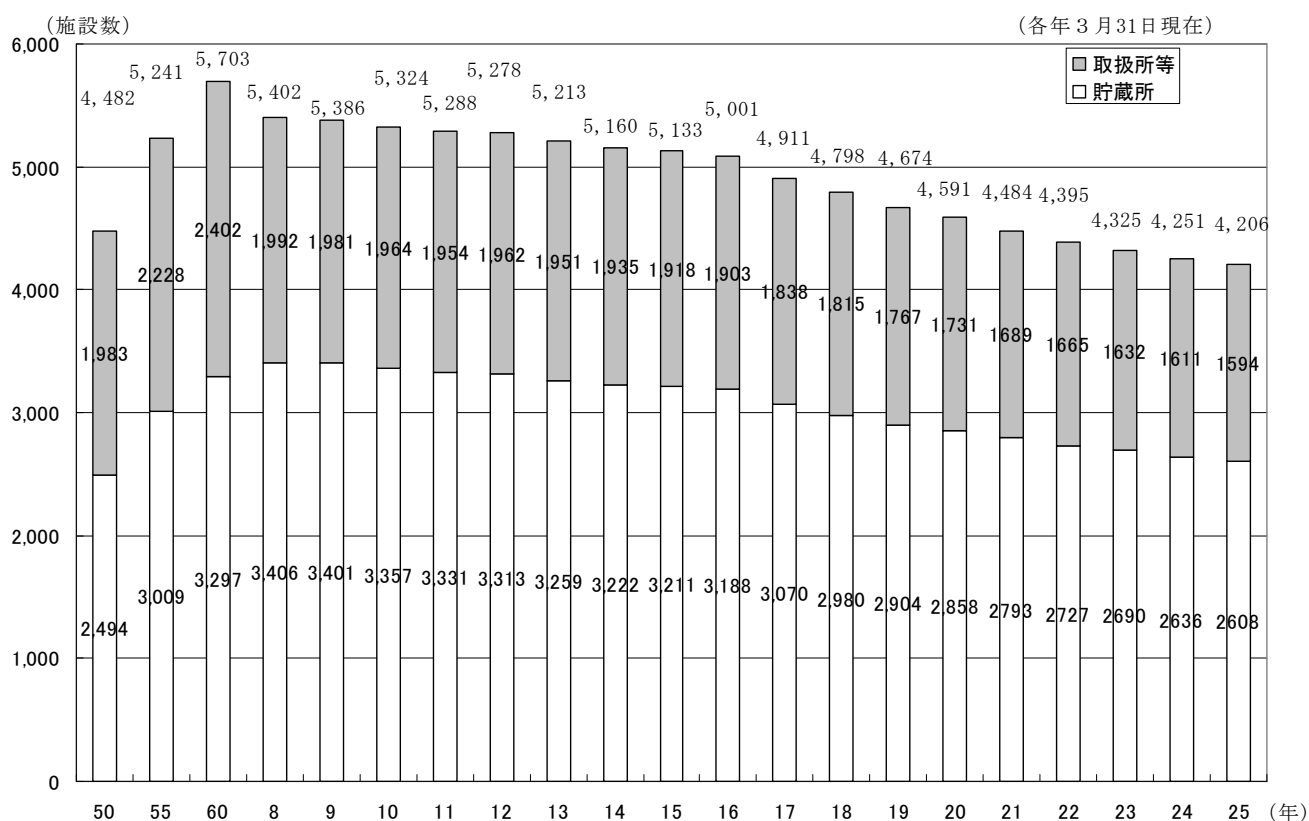
当県においては、昭和45年以降、広域市町村圏等により常備消防体制の推進が図られ、それに伴い県知事所管分の危険物規制事務は、逐次市町に移行されている。

また、平成12年4月1日から機関委任事務制度の廃止に伴い、危険物規制事務は、都道府県又は市町の自治事務となった。

(1) 危険物施設の推移

昭和50年以降の県内の危険物施設数の推移を図示すると、図1のとおりである。

図1 県内の危険物施設数の推移



(2) 危険物施設の現況 (第4表及び第5表)

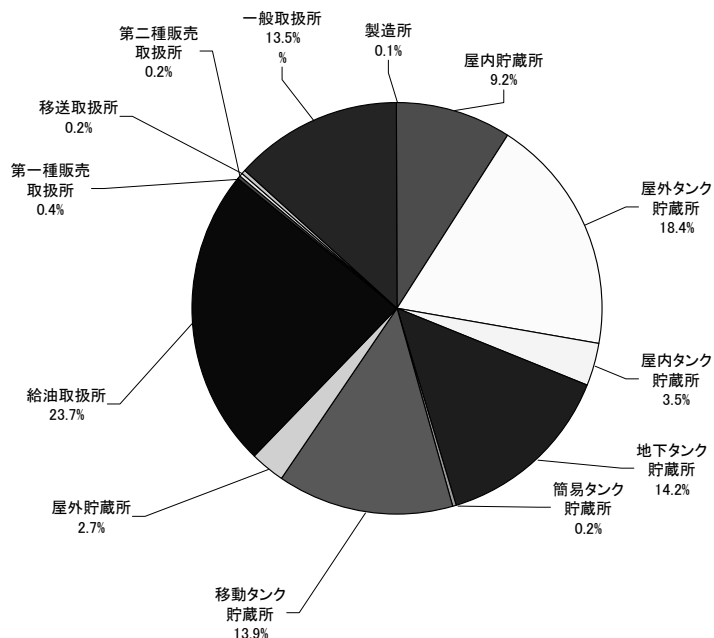
平成26年3月31日現在の危険物施設数は、4,206であり、施設区分別、取扱い数量別、取扱い危険物の類別及び地域別施設数は次のとおりです。

① 施設区分別施設数

施設区分別毎の施設数の比率を示すと図2のとおりである。県内における危険物施設の状況は、施設数4,206のうち、製造所は4施設であり、ほとんどが貯蔵所2,608施設(62.0%)及び取扱所1,594施設(37.9%)である。細区分についてみると、最も多いのが給油取扱所995施設(23.7%)

であり、次いで屋外タンク貯蔵所 773 施設（18.4%）、地下タンク貯蔵所 596 施設（14.2%）の順となっている。

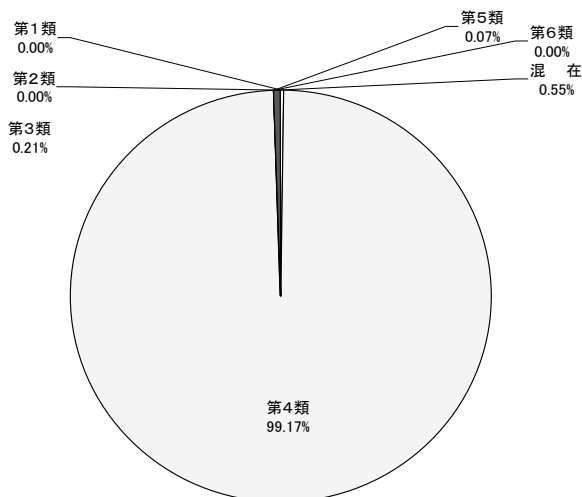
図2 施設区分別施設数



② 取扱い危険物の類別施設数

危険物施設において取り扱われる危険物の類別の施設数を示すと、図3のとおりであり、第4類危険物のみを取り扱っている施設が4,171施設で、全施設4,206施設の99.17%を占めている。また、第1類から第6類までの危険物が混在する施設は23施設0.55%を占めている。

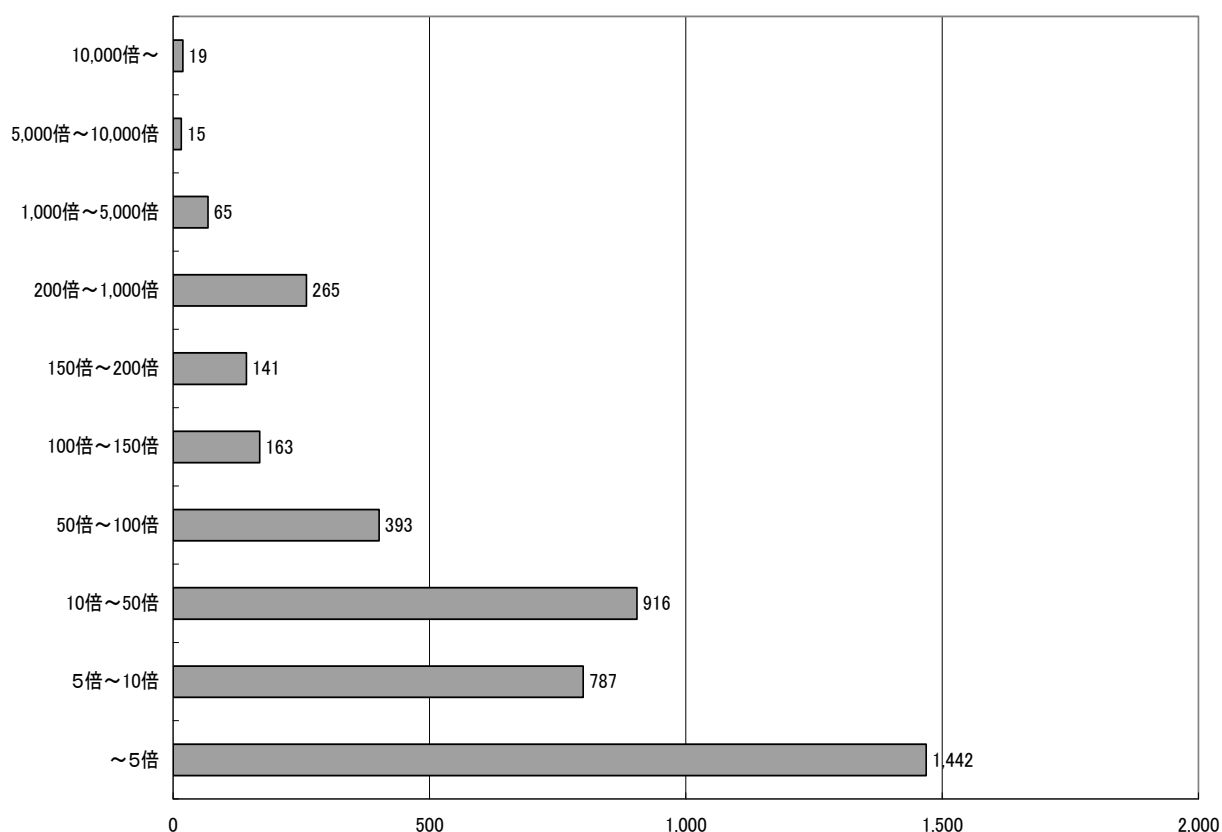
図3 類別施設数



③ 取扱い数量別（倍数別）施設数

危険物施設において取り扱っている危険物の数量を指定数量の倍数により表示し、その施設の状況を図示すると、図4のとおりである。最も多いのは5倍以下の施設であり、34.3%を占めている。また、県内の危険物施設の半分以上は10倍以下の規模の小さな施設である。

図4 指定数量の倍数別施設数



④ 地域別施設数

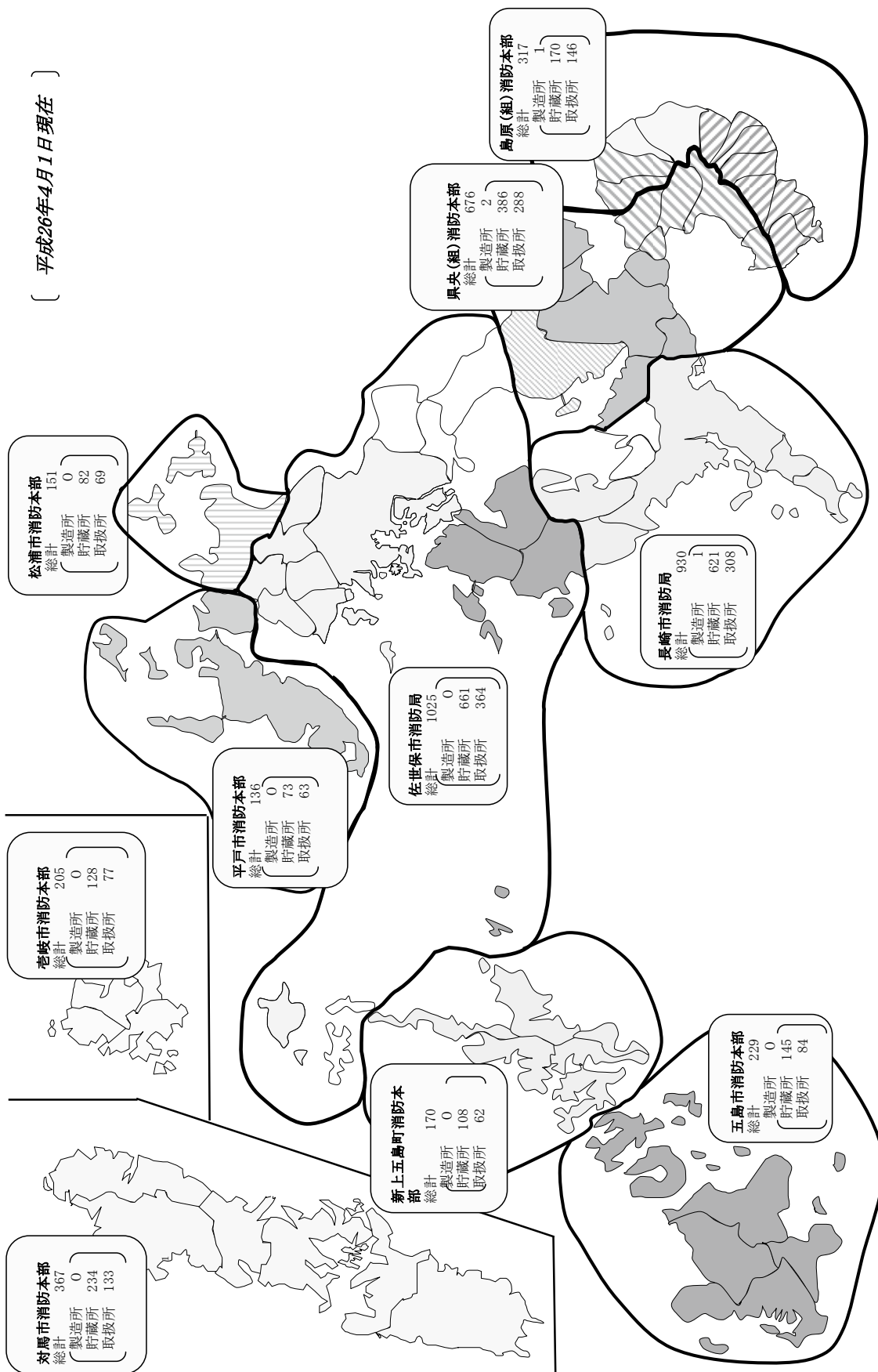
危険物規制事務は県内市町消防において実施しており、市町消防の所轄区毎の施設数を図示すると、図5のとおりである。

危険物施設が最も多いのが佐世保市消防局（24.4%）で、長崎市消防局（22.1%）、県央（組）消防本部（16.1%）と続いており、この三地域に県内危険物の62.6%が集中している。

また、規模が比較的大きい危険物施設が集中する石油コンビナート等の特別防災区域は、佐世保市、新上五島町及び松浦市（福島町）が指定を受けている。

図 5

[平成26年4月1日現在]



(3) 製造所等に対する立入検査の状況（第6表）

平成25年度の製造所等に対する立入検査の延べ回数は、第6表に示すとおり、延べ回数の合計で3,060回であった。製造所等の内訳についてみると、貯蔵所が1,861回、取扱所が1,197回となっている。

なお、施設別では給油取扱所の803回が最も多かった。

(4) 危険物取扱者試験（第1表・第7表）

昭和60年度の危険物取扱者試験から、当該試験に係る業務を財団法人消防試験研究センターで実施している。平成25年度は6月、11月、11月、2月の4回実施し、その実施状況は第1表のとおりである。危険物取扱者試験制度発足による第1回目（昭和35年度）からの延合格者数は120,435人となっている。

また当該試験合格者の申請に基づく危険物取扱者免状の過去10年間における交付状況は、第2表のとおりであり、昭和35年度からの免状交付総数は119,636件となっている。

(5) 危険物取扱者講習（第3表）

昭和46年の消防法改正により、都道府県知事が行うこととされた危険物取扱者の保安に関する講習は、昭和48年度から年1回開催し、平成25年度までに42回実施している。平成25年度の危険物取扱者講習会は、平成25年9月に実施し、受講者は1,482人であった。

平成25年度危険物取扱者試験実施状況

第1表

試験区分		甲 種	乙 種							丙 種	計
			小 計	第1類	第2類	第3類	第4類	第5類	第6類		
第1回	受験者数	30	2,394	162	143	147	1,600	167	175	187	2,611
	合格者数	5	904	95	76	87	459	101	86	86	995
	合格率(%)	17%	38%	59%	53%	59%	29%	60%	49%	46%	38%
第2回	受験者数	25	671	23	20	35	543	26	24	199	895
	合格者数	9	227	11	16	23	149	15	13	85	321
	合格率(%)	36%	34%	48%	80%	66%	27%	58%	54%	43%	36%
第3回	受験者数	46	1,822	89	91	111	1,276	106	149	287	2,155
	合格者数	5	693	54	51	66	367	67	88	166	864
	合格率(%)	11%	38%	61%	56%	59%	29%	63%	59%	58%	40%
第4回	受験者数		1,165				1,165			86	1,251
	合格者数		246				246			26	272
	合格率(%)		21%				21%			30%	22%
合計	受験者数	101	6,052	274	254	293	4,584	299	348	759	6,912
	合格者数	19	2,070	160	143	176	1,221	183	187	363	2,452
	合格率(%)	19%	34%	58%	56%	60%	27%	61%	54%	48%	35%

危険物取扱者免状交付状況

第2表

年度	計	甲 種	乙 種							丙 種
			小 計	第1類	第2類	第3類	第4類	第5類	第6類	
35～15	89,176	316	54,843	1,929	1,666	1,874	45,483	1,832	2,059	34,017
16	3,977	21	3,465	337	353	286	1,691	382	416	491
17	3,257	16	2,741	247	240	231	1,458	268	297	500
18	3,493	21	2,988	242	276	204	1,726	222	318	484
19	3,312	21	2,799	255	262	198	1,518	235	331	492
20	3,019	15	2,567	201	213	184	1,377	300	292	437
21	2,930	37	2,558	189	222	170	1,481	226	270	335
22	2,817	26	2,522	245	238	201	1,378	207	253	269
23	2,753	23	2,444	218	177	176	1,455	213	205	286
24	2,553	31	2,134	179	185	157	1,268	144	201	388
25	2,349	19	2,000	157	137	168	1,176	179	183	330
計	119,636	546	81,061	4,199	3,969	3,849	60,011	4,208	4,825	38,029

危険物取扱者講習の実施状況

第3表

回	実施年月	受講者数 (申請者数)		回	実施年月	受講者数 (申請者数)	
1	48.2	1,242	(1,373)	22	5.9	1,206	(1,261)
2	48.9	633	(676)	23	6.9	1,347	(1,434)
3	49.9	634	(692)	24	7.9	1,277	(1,369)
4	50.9	332	(354)	25	8.9	1,242	(1,262)
5	51.9	469	(511)	26	9.9	1,521	(1,548)
6	52.9	1,163	(1,225)	27	10.9	1,474	(1,493)
7	53.9	963	(1,029)	28	11.9	1,421	(1,439)
8	54.9	763	(840)	29	12.9	1,489	(1,514)
9	55.9	701	(754)	30	13.9	1,417	(1,433)
10	56.9	617	(648)	31	14.9	1,445	(1,466)
11	57.9	584	(612)	32	15.9	1,431	(1,447)
12	58.9	896	(947)	33	16.9	1,493	(1,521)
13	59.9	687	(720)	34	17.9	1,448	(1,459)
14	60.9	681	(706)	35	18.9	1,448	(1,459)
15	61.9	716	(737)	36	19.9	1,506	(1,516)
16	62.9	677	(698)	37	20.9	1,387	(1,400)
17	63.9	769	(831)	38	21.9	1,481	(1,494)
18	元.9	621	(725)	39	22.9	1,454	(1,464)
19	2.9	1,042	(1,065)	40	23.9	1,412	(1,432)
20	3.9	1,197	(1,261)	41	24.9	1,501	(1,513)
21	4.9	1,541	(1,603)	42	25.9	1,482	(1,491)
				受講者累計		46,810	(48,422)

消防本部別危険物施設数（設置許可施設）

第4表

（平成26年3月31日現在）

製造所等の別 消防本部名	合 計	製 造 所	貯 蔵 所										取 扱 所				事 業 所																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			小 計	屋 内 貯 蔵 所	外 貯 蔵 所	外 貯 蔵 所					貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所		貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所

倍数別、類別危険物施設数

第5表

(平成26年3月31日現在)

製造所等の別 倍數別・類別		合 計	製 造 所	貯 蔵 所										取 扱 所					所																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
				小 計	屋 内 貯 蔵 所	貯 蔵 所	外 準 タタンク	タタンク 外	タタンク 中	タタンク 上	海	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所			貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所	貯 蔵 所

製造所等に対する立入検査の状況（延べ回数）

第6表

検査施設数（平成25年度）

製造所等の別 消防本部名	合 計	製 造 所	貯 蔵 所						取 扱 所							
			小 計	屋 内 貯 蔵 所	貯 蔵 外 タ ン ク	貯 蔵 内 タ ン ク	貯 蔵 地 下 タ ン ク	貯 蔵 簡 易 タ ン ク	貯 蔵 動 タ ン ク	屋 外 貯 蔵 所	小 計	給 油 取 扱 所	(一 販 売 一 取 扱 所)	(一 販 売 二 取 扱 所)	移 送 取 扱 所	一 般 取 扱 所
長 崎 市 消 防 局	175	0	76	5	43	3	11	1	9	4	99	78	0	0	0	21
佐 世 保 市 消 防 局	1,019	0	656	104	207	42	131	1	139	32	363	222	4	1	3	133
平 戸 市 消 防 本 部	149	0	69	7	33	5	15	0	7	2	80	61	0	0	0	19
松 浦 市 消 防 本 部	149	0	82	16	41	1	14	0	8	2	67	36	0	0	0	31
対 馬 市 消 防 本 部	405	0	246	13	151	4	13	2	52	11	159	122	1	0	1	35
壱 岐 市 消 防 本 部	23	0	2	0	0	0	0	0	2	0	21	21	0	0	0	0
五 島 市 消 防 本 部	175	0	118	9	50	0	21	0	34	4	57	40	0	0	1	16
新上五島町消防本部	128	0	83	13	33	5	7	4	13	8	45	20	0	0	3	22
県央地域広域市町村 圏組合消防本部	676	2	389	85	75	25	134	1	64	5	285	182	1	0	0	102
島原地域広域市町村 圏組合消防本部	161	0	140	11	42	8	46	0	33	0	21	21	0	0	0	0
合 計	3,060	2	1,861	263	675	93	392	9	361	68	1,197	803	6	1	8	379

危険物取扱者試験実施状況

第7表

年 度	試験区分	計	甲 種	乙 種							丙 種
				小 計	第1類	第2類	第3類	第4類	第5類	第6類	
35 ～15	受験者数 (人)	206,383	1,084	144,366	3,051	2,975	3,158	128,590	3,228	3,364	60,933
	合格者数 (人)	89,388	359	53,567	1,964	1,681	1,784	44,195	1,868	2,075	35,462
	合格 率 (%)	43.3%	33.1%	37.1%	64.4%	56.5%	56.5%	34.4%	57.9%	61.7%	58.2%
16	受験者数 (人)	9,772	99	8,764	594	665	513	5,750	565	677	909
	合格者数 (人)	3,997	21	3,486	338	355	288	1,700	383	422	490
	合格 率 (%)	40.9%	21.2%	39.8%	56.9%	53.4%	56.1%	29.6%	67.8%	62.3%	53.9%
17	受験者数 (人)	8,655	98	7,560	471	543	477	5,215	408	446	997
	合格者数 (人)	3,261	16	2,746	249	240	231	1,459	268	299	499
	合格 率 (%)	37.7%	16.3%	36.3%	52.9%	44.2%	48.4%	28.0%	65.7%	67.0%	50.1%
18	受験者数 (人)	7,997	67	6,969	366	441	323	5,046	357	436	961
	合格者数 (人)	3,515	21	3,004	244	277	205	1,737	222	319	490
	合格 率 (%)	44.0%	31.3%	43.1%	66.7%	62.8%	63.5%	34.4%	62.2%	73.2%	51.0%
19	受験者数 (人)	8,167	89	7,045	463	442	377	4,799	424	540	1,033
	合格者数 (人)	3,329	22	2,810	255	261	202	1,521	238	333	497
	合格 率 (%)	40.8%	24.7%	39.9%	55.1%	59.0%	53.6%	31.7%	56.1%	61.7%	48.1%
20	受験者数 (人)	7,387	80	6,450	362	359	316	4,422	470	521	857
	合格者数 (人)	3,099	15	2,629	205	217	185	1,423	305	294	455
	合格 率 (%)	42.0%	18.8%	40.8%	56.6%	60.4%	58.5%	32.2%	64.9%	56.4%	53.1%
21	受験者数 (人)	7,782	122	6,953	346	358	385	4,972	399	493	707
	合格者数 (人)	3,027	38	2,710	209	237	183	1,560	238	283	279
	合格 率 (%)	38.9%	31.1%	39.0%	60.4%	66.2%	47.5%	31.4%	59.6%	57.4%	39.5%
22	受験者数 (人)	7,576	123	6,699	368	362	290	4,917	326	436	754
	合格者数 (人)	2,951	30	2,559	241	240	203	1,400	214	261	362
	合格 率 (%)	39.0%	24.4%	38.2%	65.5%	66.3%	70.0%	28.5%	65.6%	59.9%	48.0%
23	受験者数 (人)	6,901	100	6,189	330	309	284	4,537	299	430	612
	合格者数 (人)	2,799	21	2,476	231	186	177	1,463	216	203	302
	合格 率 (%)	40.6%	21.0%	40.0%	70.0%	60.2%	62.3%	32.2%	72.2%	47.2%	49.3%
24	受験者数 (人)	6,570	109	5,593	269	268	273	4,214	238	331	868
	合格者数 (人)	2,617	31	2,178	182	186	161	1,298	143	208	408
	合格 率 (%)	39.8%	28.4%	38.9%	67.7%	69.4%	59.0%	30.8%	60.1%	62.8%	47.0%
25	受験者数 (人)	6,912	101	6,052	274	254	293	4,584	299	348	759
	合格者数 (人)	2,452	19	2,070	160	143	176	1,221	183	187	363
	合格 率 (%)	35.5%	18.8%	34.2%	58.4%	56.3%	60.1%	26.6%	61.2%	53.7%	47.8%
合計	受験者数 (人)	284,102	2,072	212,640	6,894	6,976	6,689	177,046	7,013	8,022	69,390
	合格者数 (人)	120,435	593	80,235	4,278	4,023	3,795	58,977	4,278	4,884	39,607
	合格 率 (%)	42.4%	28.6%	37.7%	62.1%	57.7%	56.7%	33.3%	61.0%	60.9%	57.1%

2 防火対象物関係

(1) 防火管理・消防用設備等の設置状況等（第8表～第14表）

消防法において防火対象物の関係者は、政令で定める技術上の基準に従って、消防の用に供する設備、消防用水及び消防活動上必要な施設を設置し、維持することが義務づけられている。

消防用設備等の設置状況は、第14表にみるとおりであるが、違反しているものについては、速やかに改善、設置させることが必要である。

なお建築同意事務処理状況、予防査察実施状況は、第11表並びに第12表のとおりである。

(2) 防災物品の使用状況（第15表）

消防法においては、万一火災が発生した場合に通報し、消火し、安全に避難する消防用設備のほか、カーテンやどん帳など、火災の際に着火すると燃え広がり、初期の消火を困難にするものについても、火災の予防の観点から規制がなされている。

本県における防災物品の使用状況は第15表のとおりである。

(3) 消防設備士試験（第16表）

消防設備士試験制度は、昭和40年の消防法改正により昭和41年10月1日から施行された。

最近5ヵ年の受験者数（延べ人数）は、平成21年度518人、平成22年度497人、平成23年度502人、平成24年度497人、平成25年度557人である。

(4) 消防設備士義務講習（第17表）

消防設備士免状所持者に対する消防法第17条の10に基づく講習制度は、昭和49年8月法律第64号により公布された。

これは、最近の社会情勢の変動に伴い、年々かわる消防用設備等の設置義務及びその技術上の基準並びに消防関係法令についての知識を習得し、消防設備士に課せられた任務を遂行することを目的としている。

平成25年度は、長崎、佐世保の会場で実施し、消防設備士の資質の向上、防火思想の普及高揚に大きな成果を上げている。

(5) 防火対象物定期点検報告制度（第18表）

平成13年9月1日に発生した新宿区歌舞伎町の小規模雑居ビル火災を契機として、消防法が大幅に改正され、そのひとつとして従来の「防火基準適合表示制度（適マーク）」に代わり、平成15年10月1日から、一定の収容人員を有した不特定多数の者が利用する防火対象物の管理について権原を有する者に対し、防火対象物定期点検資格者による点検を義務付け、その結果について消防長または消防署長への報告を行わせるとともに、消防法令の遵守又は点検結果が優良なものについては、その旨の表示をすることができる制度が発足した。

本県における平成26年3月31日現在の、定期点検報告を要する防火対象物数については、第1号該当（収容人員300人以上）が1025件、第2号該当（階段が2以上設けられていない等）が317件となっている。

消防法施行令別表第 1

第 8 表

(1)	イ	劇場、映画館、演芸場又は観覧場
	ロ	公会堂又は集会場
(2)	イ	キャバレー、カフェー、ナイトクラブ、その他これらに類するもの
	ロ	遊技場又はダンスホール
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗等
	ニ	カラオケボックス等
(3)	イ	待合、料理店その他これらに類するもの
	ロ	飲食店
(4)		百貨店、マーケットその他の物品販売業を営む店舗又は展示場
(5)	イ	旅館、ホテル、宿泊所その他これらに類するもの
	ロ	寄宿舎、下宿又は共同住宅
(6)	イ	病院、診療所又は助産所
	ロ	老人短期入所施設、養護老人ホーム、特別養護老人ホーム、有料老人ホーム（主として要介護状態にある者を入居させるものに限る。）、介護老人保健施設、救護施設、乳児院、知的障害児施設、盲ろうあ児施設（通所施設を除く。）、肢体不自由児施設（通所施設を除く。）、重症心身障害児施設、障害者支援施設（主として障害の程度が重い者を入所させるものに限る。）、老人福祉法（昭和 38 年法律 133 号）第 5 条の 2 第 4 項若しくは第 6 項に規定する老人短期入所事業若しくは認知症対応型老人共同生活援助事業を行う施設又は障害者自立支援法（平成 17 年法律第 123 号）第 5 条第 8 項若しくは第 10 項に規定する短期入所若しくは共同生活介護を行う施設（主として障害の程度が重い者を入所させるものに限る。ハにおいて「短期入所等施設」という。）
	ハ	老人デイサービスセンター、軽費老人ホーム、老人福祉センター、老人介護支援センター、有料老人ホーム（主として要介護状態にある者を入居させるものを除く。）、更生施設、助産施設、保育所、児童養護施設、知的障害児通園施設、盲ろうあ児施設、（通所施設に限る。）、肢体不自由児施設（通所施設に限る。）、情緒障害児短期療養施設、児童自立支援施設、児童家庭支援センター、身体障害者福祉センター、障害者支援施設（主として障害の程度が重いものを除く。）、地域活動支援センター、福祉ホーム、老人福祉法第 5 条の 2 第 3 項若しくは第 5 項に規定する老人デイサービス事業若しくは小規模多機能型居宅介護事業を行う施設又は障害者自立支援法第 5 条第 6 項から第 8 項まで、第 10 項若しくは第 13 項から第 16 項までに規定する生活介護、児童デイサービス、短期入所、共同生活介護、自立訓練、就労移行支援、就労継続支援若しくは共同生活援助を行う施設（短期入所等施設を除く。）
	ニ	幼稚園又は特別支援学校
(7)		小学校、中学校、高等学校、中等教育学校、高等専門学校、大学、専修学校、各種学校その他これらに類するもの
(8)		図書館、博物館、美術館その他これらに類するもの
(9)	イ	蒸気浴場、熱気浴場その他これらに類するもの
	ロ	上記以外の公衆浴場
(10)		車両の停車場又は船舶若しくは航空機の発着場（旅客機用に限る。）
(11)		神社、寺院、教会その他これらに類するもの
(12)	イ	工場又は作業場
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ
(13)	イ	自動車車庫又は駐車場
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫
(14)		倉庫
(15)		前各項に該当しない事業場
(16)	イ	複合用途防火対象物で特定用途部分を有するもの
	ロ	複合用途防火対象物で上記以外のもの
(16の 2)		地下街（消防法第 8 条の 2、地下工作物内の地下道と施設）
(16の 3)		準地下街（地下道とそれに面する建築物の地階）
(17)		重要文化財、重要有形民族文化財、史跡、重要な文化財、重要美術品
(18)		延長 50 メートル以上のアーケード
(19)		市町村長の指定する山林
(20)		総務省令で定める舟車（消防法施行規則第 5 条第 2 項）

※ 第 6 項の改正部分は、平成 21 年 4 月 1 日から施行

防 火 管 理 の 状 況

第9表

(平成26年3月31日現在)

事項 区分		防火管理者 選任義務 対象物数	防火管理者 を選任して いる防火 対象物数	選任率 (%)	消防計画を 作成して いる防火 対象物数	作成率 (%)	避難訓練を 1回実施 した防火 対象物数		避難訓練を 2回実施 した防火 対象物数		共同防火管理			
							実施率 (%)		実施率 (%)		対象物 数	高 層	協議事項 届出 対象物数	高 層
(1)	イ	51	50	98	49	96	15	29	18	35				
	ロ	251	239	95	228	91	74	29	50	20				
(2)	イ	3	3	100	2	67	1	33		0				
	ロ	137	134	98	131	96	40	29	49	36				
	ハ	0	0		0									
	ニ	22	19	86	19	86	6	27	5	23				
(3)	イ	29	26	90	25	86	18	62	0	0				
	ロ	753	650	86	613	81	225	30	59	8	7	2	2	
(4)		1,205	1,071	89	998	83	325	27	198	16	1			
(5)	イ	468	458	98	442	94	154	33	152	32				
	ロ	1,226	1,032	84	888	72		0		0	5		3	
(6)	イ	444	433	98	426	96	185	42	191	43				
	ロ	443	434	98	428	97	118	27	341	77				
	ハ	667	654	98	643	96	301	45	452	68	1		1	
	ニ	128	121	95	120	94	70	55	60	47				
(7)		605	588	97	572	95		0		0				
(8)		72	67	93	67	93		0		0				
(9)	イ	6	6	100	6	100	2	33	1	17				
	ロ	19	17	89	17	89		0		0				
(10)		4	4	100	4	100		0		0				
(11)		402	366	91	330	82		0		0				
(12)	イ	159	153	96	142	89		0		0				
	ロ	7	6	86	6	86		0		0				
(13)	イ	7	6	86	6	86		0		0	1		1	
	ロ	1	1	100	1	100		0		0				
(14)		29	27	93	20	69		0		0				
(15)		1,296	1,200	93	1,116	86		0		0	1			
(16)	イ	2,363	2,149	91	2,002	85	950	40	620	26	106	23	61	15
	ロ	693	622	90	580	84		0		0	9	3	4	1
(16の2)		0	0	0	0	0		0		0				
(16の3)		0	0	0	0	0		0		0				
(17)		22	22	100	20	91		0		0				
(18)			0	0	0	0		0		0				
(19)			0	0	0	0		0		0				
高層建築物		0	0	0	0	0		0		0				
合 計		11,512	10,558	92	9,901	86	2,484	22	2,196	19	131	28	72	16

※ 管理権限が2つ以上に分かれている防火対象物で部分的に防火管理者を選任している施設は「防火管理者を選任している防火対象物数」に算入していない。

※ 管理権限が2つ以上に分かれている防火対象物で部分的に消防計画を提出している施設は「消防計画を作成している防火対象物数」に算入していない。

消火・避難訓練及び共同防火管理実施

(平成 26 年 3 月 31 日現在)

防火対象物の区分		訓練実施対象物数				共同防火管理			
		消火訓練		避難訓練		対象物数	高層	協議事項届出対象物数	高層
		1 回実施	2 回以上実施	1 回実施	2 回以上実施				
(1)	イ	16	16	15	18				
	ロ	74	45	74	50				
(2)	イ	1		1					
	ロ	48	42	40	49				
	ハ								
	ニ	6	4	6	5				
(3)	イ	16	2	18					
	ロ	230	52	225	59	7	2	2	
(4)		327	179	325	198	1			
(5)	イ	168	135	154	152				
	ロ					5		3	
(6)	イ	196	178	185	191				
	ロ	132	314	118	341				
	ハ	361	347	301	452	1		1	
	ニ	71	31	70	60				
(7)									
(8)									
(9)	イ	2	1	2	1				
	ロ								
(10)									
(11)									
(12)	イ								
	ロ								
(13)	イ					1		1	
	ロ								
(14)									
(15)						1			
(16)	イ	977	582	950	620	106	23	61	15
	ロ					9	3	4	1
(16の2)									
(16の3)									
(17)									
高層建築物									
合計		2,625	1,928	2,484	2,196	131	28	72	16

※消防法施行規則第 3 条及び第 4 条の 2 の規定に基づく防火対象物における消火避難訓練等の状況

建築同意事務処理状況

第11表

(平成25年度中)

区分 申請要旨	同意		不同意件数 D (D≤E+F+G)	不同意の理由			総計
	指導無し A	指導有り B		消 防 法 E	建築基準法 F	その他 G	
新築	1,494	200	1	1			1,695
増築	233	34					267
改築	4	2					6
移転	2	0					2
修繕	0	0					0
模様替	3	1					4
用途変更	48	7	1	1	1		56
その他	35	6					41
合計	1,819	250	2	2	1	0	2,071

防火対象物及び予防査察実施状況

第12表

(平成25年度中)

防 対 の 象 区		火 物 分	防 火 対 象 物 数							立 入 検 査	
			総 数 (A+B+F)	地 上 5 階 未 満 (地下のみを除く) A	地 上 5 階 以 上 B	小 計 (A+B)	うち地下				地下のみ F
							1 階 C	2 階 D	3 階 以上 E		
(1)	イ	81	76	5	81	12				28	
	ロ	360	351	9	360	20				184	
(2)	イ	4	4	0	4	0				1	
	ロ	169	153	16	169	13				98	
	ハ	0	0	0	0	0				0	
	ニ	24	19	5	24	3				13	
(3)	イ	34	30	4	34	1				14	
	ロ	892	818	74	892	33				482	
(4)		1,775	1,726	49	1,775	43	1			990	
(5)	イ	837	658	179	837	72	7	2		741	
	ロ	9,304	7,175	2,123	9,298	473	18	3	6	1,246	
(6)	イ	1,111	965	146	1,111	108	6			1,010	
	ロ	695	674	21	695	50	1			689	
	ハ	1,213	1,193	19	1,212	51	2		1	879	
	ニ	247	247	0	247	9	1			151	
(7)		2,166	2,088	78	2,166	108	7			1,073	
(8)		117	113	4	117	15	3			58	
(9)	イ	9	9	0	9	0				1	
	ロ	36	36	0	36	6				20	
(10)		33	33	0	33	0				5	
(11)		798	789	8	797	55	3		1	226	
(12)	イ	4,374	4,341	30	4,371	39		1	3	1,015	
	ロ	8	2	6	8	3				4	
(13)	イ	520	497	17	541	12	1		6	150	
	ロ	7	7	0	7	0				3	
(14)		2,938	2,919	14	2,933	15			5	580	
(15)		5,477	5,147	319	5,466	386	40	15	11	1,307	
(16)	イ	4,187	3,355	830	4,185	363	18	2	2	2,453	
	ロ	3,241	2,663	578	3,241	215	8	1		804	
(16の2)		0								0	
(16の3)		0								0	
(17)		118	118		118					106	
(18)		21	21		21					4	
(19)		0			0					0	
(20)										29	
合 計		40,796	36,227	4,534	40,761	2,105	116	24	35	14,364	

消防用設備等の点検報告等の実施状況

第13表

(平成25年度中)

防火対象物の区分		点検を要する防火対象物			報告済防火対象物		
		総数	1,000㎡未満	1,000㎡以上	総数	1,000㎡未満	1,000㎡以上
(1)	イ	78	26	52	62	19	43
	ロ	306	180	126	218	103	115
(2)	イ	6	6	0	0	0	0
	ロ	182	90	92	146	63	83
	ハ	0	0	0	0	0	0
	ニ	29	26	3	15	13	2
(3)	イ	40	31	9	24	19	5
	ロ	935	896	39	475	452	23
(4)		1,723	1,328	395	1,080	770	310
(5)	イ	871	591	280	599	380	219
	ロ	7,686	5,983	1,703	3,974	2,792	1,182
(6)	イ	1,106	776	330	883	588	295
	ロ	673	425	248	588	368	220
	ハ	1,181	1,053	128	975	861	114
	ニ	251	179	72	209	147	62
(7)		2,116	879	1,237	1,704	688	1,016
(8)		100	56	44	81	42	39
(9)	イ	9	7	2	4	2	2
	ロ	33	27	6	19	15	4
(10)		29	19	10	18	10	8
(11)		700	604	96	448	369	79
(12)	イ	4,140	3,143	997	2,271	1,557	714
	ロ	8	2	6	5	0	5
(13)	イ	584	449	135	362	252	110
	ロ	7	5	2	4	2	2
(14)		2,822	2,395	427	1,420	1,102	318
(15)		4,806	3,571	1,235	3,164	2,193	971
(16)	イ	3,783	2,889	894	2,214	1,542	672
	ロ	2,847	2,353	494	1,634	1,252	382
(16の2)		0	0	0	0	0	0
(16の3)		0	0	0	0	0	0
(17)		120	116	4	76	72	4
(18)		18	7	11	9	2	7
(19)							
(20)							
合計		37,189	28,112	9,077	22,681	15,675	7,006

消 防 用 設 備

第 14 表

区分 対象物		自 報	動 知	火 設	災 備	スプリンクラー 設 備		屋 栓	内 設	消 火 備	漏 火 災	電 警 報 器	水 消 火	噴 火 設	霧 備	非 設	常 警 報 備	屋 栓	外 設	消 火 備	火 備	避 難
		要 設 置	違 反	要 設 置	違 反	要 設 置	違 反	要 設 置	違 反	要 設 置	違 反	要 設 置	違 反	要 設 置	違 反	要 設 置	違 反	要 設 置	違 反	要 設 置		
(1)	イ	71			13			43					12			66			2			9
	ロ	251			7			95	1	3			19			259						42
(2)	イ	2														2						2
	ロ	160			16			45	1	2			48			106						27
	ハ																					
	ニ	25		2				1					1			8						6
(3)	イ	32						4		4						1						10
	ロ	434	13		1			21	2	32		2	5			293	5					248
(4)		1,115		17	70			175	7	18		1	82			484	1		6			68
(5)	イ	610		2	28			160	3	62		1	26			191			17			200
	ロ	4,637		2	167			813	2	45		4	257			702	2					858
(6)	イ	881		3	110			141	1	15			34			133	1		3			242
	ロ	695			550	2		80	1	2			15			45			2			78
	ハ	816		1	16			52		16			8			98			2			137
	ニ	220			1			33		9						29						71
(7)		1,760		3	1			1,001		8			6			459	4		2			486
(8)		65						30		1			5			35			2			16
(9)	イ	6						1					1			4						1
	ロ	18						3					1			11						2
(10)		19						4		1						4			2			
(11)		103						50	2	29		1	7			390	8		2			27
(12)	イ	1,923	48		7			752	39	6		1	135		1	76			180	2		18
	ロ	6						6					3			1						
(13)	イ	236						10					328			6						3
	ロ	7											5						2			
(14)		1,003		24	2			342	20	2			8			8			33			11
(15)		1,545		2	9			602	1	10			144			1,013	7		52			324
(16)	イ	2,926	70		269			288	4	49		1	161			560	6		3			755
	ロ	678		4	7			132	5	225			116			225			4			192
(16の2)																						
(16の3)																						
(17)		117						1		3						5						
(18)																						
(19)																						
(20)																						
合 計		20,361	191		1,274	2		4,885	89	542		11	1,427		1	5,214	34		314		2	3,833

等 設 置 状 況

(平成 26 年 3 月 31 日)

器具	排煙設備		誘導灯		非常用電源		消防ポンプ		消防用水		連散水設備		連結送水管		ガス漏れ報警器	
違反	要設置	違反	要設置	違反	要設置	違反	要設置	違反	要設置	違反	要設置	違反	要設置	違反	要設置	違反
	5		68						2				3		1	
1	4		281								1		5		4	
1			5													
	8		169										9			
1			24										1			
			65										2			
8			903	18									7		1	
1	25		1,650	9			1		2		2		11		6	
1			776		10		1		2		5		96		9	
1			817	2	283				2		4		824		3	
1			1,103	2	1		1		9		3		52		15	
			680		1						5		5			
			1,058	2			1				1		4			
1			210	1					1							
1			383		1				5		3		29			
			52								8		2			
			7													
			32													
	1		10						1							
2			116				1				1		3			
			351	2			61		62				7		1	
			7										3			
	3		97								1		13			
									1							
			317	6			15		1						1	
2			1,405	1	7		14		18		34		121		1	
22	22		3,203	19	17				5		13		261		17	
1	3		682	3	8		3				1		161			
			2													
													18			
44	71		14,473	65	328		99		111		88		1,637		59	

防炎物品使用状況

第15表

(平成26年3月31日現在)

防 対 区	火 の 分	防 炎 防 火 対 象 物 数	カ		テ		ン		じ		う		た		人		合		等	
			防 炎 対 象 物 品	防 炎 対 象 物 品 非	防 炎 対 象 物 品 を 使 用	防 炎 対 象 物 品 を 使 用	防 炎 対 象 物 品 を 使 用	防 炎 対 象 物 品 を 使 用	防 炎 対 象 物 品	防 炎 対 象 物 品 非	防 炎 対 象 物 品	防 炎 対 象 物 品 を 使 用	防 炎 対 象 物 品	防 炎 対 象 物 品 を 使 用	防 炎 対 象 物 品	防 炎 対 象 物 品	防 炎 対 象 物 品	防 炎 対 象 物 品	防 炎 対 象 物 品	防 炎 対 象 物 品
(1)	イ	78	47					28	28						45	1			72	
	ロ	281	214	22				45	148		7				126	2			276	
(2)	イ	5	2					3	3						2				5	
	ロ	163	54	4				104	45		4				112				161	
	ハ	0																		
	ニ	26	10	1				14	9		1				15				25	
(3)	イ	33	18	3				12	18		3				12				33	
	ロ	862	299	86				459	196		50				598	4			834	
(4)		1,644	457	104				1,039	191		54				1,350	11			1,593	
	イ	813	608	63				131	463		33				297	3			802	
(6)	イ	1,075	802	61				198	341		47				670	11			1,043	
	ロ	688	587	24				69	269		21				388	7			673	
	ハ	1,182	829	72				250	322		42				775	9			1,141	
	ニ	241	177	20				43	50		15				175				236	
(9)	イ	9	4	1				4	2						7				9	
(12)	ロ	7	4					3	4						3	1			6	
(16)	イ	3,601	1,236	347				1,946	711		227				2,578	24			3,446	
	ロ	47	6	2				37	4		1				40	1			44	
(16の2)		0																		
(16の3)		0																		
高層建築物		504	160	58				224	153		54				235	15			424	
合 計		11,259	5,514	868				4,609	2,957		559				7,428	89			10,823	

消防設備士義務講習状況

第17表

年度 種別	特殊消防用設備等			消火設備			警報設備			避難設備・消火器			合計		
	申請者数	欠席者数	受講者数	申請者数	欠席者数	受講者数	申請者数	欠席者数	受講者数	申請者数	欠席者数	受講者数	申請者数	欠席者数	受講者数
14				140	4	136	235	6	229	111		111	486	10	476
15				159	2	157	227	2	225	149	4	145	535	8	527
16				142	5	137	232	10	222	145	1	144	519	16	503
17				148	4	144	290	5	285	110		110	548	9	539
18				127	2	125	266	2	264	108		108	501	4	497
19				153	1	152	272	2	270	109		109	534	3	531
20	4		4	132	1	131	204	3	201	144	1	143	484	5	479
21	1		1	159	4	155	270	5	265	164	4	160	594	13	581
22	1		1	137	1	136	253	1	252	132		132	523	2	521
23				110	1	109	204	6	198	118	1	117	432	8	424
24				141		141	255	2	253	124		124	520	2	518
25				120		120	202		202	158	1	157	480	1	479

防火対象物定期点検報告制度に係る防火対象物数

第18表

(平成26年3月31日現在)

防火対象物の区分	点 検 を 要 す る 防 火 対 象 物 数			
	第1号該当	複数権原	第2号該当	複数権原
1－イ	40			
1－ロ	175			
2－イ				
2－ロ	80	2	3	
2－ハ				
2－ニ	2		3	
3－イ	1		3	
3－ロ	14	2	63	4
4	198	9	33	
5－イ	85		45	
6－イ	64		28	
6－ロ	6		8	
6－ハ	8		4	
6－ニ	6		2	
9－イ	1			
16－イ	345	43	125	9
16の2	0			
合 計	1,025	56	317	13

3 幼年、少年消防クラブ及び婦人防火クラブ

火災の予防は、消防機関のみならず、幅広い地域住民による民間防火組織の活動に負うところが大きい。

平成 26 年 4 月 1 日現在、幼年クラブ数 405 クラブ、27,743 名、少年消防クラブ数 121 クラブ、3,502 名、婦人防火クラブ数 662 クラブ、70,778 名、総数 1,186 クラブ、102,023 名が組織されている。

幼年、少年消防クラブは、幼年期、少年期において、学校、各家庭での教育を通じ火災予防に関する知識を身につけることにより火遊び等による火災を防止するとともに、将来の予防的効果を目的としている。又、婦人防火クラブは、家庭で最も火気使用器具を取扱う主婦を対象に組織されたものであり、火気使用器具や消火器の正しい取扱い方を習得させ、日頃から火災予防に心がけるとともに、地域の防火思想の高揚に努めることを目的とするものである。又、各クラブの活動状況としては、幼年、少年消防クラブの防火パレード、山火事防止標識設置、婦人防火クラブの消防機関合同の訓練や防火研修への参加、県消防学校への体験入学など知識の高揚に努めている。

昭和 55 年 4 月、長崎県少年婦人防火委員会を組織し、昭和 56 年 12 月に、長崎県婦人防火クラブ連絡協議会が設置され、未設置地区の解消及び婦人防火クラブの強化・育成につとめてきたが、昭和 63 年までに、これらの母体となる市町村防火委員会が全消防本部に設置された。今後は各市町においても、幼年、少年消防クラブ、婦人防火クラブの未設置地区の解消に努めるとともに既設クラブの拡大強化をはかる必要がある。

少年婦人防火委員会・クラブ結成状況

(平成26年4月1日現在)

	少年婦人防火委員会		幼年消防クラブ		少年消防クラブ		婦人防火クラブ		合 計	
	設置の有無	設置年月日	クラブ数	クラブ員数	クラブ数	クラブ員数	クラブ数	クラブ員数	クラブ数	クラブ員数
長 崎 県	○	S55. 4. 1	403	27,743	121	3,502	662	70,778	1,186	102,023
長 崎 市 消 防 局	○	S54.11.20	94	8,803	36	888	320	39,738	450	49,429
佐 世 保 市 消 防 局	○	S56. 9. 1	50	3,553	20	951	176	16,381	246	20,885
平 戸 市 消 防 本 部	○	S58. 9. 1	22	1,018	2	41	7	381	31	1,440
松 浦 市 消 防 本 部	○	S55.11.12	16	879	8	228	3	97	27	1,204
対 馬 市 消 防 本 部	○	S61.12.10	25	1,042	1	35	1	260	27	1,337
壱 岐 市 消 防 本 部	○	S55. 8. 1	13	432	14	333	8	111	35	876
五 島 市 消 防 本 部	○	S57. 9. 1	2	74	1	47	2	139	5	260
新上五島町消防本部	○	S54.11.12	10	210	7	407	2	280	19	897
県 央 地 域 広 域 消 防 組 合	○	S59. 9. 1	110	9,690	30	526	136	13,177	276	23,393
島 原 地 域 広 域 消 防 組 合	○	S62. 7. 31	61	2,042	2	46	7	214	70	2,302

※少年婦人防火委員会の設置年月日について

五島市消防本部については、下五島地域広域市町村圏組合の設置年月日
新上五島町消防本部については、上五島地域広域市町村圏組合の設置年月日による

V 防 災

1 防災行政の概況

災害に関する情報の収集及び伝達体制並びに早期避難体制を確立し、もって県民の生命、身体、及び財産を各種災害から保護することを目的に災害対策を推進しているが、平成 25 年度中の会議等の開催概況は次のとおりである。

(1) 長崎県防災会議

日 時 平成 25 年 6 月 6 日（木） 13：30～15：30
場 所 ホテルニュー長崎
出席者 長崎県防災会議委員 55 名
議 事 長崎県地域防災計画の修正（原案のとおり承認された）

(2) 市町消防防災担当課長会議

日 時 平成 25 年 5 月 14 日（火） 14：00～17：00
場 所 長崎県農協会館
議 事 防災・基地対策・消防・保安事務及び地域防災計画見直し提言について

(3) 雲仙岳警戒区域等の調整会議

県、関係市、長崎地方気象台、九州大学附属地震火山観測研究センター、その他関係防災機関による雲仙岳噴火災害に関する検討を目的として雲仙岳警戒区域等の調整会議を開催した。

日 時 平成 26 年 2 月 18 日（火） 14：00～15：30
場 所 島原文化会館 中ホール
議 事 島原市・雲仙市・南島原市設定警戒区域の取扱

2 災害被害状況

平成 25 年に発生した災害は、第 2 表に示すとおりであり、主な被害状況は、負傷者 1 名（重傷 1 名）、住家の一部破損 7 棟などで、被害総額は約 33 億円であった。

また、過去 5 年間の災害被害状況は第 3 表に示すとおりであり、土木、農林関係を主として豪雨、台風等の風水害により大きい被害を受けている。

3 災害警戒本部設置状況

平成 25 年の災害警戒本部設置状況は第 4 表に示すとおりであり、設置回数は前年の 36 回から 14 回減少し 22 回であった。

4 防災訓練実施状況

県は、災害対策基本法及び県地域防災計画に基づき、非常災害時において防災関係機関が相互に緊密な連絡を保ち、迅速な災害対策と支援援助を行うことを目的として、毎年、総合防災訓練を実施している。

また、石油コンビナート等特別防災区域においても、同様に毎年総合防災訓練を実施し、有事即応の体制を整えるよう努めている。

最近3ケ年の実施状況は次のとおりである。

(1) 総合防災訓練

○ 平成23年度

- ① 実施年月日 平成23年5月17日
- ② 実施場所 島原市平成町「安徳海岸埋立地」
- ③ 参加機関 60機関
- ④ 訓練参加人員 1,200名

○ 平成24年度

- ① 実施年月日 平成24年5月20日
- ② 実施場所 大村市寿古町「九州電力火力発電所跡地」
- ③ 参加機関 52機関
- ④ 訓練参加人員 1,000名

○ 平成25年度

- ① 実施年月日 平成25年5月19日
- ② 実施場所 壱岐市郷ノ浦町「新郷ノ浦港埋立地」
- ③ 参加機関 47機関
- ④ 訓練参加人員 1,000名

(2) 石油コンビナート等総合訓練

○ 平成23年度

- ① 実施年月日 平成23年11月8日
- ② 実施場所 新上五島町 上五島国家石油備蓄基地及び周辺海上
- ③ 参加機関 16機関
- ④ 訓練参加人員 総員250名

○ 平成24年度

- ① 実施年月日 平成24年10月24日
- ② 実施場所 松浦市福島町 九州液化瓦斯福島基地及び周辺海上
- ③ 参加機関 14機関
- ④ 訓練参加人員 総員200名

○ 平成 25 年度

- ① 実施年月日 平成 25 年 10 月 10 日
- ② 実施場所 佐世保市光町 九州電力（株）相浦発電所及び周辺海上
- ③ 参加機関 14 機関
- ④ 訓練参加人員 総員 350 名

5 防災行政無線

防災行政無線は防災業務を円滑、迅速に遂行するため国、都道府県、市町がそれぞれ独自に整備する重要な情報通信施設である。

長崎県防災行政無線は、本県の 45%が離島であるという地理的条件から、昭和 32 年に県庁及び 5 県出先と離島を主とする 25 市町村を結ぶ無線局を開設し運用を開始した。

以降、通信の安定化、多様化、高度化の需要に対応するため逐次拡張整備を行い現在に至っている。その概要は次のとおりである。

- (1) 構成機関 県庁・12 県出先・19 市町・10 消防本部・11 防災関係機関・(17 地上系中継局)
- (2) 通信回線の種類 地上系多重無線回線・衛星回線・有線回線
- (3) 通信回線の機能 電話・ファクシミリ・データ通信・映像通信（動画・静止画）
- (4) 回線構成 第 5 表 長崎県防災行政無線局配置図
第 6 表 長崎県防災行政無線通信システム回線構成図

6 長崎県防災航空隊

「防災ヘリコプター」は、平成 5 年 4 月雲仙普賢岳災害対策等を主な目的に導入し、防災体制の整備充実のため暫定的運用を図ってきたところであるが、「阪神・淡路大震災」の教訓としてヘリコプターの必要性が再認識されたこと、さらには、平成 7 年 11 月 8 日には同じく大震災の教訓から「九州・山口 9 県災害時相互応援協定」が締結されたこと等を受け、県内外の災害を最小限に防止するため、県が所有する「防災ヘリコプター」に搭乗して災害活動をする「長崎県防災航空隊」を、市町村長をはじめ消防関係者の理解と協力を得て、平成 8 年 4 月 1 日に発足した。

平成 22 年 4 月からは、防災航空隊員が大村市の「防災航空センター」に常駐する体制を整備し、迅速な初動対応が可能となった。

また、平成 24 年 3 月に機体が更新され、同年 4 月より新機体による運航が開始された。

(1) 隊の編成（所長 1 + 隊員 7）

- 防災航空センター所長 1 名
- 防災航空隊長 1 名
- 防災航空隊副隊長 3 名

防災航空隊員 3名

(2) 選 任

防災航空隊員は、市町長等の推薦により県が、県職員に併任発令する。

(3) 隊員の主な活動

- ① 救急活動
- ② 救助活動
- ③ 災害応急対策活動
- ④ 火災防御活動
- ⑤ 広域航空消防防災活動
- ⑥ その他統括管理者（長崎県危機管理監）が必要と認める活動

(4) 防災ヘリコプターの性能・諸元等

- | | | |
|----------|------------------------|-------------------|
| ① 機 名 | ながさき（2代目） | ながさき（初代） |
| ② 型 式 | ユーロコプター式A S 365N 3 + 型 | 川崎式B K 117C - 1 型 |
| ③ 定 員 | 14 名 | 11 名 |
| ④ 有効搭載量 | 1,432.3kg | 1,590kg |
| ⑤ 全 長 | 13.73m | 13.0m |
| ⑥ 全 幅 | 11.94m | 11.0m |
| ⑦ 最大巡航距離 | 792km | 540km |
| ⑧ 最大巡航速度 | 287km | 259km |

(5) 防災ヘリコプターの出動状況

	21年度		22年度		23年度		24年度		25年度	
	件数	時間	件数	時間	件数	時間	件数	時間	件数	時間
災 害 活 動	28	73	9	11	20	28	16	21	22	26
訓 練 飛 行	75	103	87	123	104	142	92	138	91	123
整 備 飛 行	8	19	4	10	4	4	14	19	10	12
防 災 訓 練	13	15	16	18	12	12	21	30	23	33
そ の 他	27	42	63	88	46	56	36	41	56	65
合 計	151	252	179	250	186	242	179	249	202	259

(6) 防災ヘリコプターの主な活動実績

	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
急 患 搬 送	4	33	26	25	43
行方不明者捜索等	27	7	20	13	20
林野火災消火活動	0	2	0	0	3
油流出被害調査	0	0	0	1	1
大雨災害等状況調査	1	1	0	2	0
合 計	32	43	46	41	67

7 離島の救急患者搬送

県は、離島における救急医療体制の不備を補うための措置として、離島での救急患者発生の際は、海上自衛隊の協力により航空機搬送を行っている。また、平成 11 年 10 月 25 日から県の防災ヘリコプターも昼間に限り急患搬送を行っている。実施状況は次のとおりである。

- (1) 「最近 10 年間の自衛隊航空機災害派遣要請に基づく急患搬送の実績（防災ヘリでの搬送を含む）」（第 7 表）

25 年中に海上自衛隊に災害派遣を要請した件数は 83 件で、防災ヘリで搬送した件数は 31 件となっている。患者 113 人の搬送医療機関は主として大村市内の独立行政法人国立病院機構長崎医療センターで、96 人が搬送されている。

- (2) 最近 10 年間の飛行件数は、1,624 件に達している。地区別では五島地区が最も多く、51.8% を占め、以下対馬 23.9%、壱岐 19.2% となっている。また、傷病別では、一般疾病が 84.3% を占め、ついで一般事故が 11.0%、未熟児（母体搬送を含む）3.0%、交通事故 1.7% となっている。

- (3) 県内救急患者搬送用ヘリポート（飛行場外離着陸場）設置状況（第 1 表）

県内救急患者搬送用ヘリポート（飛行場外離着陸場）設置状況

第 1 表

（平成 25 年 3 月現在）

地区	ヘリポート	所在地	管理者	設置年度	表面	夜間照明	備考
対馬市	殿崎	対馬市上対馬町殿崎	市	S. 46	舗装	○	
	豊玉	対馬市豊玉町仁位	市	S. 47	舗装	×	
五 島	奈留	五島市奈留町浦郷	市	S. 47	舗装	○	
	三井楽	五島市三井楽町嵯峨島	市	S. 49	舗装	×	
	若松	南松浦郡新上五島町若松郷	町	S. 46	舗装	×	
	新魚目	南松浦郡新上五島町小串郷	町	S. 49	舗装	×	
	奈良尾	南松浦郡新上五島町奈良尾郷	町	S. 50	舗装	×	
	上五島	南松浦郡新上五島町青方郷	町	H. 6	舗装	○	
	有川	南松浦郡新上五島町有川郷	町	H. 8	舗装	○	
平戸市	平戸度島	平戸市度島町	市	S. 49	舗装	×	
	平戸津吉	平戸市辻町下鮎川	市	S. 48	舗装	×	
	的山大島	平戸市大島町前平	市	S. 48	舗装	×	
	生月	平戸市生月町里免	市	S. 48	舗装	△	隣接の野球場に照明あり
佐世保市	黒島	佐世保市黒島町雨池	市	S. 48	舗装	×	
	宇久	佐世保市宇久町	市	S. 47	舗装	○	
その他	船泊	島原市船泊町	市	H. 4	芝	×	
	平島	西海市崎戸町平島	市	S. 48	舗装	×	
	江ノ島	西海市崎戸町江ノ島	市	S. 48	舗装	×	
	鷹島	松浦市鷹島町三里	市	S. 48	舗装	×	

平成 25 年 災 害

第 2 表

	災害名		寒波 (積雪)	大雨	暴風	大雨	豪雨	大雨	大雨	大雨	大雨	地すべり
	発生年月日		1/18	2/1	4/6～ 4/7	4/17	5/28	6/19～ 6/20	6/25～ 6/26	7/3～ 7/4	7/6～ 7/7	8/1
	区分											
人的被害 住家被害	死者	1 人										
	行方不明者	2 人										
	重傷	3 人										
	負傷者	4 人										
	軽傷	5 棟										
	全壊	6 世帯										
		7 人										
		8 棟										
	半壊	9 世帯										
		10 人										
		11 棟										
	一部破損	12 世帯										2
		13 人										2
		14 棟										4
	床上浸水	15 世帯										
		16 人										
		17 棟										
	床下浸水	18 世帯										
		19 人										
		20 棟										
その他 の被害	公共建物	21 棟										
	その他	22 棟										
	流失・埋没	23 ha						2.03	1.04	2.98		
	冠水	24 ha										
	流失・埋没	25 ha							0.35	0.55		
	冠水	26 ha										
	学校	27 箇所										
	病院	28 箇所										
	道路	29 箇所		3			3	5			4	1
	橋りょう	30 箇所										
	河川	31 箇所									5	
	港湾	32 箇所										
	砂防	33 箇所										
	清掃施設	34 箇所										
	がけ崩れ	35 箇所			1						5	
	鉄道不通	36 箇所										
	被害船舶	37 隻										
	水道	38 戸										
	電話	39 回線										
	電気	40 戸										
	ガス	41 戸										
	ブロック塀等	42 箇所										
り災世帯数		43 世帯										
り災者数		44 人										
火災発生	建物	45 件										
	危険物	46 件										
	その他	47 件										
	公立文教施設	48 千円										
農林水産業施設		49 千円		75,887		20,000		49,453	51,000	36,000	77,000	50,000
公共土木施設		50 千円					2,400		36,600	4,000	49,700	
その他の公共施設		51 千円										
小計		52 千円		75,887		20,000	2,400	49,453	87,600	40,000	126,700	50,000
公共施設被害市町村数		53 団体										
その他被害	農産被害	54 千円	962		263							
	林産被害	55 千円										
	畜産被害	56 千円	6,660									
	水産被害	57 千円										
	商工被害	58 千円										
	その他	59 千円										
被害総額		60 千円	7,622	75,887	263	20,000	2,400	49,453	87,600	40,000	126,700	50,000
設置												
解散												
災害対策本部設置市町村												
災害救助法適用市町村												
消防職員出勤延人数		人										
消防団員出勤延人数		人										
備考												

被害状況

	災害名		大雨	少雨高温	大雨	大雨	台風24号	大雨	台風26号	大雨	暴風	暴風雪	合計
	発生年月日		8/4～ 8/5	8/6～ 8/22	8/23～ 8/26	8/30～ 9/4	10/8～ 10/9	10/10～ 10/11	10/15～ 10/16	11/9～ 11/10	11/24～ 11/25	12/19～ 12/20	
	区分												
人的被害	死者	1人											
	行方不明者	2人											
	重傷	3人					1						1
	負傷者 軽傷	4人											
住家被害		5棟											
		6世帯											
	全壊	7人											
		8棟											
		9世帯											
	半壊	10人											
		11棟	1				4						7
		12世帯	1				4						7
	一部破損	13人	7				4						15
		14棟											
		15世帯											
	床上浸水	16人											
		17棟											
		18世帯											
	床下浸水	19人											
非住家	公共建物	21棟					2						2
	その他	22棟			1		2						3
その他	田	流失・埋没	23ha	2.90		49.87		1.34		1.23			61.39
	畑	冠水	24ha										
		流失・埋没	25ha	0.61		10.79				0.60			12.90
		冠水	26ha										
	学校	27箇所											
	病院	28箇所											
	道路	29箇所	4		19	66	7						112
	橋りょう	30箇所											
	河川	31箇所			12	24							41
	港湾	32箇所											
	砂防	33箇所											
	清掃施設	34箇所											
	がけ崩れ	35箇所	1		6	6							19
	鉄道不通	36箇所											
その他	被害船舶	37隻											
	水道	38戸											
	電話	39回線											
	電気	40戸											
	ガス	41戸					10,000						10,000
	ブロック塀等	42箇所											
	り災世帯数	43世帯											
	り災者数	44人											
火災発生	建物	45件											
	危険物	46件											
	その他	47件											
	公立文教施設	48千円											
その他	農林水産業施設	49千円	155,000			1,827,639	3,466	19,000		16,000			2,380,445
	公共土木施設	50千円	9,200		110,600	470,900	44,500			1,500			729,400
	その他の公共施設	51千円											
	小計	52千円	164,200		110,600	2,298,539	47,966	19,000		17,500			3,109,845
その他	公共施設被害市町村数	53団体											
	農産被害	54千円		11,847		36,713	79,967						129,752
	林産被害	55千円					2,492						2,492
	畜産被害	56千円				32	6,258						12,950
	水産被害	57千円											
	商工被害	58千円											
その他	その他	59千円					200						200
	被害総額	60千円	164,200	11,847	110,600	2,335,284	136,883	19,000		17,500			3,255,239
県災害対策本部	設置												
	解散												
災害対策本部設置市町村													
災害救助法適用市町村													
消防職員出動延人数		人					3						3
消防団員出動延人数		人											
備考													

最 近 5 ケ 年 間 の

第 3 表

発生年			21	22	23	24	25	
区分								
人的被害	死者		人	1				
	行方不明		人					
	負傷者	重傷	人		1	1	2	1
		軽傷	人	2	2		7	
住家被害	全壊		棟			1		
			世帯			1		
			人			6		
	半壊		棟			1	1	
			世帯			1	1	
			人			1	1	
	一部破損		棟	8	8	19	8	7
			世帯	8	8	17	8	7
			人	26	14	21	15	15
	床上浸水		棟	8	28	11	98	
			世帯	8	25	1	24	
			人	17	44	2	30	
	床下浸水		棟	63	119	63	409	
			世帯	62	79	13	166	
			人	116	125	28	310	
非住家	公共建物	棟			2	11	2	
	その他	棟	11	4	5	38	3	
その他	田	流失・埋没	ha	366	29	55	38	61.39
		冠水	ha			241	488	
	畑	流失・埋没	ha	359	13	26	14	12.90
		冠水	ha				266	
	学校		箇所		1	19	27	
	病院		箇所		1		3	
	道路		箇所	97	76	192	153	112
	橋りょう		箇所	1		1		
	河川		箇所	85	71	144	98	41
	港湾		箇所	1	5		11	

災 害 被 害 状 況

発生年			21	22	23	24	25
区分							
その他	砂	防箇所					
	清 掃 施 設	箇所				6	
	崖 く ず れ	箇所	73	68	207	184	19
	鉄 道 不 通	箇所					
	被 害 船 舶 隻		14	2			
	水	道 戸	17,500				
	電	話 回線					
	電	気 戸	3	265		30,800	10,000
	ガ	ス 戸					
	ブロック塀等	箇所	6		2	1	
	そ の 他	箇所					
り 災 世 帯 数		世帯	1	3	8	1	
り 災 者 数		人	2	8	18	3	
公 共 文 教 施 設		千円				6,963	
農 林 水 産 業 施 設		千円	2,177,169	1,152,381	2,476,629	1,661,345	2,380,445
公 共 土 木 施 設		千円	1,848,140	1,039,100	3,152,800	2,326,250	729,400
その他の公共施設		千円					
小 計		千円	4,025,309	2,191,481	5,629,429	3,994,558	3,109,845
公共施設被害市町村数		団体					
その他	農 産 被 害	千円	156,257	487,258	607,905	1,496,237	129,752
	林 産 被 害	千円		2,322			2,492
	畜 産 被 害	千円	160,411	22,414	8,048	53,635	12,950
	水 産 被 害	千円	5,110			472,040	
	商 工 被 害	千円				32,000	
	そ の 他	千円				8,700	200
被 害 総 額		千円	4,347,087	2,703,475	6,245,382	6,057,170	3,255,239
災害対策本部設置市町村数		団体	1		10	3	
災害救助法適用市町村数		団体					
消防職員出動延人数		人	24				3
消防団員出動延人数		人	125			480	

平成 25 年(2013 年)災害警戒本部設置状況

第 4 表

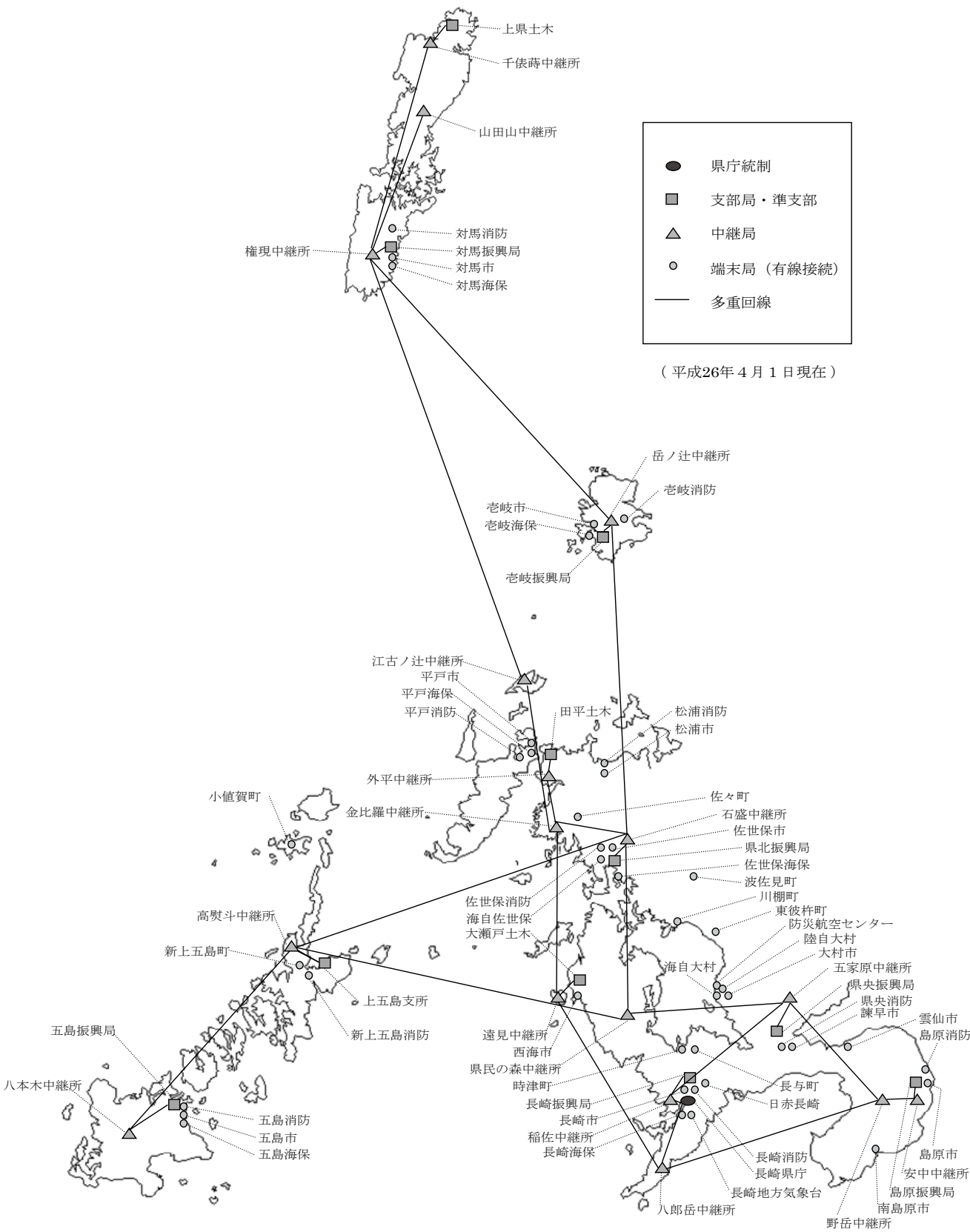
平成 2 5 年災害警戒本部設置状況

平成26年2月2日

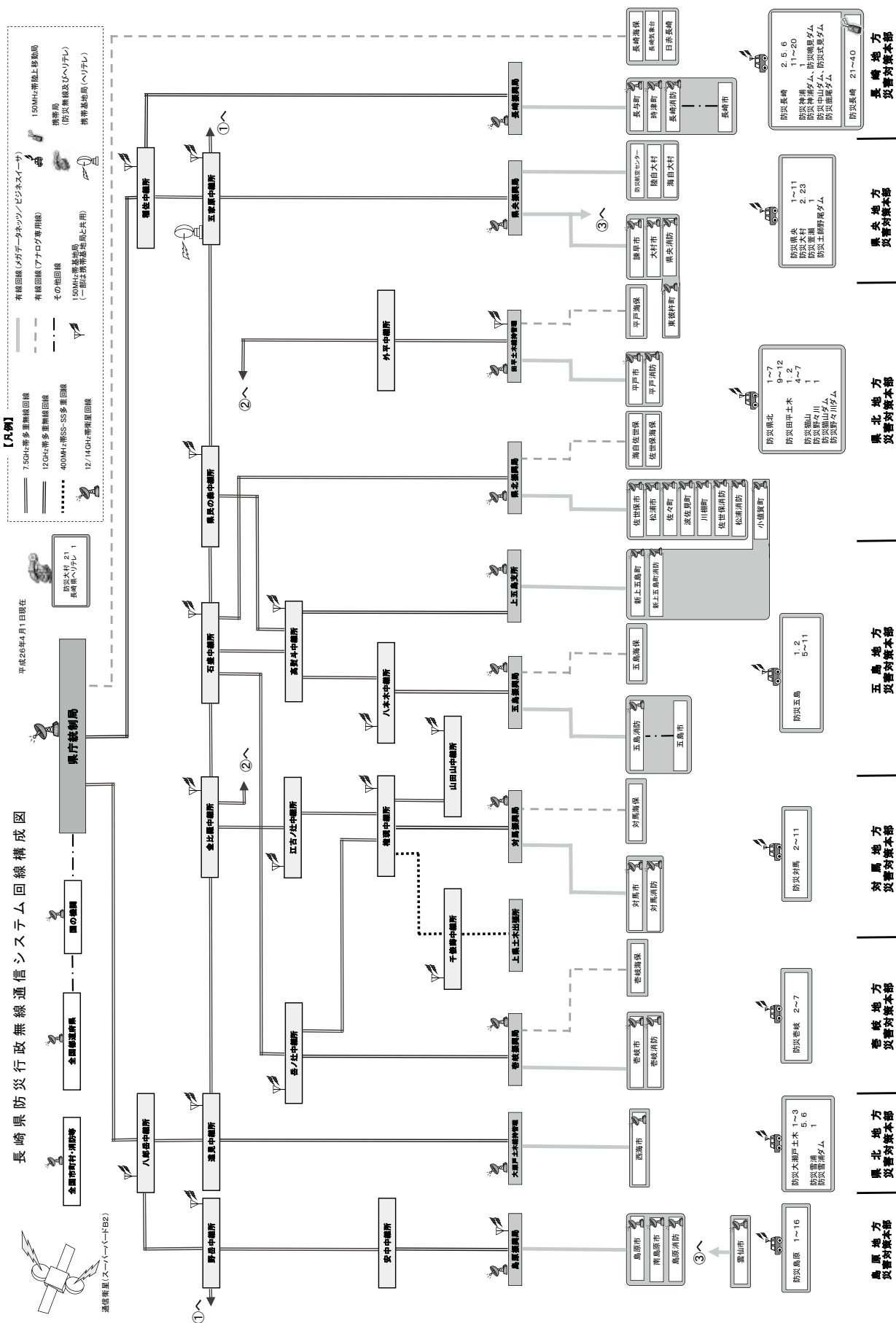
	県本部設置		県本部解散		設置根拠					地方本部						
	月日	時間	月日	時間	大雨	洪水	暴風	大雪	その他	長崎	県北	島原	県央	五島	壱岐	対馬
1	3月17日	20:56	3月18日	7:45			○				○			○	○	○
2	4月6日	10:06	4月7日	13:00			○			○	○			○	○	○
3	4月17日	7:02	4月17日	10:55	○	○				○						○
4	6月19日	23:43	6月20日	18:30	○											○
5	6月25日	23:49	6月26日	4:20	○	○						○				
6	6月26日	5:53	6月26日	11:45	○						○					
7	6月30日	9:14	6月30日	11:45	○									○		
8	7月3日	13:40	7月3日	16:20	○	○					○					
9	7月6日	9:14	7月6日	21:15	○	○					○			○		
10	7月7日	4:32	7月7日	14:20	○											○
11	8月4日	7:09	8月5日	3:25	○	○					○	○				
12	8月5日	6:50	8月5日	18:55	○	○					○					
13	8月24日	17:04	8月26日	15:20	○	○				○	○	○	○	○	○	○
14	8月30日	9:45	8月31日	22:00	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○
15	9月1日	9:47	9月2日	3:50	○					○	○	○	○			
16	9月3日	4:14	9月3日	23:50	○						○			○		
17	9月4日	0:46	9月4日	9:55	○					○		○	○			
18	10月8日	9:00	10月9日	1:50	○	○	○		波浪 高潮	○	○	○	○	○	○	○
19	10月15日	15:20	10月16日	8:45			○			○	○			○	○	○
20	11月10日	3:33	11月10日	8:05	○	○				○	○	○	○		○	
21	11月24日	15:54	11月25日	6:45			○			○	○			○	○	○
22	12月19日	18:45	12月20日	11:15					暴風雪		○			○	○	○

長崎県防災行政無線局配置図

第 5 表



第6表



最近 10 年間の自衛隊航空機災害派遣要請に基づく急患搬送の実施状況
(県防災ヘリでの搬送を含む)

第 7 表－ 1 地区別輸送状況

地区 年	飛行件数（件）											
	五島 （1市1町）		壱岐 （1市）		対馬 （1市）		県北 （1市1町）		その他		合計	
16	（10）	113	（4）	54	（3）	48		10		0	（17）	225
17	（13）	87	（2）	38	（5）	64		5	（1）	1	（21）	195
18	（12）	114	（3）	35	（4）	52	（1）	12	（1）	1	（21）	214
19	（3）	56	（2）	27	（1）	37		10	（1）	1	（7）	131
20	（5）	84	（1）	18	（4）	33		5		0	（10）	140
21	（4）	35		17	（1）	21		5		0	（5）	78
22	（19）	65	（4）	22	（7）	40		3		0	（30）	130
23	（9）	52	（5）	26	（6）	23		1	（2）	2	（22）	104
24	（18）	67	（6）	22	（4）	17	（1）	7		0	（29）	113
25	（18）	63	（4）	20	（2）	22	（3）	4	（4）	4	（31）	113
合計	（111）	736	（31）	279	（37）	357	（5）	62	（9）	9	（193）	1,443
比率		51.0		19.3		24.3		4.3		0.6		

※ () は防災ヘリコプター分で内数

第 7 表－ 2 傷病別輸送状況

年	傷病	輸送患者数（件）										
		未熟児		交通事故		一般事故		潜水病		一般疾病		合計
16		3		6		(4) 35		0		(13) 181		(17) 225
17	(1)	8	(1)	6	(1)	24		0	(18)	157	(21)	195
18		6		7	(2)	20		0	(19)	181	(21)	214
19		4		0	(1)	15		0	(6)	112	(7)	131
20		2		2	(2)	13		0	(8)	123	(10)	140
21		3		0		13		0	(5)	62	(5)	78
22	(1)	2		2	(1)	7		0	(28)	119	(30)	130
23		4		1		6		0	(22)	93	(22)	104
24	(1)	8		0	(1)	5		0	(27)	100	(29)	113
25		1		1	(4)	13		0	(27)	98	(31)	113
合計	(3)	41	(1)	25	(16)	151		0	(173)	1, 226	(193)	1, 443
比率		2. 8		1. 7		10. 5		0. 0		85. 0		

※ () は防災ヘリコプター分で内数

防災会議・地域防災計画、

第8表－1

	防 災 会 議		地域防災計画		住 民 に 対 す る 避 難 指 示 等 の 手 段								
	設 置 の 有 無	開 催 回 数	計 画 策 定 の 有 無	修 正 回 数	防 災 無 線		農 漁 協 等 通 信 設 備	広 報 車	サ イ レ ン	半 鐘	報 道 機 関	自 主 防 災 組 織	そ の 他
					戸 別	同 報							
長 崎 市	○	1	○	1	○	○		○	○		○		○
佐 世 保 市	○	1	○	1	○	○		○			○		
島 原 市	○		○		○	○		○	○		○	○	
諫 早 市	○	1	○	1	○	○		○	○		○		○
大 村 市	○	1	○	1				○	○			○	
平 戸 市	○	2	○	1	○	○	○	○	○	○	○	○	
松 浦 市	○	2	○	2	○	○	○	○	○				○
対 馬 市	○	1	○	1	○	○			○				
壱 岐 市	○	3	○	1				○	○		○	○	○
五 島 市	○	1	○		○	○		○	○		○	○	○
西 海 市	○	1	○		○	○		○	○				
雲 仙 市	○	1	○	1	○	○		○	○			○	○
南 島 原 市	○	1	○	1	○	○		○	○			○	○
長 与 町	○	1	○	1	○	○		○			○		
時 津 町	○	1	○	1		○		○	○				
東 彼 杵 町	○	1	○	1				○	○			○	○
川 棚 町	○	1	○	1	○	○		○	○				○
波 佐 見 町	○	1	○	1	○	○		○	○			○	
小 値 賀 町	○	1	○		○	○		○	○			○	
佐 々 町	○		○		○	○							
新上五島町	○	1	○	1	○	○							
長 崎 県 計	21	23	21	17	17	18	2	18	17	1	8	10	9

注）防災会議開催回数、地域防災計画修正回数は平成25年度中（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

勤務時間外の情報連絡体制等

(平成 26 年 4 月 1 日現在)

市 町 村 の 受 信 者				住 民 へ の 伝 達			基 地 震 発 生 時 の 職 員 参 集	災 害 対 策 本 部		海 岸 線 の 有 無	の 津 波 浸 有 水 予 測 無 凶	津 波 避 難 計 画 の 有 無	最 地 震 大 被 害 震 想 定 度 の
宿 日 直 の 職 員	守 衛 等	民 間 委 託 警 備 員 等	消 防 機 関	受 信 者	自 動 伝 達	職 員 登 庁 後		設 置 回 数	(そ 警 戒 本 部 等 他				
	○		○	○		○	震度 4	1	20	○	○		震度 6 強
	○		○			○	震度 4		19	○			震度 6 強
	○		○		○	○	震度 4	1	7	○	○	○	震度 6 強
	○	○				○	震度 3		9	○	○		震度 7
	○					○	震度 4		7	○			震度 6 強
○		○	○	○		○	震度 4・津波		21	○	○		
○	○					○	震度 5			○	○		震度 5 強
	○		○			○	震度 4		13	○	○	○	
○			○			○	震度 4		4	○	○		震度 6 強
		○	○	○		○	震度 4・津波	1	14	○	○		
○	○			○		○	震度 4・津波		10	○			震度 5 弱
		○				○	震度 3		8	○		○	震度 6 強
		○		○	○	○	震度 4・津波		8	○	○		
	○			○					6	○	○		震度 5 弱
	○			○			震度 4・津波		6	○		○	震度 5 弱
○				○			震度 4		8	○			震度 5 強
		○				○	震度 4		10	○	○		震度 6 弱
	○			○			震度 4		9				震度 3
○		○		○			震度 4		13	○		○	
○	○			○		○	震度 4		12	○			震度 5 弱
	○		○			○	震度 4		20	○	○		震度 6 弱
7	13	7	8	11	2	16		3	224	20	12	5	

注) 災害対策本部、災害警戒本部の回数は平成 25 年中 (平成 25 年 1 月 1 日～12 月 31 日)

防 災 訓 練 等

第8表－2

	災 害 訓									
	訓 練 回 数	災 害 想 定								
		風 水 害	土 砂 災 害	地 震 ・ 津 波	コ ン ビ ナ ー ト	大 火 災	林 野 火 災	原 子 力	火 山 災 害	そ の 他
長 崎 市	1	1	1	1						
佐 世 保 市	2	1		1				1		
島 原 市	1	1		1		1				
諫 早 市	2	1	1	1						
大 村 市	1		1							
平 戸 市	1							1		
松 浦 市	2							2		
対 馬 市										
壱 岐 市	2			1				1		
五 島 市										
西 海 市										
雲 仙 市										
南 島 原 市	2	2	2							
長 与 町										
時 津 町										
東 彼 杵 町	4	1	1				1	1		
川 棚 町	2					1		1		
波 佐 見 町	1							1		
小 値 賀 町										
佐 々 町	2					1	1			
新上五島町										
長 崎 県 計	23	7	6	5	0	3	2	8	0	0

実 施 状 況

(平成 25 年度中)

練				災 害 対 策 啓 発 事 業							
訓 練 形 態				広 報 誌	講 演 会 ・ 研 修 会	新 聞	ラ ジ オ ・ テ レ ビ	冊 子 ・ パ ン フ 等	映 像 資 料	地 震 体 験 人 数	起 震 車 等 に よ る そ の 他
実 働 訓 練	図 上 訓 練	通 信 訓 練	そ の 他								
1				4	4				1		
2				6	1		1				
1				1	1	1					
1		1		3			2				
1				1							
1				1	1						
1		1									
				1				1			
2				1			2				
											1
				1	1						
	1	1		1	1			2	1		
				1							
				2	1			1			
4				1							
2				1							
1				1							
				1							2
2											
19	1	3	0	27	10	1	5	4	2	0	3

防 災 無 線 通 信

第8表－3

	設 置 場 所 別 装 置 数								勤 務 時 間 外 の 伝 達				
	親 局				遠 隔 制 御 機				操 作 可				操 作 不 可
	市 町 役 場	消 防 機 関	農 ・ 漁 協	そ の 他	市 町 役 場	消 防 機 関	農 ・ 漁 協	そ の 他		市 町 役 場	消 防 機 関	そ の 他	
長 崎 市	8	0	0	0	4	1	0	0	○	○	○		
佐 世 保 市	0	1	0	6	1	6	0	22	○	○	○	○	
島 原 市	0	0	0	0	2	2	0	0	○	○	○		
諫 早 市	6	0	0	0	6	1	1	0	○	○	○	○	
大 村 市	0	0	0	0	0	0	0	0					
平 戸 市	3	0	0	0	1	1	1	0	○	○	○		
松 浦 市	1	0	0	0	3	1	0	0					○
対 馬 市	5	0	0	0	0	0	0	0	○	○	○		
壱 岐 市	0	0	0	0	0	0	0	0					
五 島 市	4	0	0	0	6	0	0	0	○		○		
西 海 市	1	0	0	0	3	0	0	0	○	○			
雲 仙 市	1	0	0	0	6	2	0	0	○	○	○		
南 島 原 市	1	0	0	0	1	1	0	0	○	○	○		
長 与 町	1	0	0	0	1	0	0	0	○	○			
時 津 町	1	0	0	0	0	0	0	0	○	○	○	○	
東 彼 杵 町	0	0	0	0	0	0	0	0					
川 棚 町	1	0	0	0	1	0	0	0	○	○			
波 佐 見 町	1	0	0	0	3	0	0	0	○	○			
小 値 賀 町	1	0	0	0	0	1	0	0	○	○	○		
佐 々 町	1	0	0	0	0	0	0	0	○	○			
新上五島町	6	0	0	0	6	0	0	0	○	○			
長 崎 県 計	42	1	0	6	44	16	2	22	17	16	11	3	1

施設等の状況

(平成26年4月1日現在)

線							移動無線（地域防災無線含む）				
局数					戸別受信機 配置形態		基 地 局 数	中 継 局 数	形態別		
親 局	中 継 局	同報子局	屋外 拡声子局	局別 受信機	全 戸 設 置	一 部 設 置			車 載 型	可 搬 型	携 帯 型
8	7	376	346	9,835		○	6	7	124	22	73
7	5	553	214	3,440		○	6	0	44	17	30
2	0	107	68	16,980	○		2	0	8	43	8
6	5	278	199	7,157		○	6	4	112	13	118
0	0	0	0	0			1	1	44	7	17
3	2	178	48	11,510		○	6	3	31	66	3
1	3	66	66	10,783	○		3	2	29	60	5
5	8	0	0	2,815		○	8	0	147	12	118
0	0	0	0	0			4	0	21	8	95
4	3	227	47	3,595		○	2	2	29	0	10
3	10	214	77	12,222		○	3	3	48	27	35
1	2	214	30	15,215	○		7	1	65	19	84
1	1	272	100	8,602		○	1	0	2	8	97
1	1	61	61	188		○	1	1	23	1	5
1	0	43	13	47		○	1	1	11	0	8
0	0	0	0	0			2	0	23	3	24
1	2	43	11	150		○	1	0	12	0	10
1	3	28	0	190		○	1	1	25	0	18
1	0	32	0	1,185	○		1	0	16	4	5
1	0	43	0	25		○	1	0	11	0	21
6	10	154	154	10,795	○		5	6	92	0	86
53	62	2,889	1,434	114,734	5	13	68	32	917	310	870

防災無線通信施設等の状況、

第8表－4

	移動無線（地域防災無線含む）									有線放送整備世帯数	オプ ト ー ク 通 信 世 帯 数	自			
	設置場所別移動局数											自主防災組織数			
	役 場 等	公 共 施 設	職 員 宅	行政 指定 機 関 方	消 防 機 関	自主 防災 組織	警 察 機 関	医 療 機 関	そ の 他			町 内 会	小 学 校 区	そ の 他	計
長崎 市	219	0	0	0	0	0	0	0	0	6	0	456	0	0	456
佐世保 市	58	0	0	0	32	0	0	0	0	0	0	300	0	0	300
島原 市	30	0	0	0	29	0	0	0	0	0	0	227	0	0	227
諫早 市	149	0	0	0	100	0	0	0	0	0	0	68	0	60	128
大村 市	23	0	0	45	0	0	0	0	0	0	0	74	0	2	76
平戸 市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	106	1	0	107
松浦 市	68	14	0	0	2	0	0	0	0	0	0	12	0	10	22
対馬 市	145	0	0	0	97	0	0	0	35	0	0	9	0	0	9
壱岐 市	79	0	0	0	42	0	0	0	0	0	0	36	0	0	36
五島 市	16	0	0	0	27	0	0	0	0	8,347	0	198	0	0	198
西海 市	29	0	0	0	54	0	0	0	19	0	0	27	0	0	27
雲仙 市	84	82	0	0	59	0	0	0	22	0	0	242	0	0	242
南島原 市	0	0	0	0	54	0	0	0	0	0	0	399	0	1	400
長与 町	19	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	41	0	0	41
時津 町	26	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	19	0	0	19
東彼杵 町	17	0	0	0	33	0	0	0	0	0	1,599	34	0	0	34
川棚 町	23	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20	0	0	20
波佐見 町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4,461	0	22	0	0	22
小値賀 町	9	0	0	0	12	4	0	0	0	0	0	24	0	0	24
佐々 町	10	0	0	0	21	0	0	0	0	0	0	17	0	0	17
新上五島 町	96	82	0	0	0	0	0	0	0	0	0	26	0	2	28
長崎県計	1,100	188	0	45	562	4	0	0	76	12,814	1,599	2,357	1	75	2,433

自主防災組織の現況

(平成 26 年 4 月 1 日現在)

主 防 災 組 織														
隊 員 数	の組織 されて いる地 域数	組 規約 等を 定め てい る数	平常時の活動					災害時の活動						
			防 災 訓 練	啓 災 知 識 発 の	防 活 動 地 域 内 巡 視 の	共 消 同 火 購 器 入 等	そ の 他	の災 害 危 険 箇 所 巡 視	情 報 の 収 集 伝 達	初 期 消 火	救 負 出 傷 者 等 救 護 の	避 難 誘 導	給 食 給 水	そ の 他
153,158	82,851	456	456	456	456	0	0	456	456	456	456	456	456	0
116,525	52,527	0	300	300	300	0	0	300	300	300	300	300	300	300
35,130	14,148	227	227	227	0	0	227	0	0	227	227	227	0	0
12,128	28,687	1	102	58	8	0	2	54	48	67	0	56	0	49
3,379	19,277	0	76	0	0	0	0	0	0	16	0	7	7	46
14,151	9,964	107	0	107	107	107	0	0	59	0	0	59	0	0
2,673	2,086	12	12	12	12	10	0	19	19	10	12	12	12	0
3,578	1,678	9	9	0	0	0	0	9	9	9	9	9	9	0
1,716	3,204	36	0	1	0	0	1	14	14	14	20	22	4	0
198	13,909	198	0	198	0	0	0	0	198	0	198	198	0	0
13,589	5,041	0	15	16	0	0	11	11	16	15	15	15	15	26
18,307	13,852	84	242	242	242	242	0	242	242	242	242	242	242	0
47,565	17,941	0	400	400	150	186	105	198	304	375	154	236	150	0
492	15,418	0	41	41	41	41	0	41	41	41	41	41	41	0
30,471	12,742	19	19	19	19	0	0	19	19	19	19	19	19	0
3,080	3,080	22	34	34	34	34	34	34	34	34	34	34	34	34
1,177	3,602	6	6	6	0	0	0	0	6	6	6	6	6	0
4,014	4,461	0	0	0	22	0	0	22	22	0	0	0	0	0
1,093	1,246	13	4	0	4	0	0	24	24	24	24	24	24	24
8,060	3,330	16	0	0	0	0	0	0	0	2	15	15	15	0
3,259	3,259	21	26	26	26	0	0	0	26	26	26	26	26	0
473,743	312,303	1,227	1,969	2,143	1,421	620	380	1,443	1,837	1,883	1,798	2,004	1,360	479

自主防災組織の現況（つづき）、

第8表－5

	自主防災組織										
	資 機 材 の 保 有 状 況										
	消火 器等 材の	携 帯 用 無 線 機	ハ ン ド マ イ ク	救 助 用 資 機 材	資 の テ ン ト 、 救 担 架 等 材 用	水 土 防 の 用 資 機 袋 材 等	資 等 救 急 の 機 救 療 セ ッ ト 材 用	の ヘ ル メ ッ ト 装 備 等	用 防 災 資 機 知 識 普 及 材	ポ ン プ 台 数	ポ ン プ 組 織 数
長 崎 市	45	20	434	102	434	104	434	434	0	0	0
佐 世 保 市	300	0	300	0	0	300	0	0	0	0	0
島 原 市	227	0	0	0	42	0	0	0	0	0	0
諫 早 市	0	0	0	0	0	7	0	13	0	17	18
大 村 市	0	0	73	0	0	0	3	0	0	0	0
平 戸 市	20	18	64	39	29	9	64	70	0	1	1
松 浦 市	1	0	10	8	8	12	13	1	0	1	1
対 馬 市	0	2	2	1	1	1	0	1	0	1	1
壱 岐 市	14	0	0	5	5	5	0	16	8	9	9
五 島 市	13	8	43	3	1	1	24	0	0	0	0
西 海 市	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
雲 仙 市	73	20	74	1	2	2	2	4	0	2	2
南 島 原 市	275	3	157	8	66	56	49	139	16	3	3
長 与 町	41	0	41	0	41	41	41	41	0	0	0
時 津 町	0	0	16	0	16	16	16	16	0	0	0
東 彼 杵 町	34	0	34	0	0	0	0	0	0	3	3
川 棚 町	4	6	6	0	0	0	0	6	0	0	0
波 佐 見 町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小 値 賀 町	0	3	0	0	7	0	13	4	0	8	4
佐 々 町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
新上五島町	0	0	26	0	0	0	1	4	0	2	2
長 崎 県 計	1,047	80	1,280	167	652	554	660	749	25	48	45

災害危険箇所等の現況

(平成 26 年 4 月 1 日現在)

災害危険箇所等											
急傾斜地崩壊危険区域		地すべり防止区域		土石流危険渓流	山地に起因する災害危険箇所	河川	海岸	ため池	規制区域造成工事	建築基準法による区域	その他
法律指定	法律指定以外	法律指定	法律指定以外								
274	1015	21	150	617	270	160	53	13	1	303	0
196	1,674	73	224	846	323	151	48	218	2	0	0
0	35	0	0	18	18	12	0	0	0	0	0
132	556	11	60	295	57	0	66	24	0	132	0
16	119	3	19	64	0	31	4	0	0	0	0
38	272	72	148	301	133	15	11	31	0	0	231
26	130	33	56	83	4	25	12	23	0	2	0
84	775	1	95	1,005	223	0	0	0	0	0	131
61	1	4	0	194	204	0	23	174	0	0	0
30	190	0	183	0	33	20	28	4	0	0	0
62	274	8	72	155	33	17	23	25	0	21	0
36	138	0	2	143	42	36	15	13	0	0	33
22	110	20	14	101	76	57	38	50	0	0	30
26	166	0	4	90	55	16	2	7	0	0	0
38	88	0	8	47	0	21	0	1	0	0	0
2	93	1	8	64	59	7	2	1	0	0	0
4	5	2	3	2	0	5	9	8	0	0	2
7	0	6	0	0	6	3	0	16	0	0	0
4	6	0	0	1	0	1	2	1	0	4	0
2	138	12	26	95	47	3	0	33	0	0	0
54	226	5	15	425	185	17	22	0	0	1	25
1,114	6,011	272	1,087	4,546	1,768	597	358	642	3	463	452

避難場所

第8表－6

	避難場所							避難施設							備蓄倉庫の有無	備蓄		
	(学 校 庭 ・ グ ラ ン ド) 校	広 保 育 園 ・ 幼 稚 園 の 場	公 園 ・ 広 場	河 川 敷	グ ラ ン ド を 除 く (学 校 の 境 内 等)	神 社 ・ 寺 院 の 境 内 等 他	そ の 他	学 校	保 育 園 ・ 幼 稚 園	公 民 館	集 会 所	体 育 館	神 社 ・ 寺 院 他	そ の 他		食 料	被 服	日 用 品
長 崎 市			155						2	113	11	104	7	31	○	○	○	○
佐 世 保 市	96		121		1		10	96		34				14	○	○		
島 原 市	4		4					21	9	6	52	4	12	15	○	○		○
諫 早 市	40		46		10			40	2	154	11	9	18	42	○	○		
大 村 市			51					26		2		1	2	17	○	○		
平 戸 市	25	10	1				3	27	13	39	16	2	8	24	○			
松 浦 市									7	50	26	25	8	20	○			
対 馬 市	83	15	12		7	2	61	38	19	40	87	49	2	53	○			
壱 岐 市	32	6	1		1		10	32	6	6	8	5		11				
五 島 市	23		9		12		1	31		62	51	5		26	○			○
西 海 市	18	1			22			16	1	83	59	11		30	○			
雲 仙 市	29	2	8		5		46	29	2	11	4	4		28	○	○		○
南島原市	38	6	7		3	11	4	30	3	126	33	29	18	27	○			○
長 与 町	11		20		2		39				22	15			○			○
時 津 町	7		13		1			7		5	22	1	1	6				○
東 彼 杵 町	6							6		18	17	2		5	○	○		○
川 棚 町	6							6		1		1	2	39				
波 佐 見 町	6		1		20		3			22		6		4	○	○		
小 値 賀 町	5	1						5	2	6	3	1		2				
佐 々 町	4				3			4	3	3	28	5	3	4				
新上五島町	20		4					20	1	29	48	10		20	○			○
長 崎 県 計	453	41	453	0	87	13	177	434	70	810	498	289	81	418	16	8	1	9

の 現 況

(平成 26 年 4 月 1 日現在)

物 資 等 の 状 況 (自 己 所 有)																	
医 療 品 等	テ ン ト	担 架	ト イ レ	防災資機材			そ の 他	乾 パ ン (食)	イン スタ ント 麵 類 (個)	米 (kg)	缶 詰 (主 食) (缶)	缶 詰 (副 食) (缶)	飲 料 水 (ℓ)	ロ ー ソ ク (本)	懐 中 電 灯 (個)	毛 布 (枚)	テ ン ト (張)
				初 期 消 火	情 報 連 絡	避 難 救 護											
						○	○	3,000					6,000			9,000	
										332	1,865		5,850			3,750	
								3,000							76	780	
								10,896					12,096			890	
										61							
			○													206	
						○	○										
				○	○	○											
																190	
○		○	○		○	○									119	213	
																340	
	○	○	○					200					12,000		50	840	13
	○		○			○							6,000		10	845	1
		○		○	○	○									10	30	
○				○	○	○									20	195	
				○				1,080						20	5	305	
											207						
		○		○	○		○							30	54	213	
2	2	4	4	5	5	7	3	18,176	0	393	2,072	0	41,946	50	344	17,797	14

VI 高 圧 ガ ス ・ 火 薬

1 高圧ガス行政の現況

(1) 液化石油ガス消費者保安対策

液化石油ガスは、国民生活に密着した産業用あるいは家庭用のエネルギーとして重要な役割を果たしている。

昭和 42 年に液化石油ガスを使用する一般家庭等の消費者保護を目的とした「液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律」が公布され、県内の約 36 万世帯の消費者保安対策に取り組んできた。

平成 9 年 3 月には、販売事業者の自主保安に主眼を置いた改正法が公布され、液化石油ガスを取り巻く状況も新たな展開を見せ始めた。また、阪神・淡路大震災の教訓として感震器付きマイコンメーター設置の義務化が盛り込まれた。

全国の液化石油ガスによる事故は、昭和 50 年代のピーク時に比べ、安全機器の普及等により大幅に減少したが、平成 10 年以降は少しずつ増加に転じた。平成 18 年以降は急激に増加し、平成 23 年は 227 件、平成 24 年は 259 件、平成 25 年は 206 件と依然高止まりの状況にある。

本県においては、全国での事故発生の推移と同様に昭和 52 年の 34 件をピークに、その後着実に減少し、平成 14 年度以降は、死亡事故は発生していない。平成 25 年は 3 件（前年 2 件）の事故が発生し負傷者が 1 名であった。

今後、安全器具のさらなる設置促進を図るとともに、液化石油ガス販売事業者の保安意識の向上及び法令遵守の一層の徹底を図るため、立入検査、ヒアリング調査を実施し、消費者の保安確保に努めていく。

(2) 一般高圧ガス消費者保安対策

本県の一般高圧ガスは、造船鉄鋼業を中心として使用されてきたが、近年、半導体産業における特殊材料ガスや病院における医療用ガスの消費など多様化している。

平成 9 年 4 月に改正された高圧ガス保安法では、社会情勢の変化に伴う規制緩和が実施され、行政主導の取締り行政のみでなく民間事業者の自主保安の充実により、保安レベルの確保を図ることとなっており、本県では、関係団体と協力し、各種講習会で一般高圧ガス消費者に対し、教育・指導を行っている。また、全国の製造事業者等における一般高圧ガスの災害事故は、昭和 48 年をピークに、その後減少したが、平成 11 年以降増加傾向にあり、平成 25 年は 772 件であった。

なお、本県での事故の発生数は、毎年、0～3 件程度（容器の盗難を除く）を推移している。

(3) 高圧ガス製造所等の保安対策

一般ガス及び液化石油ガス製造事業所の保安対策としては、基本的な保安管理教育や設備管理を徹底させるために保安検査（毎年 1 回）、立入検査を実施し、また保安係員講習会等を通じ関係団体と協力して各事業所の自主保安意識の高揚等に取り組んでいる。

(4) 高圧ガスの輸送保安対策

高圧ガスの輸送については、可燃性・毒性・支燃性等の種々の高圧ガスがその需要に応じタンクローリー車及び普通トラックにより常時輸送されているが、最近の交通事故の多発に伴い災害

の発生しやすい状況にあり、万一事故が発生した場合、大災害になる危険性をはらんでいる。

このような事態に備え、関係業界により防災指定事業所が指定され、県・警察・消防機関への協力態勢の確立と応援態勢の的確な遂行ができるよう防災訓練等をとおして防災意識の高揚を図っている。また、県としては、警察・消防・陸運事務所等との連携協力による輸送車の路上取締りを県内各地で実施し、安全基準の遵守の徹底を図り事故防止に対処している。

2 火薬行政の現況

火薬類による事故は、全国的には減少傾向にあるが、依然として跡を絶たない状況にあり、特に花火大会における煙火による事故が多く、観客等への人的被害も発生している。

また、平成 25 年度は本県において 17 年ぶりに産業火薬による事故が発生した、幸いにも負傷者等はなかったが、県では全国の事故情報をもとに関係機関・団体との緊密な連携を図り、県民の違法銃器根絶意識の高揚等を目的とした広報啓発活動等を行っている。

(1) 監視・指導の徹底

火薬庫や消費場所に対する保安検査及び立入検査を強化するとともに、一般社団法人長崎県火薬保安協会に対し「火薬類消費現場技術指導」の業務委託を行い、消費現場に対応した火薬類の取扱い、保管管理、帳簿管理及び発破作業等に対する技術指導を実施している。

(2) 保安意識の高揚

「火薬類保安手帳」及び「火薬類取扱従事者手帳」制度を推進するとともに、火薬類の取扱業務に従事する者に対する保安意識・保安管理技術のさらなる高揚を図っている。

また、関係事業所に対しては、「火薬類危害予防週間(6月10日～6月16日)」中において、従事者に対する保安教育の実施・保安管理の徹底を指導している。

(3) 猟銃等の保安管理の徹底

近年、全国的に銃器を使用した凶悪な犯罪が市民生活、企業活動等社会の様々な場所で多発している。

このような状況の中にあって、火薬類販売店に対して銃弾の販売にあたっては、その使用目的も確認するなど適正な販売に努めるとともに、盗難防止等管理の徹底を指導し、一方、猟銃等の製造・販売事業者に対しては、保管庫の鍵の管理及び警報装置の定期点検など盗難防止に重点をおいた指導を実施し、警察とも連携のうえ一層の取扱指導を行う。

高圧ガス製造所等の市郡別設置状況

第1表

(平成26年3月31日現在)

項目 市郡別	販 売 所			保安機 関	第一種製造所				第一 種貯蔵所	容 器 査 査 所	
	LPガス		一 般 ガス		L P ガス	冷 凍	冷 房	一 般 ガス		L P ガス	一 般 ガス
	県	国									
長 崎 市	65	9	244	70	13	12	20	27	24	0	4
佐世保市	52	9	148	57	11	5	13	21	14	0	5
島 原 市	20	5	35	20	1	0	0	0	3	0	0
諫 早 市	18	8	87	19	7	15	6	8	11	1	2
大 村 市	6	5	37	7	5	1	6	9	4	1	1
平 戸 市	22	2	32	25	1	4	1	0	2	0	0
松 浦 市	13	1	26	13	5	11	2	3	6	0	0
対 馬 市	25	2	40	28	2	2	0	0	2	0	0
壱 岐 市	14	0	6	13	5	0	1	0	0	0	0
五 島 市	15	0	50	17	2	1	0	0	1	1	0
西 海 市	14	2	10	14	2	3	1	4	3	0	0
雲 仙 市	20	1	36	23	2	0	4	1	1	0	0
南島原市	38	2	30	38	1	0	0	0	0	0	0
西彼杵郡	8	3	24	8	1	0	1	7	1	0	1
東彼杵郡	8	3	17	9	1	1	0	3	12	0	0
北松浦郡	4	3	17	4	2	0	1	2	1	0	0
南松浦郡	11	0	31	11	1	0	0	0	0	0	0
県 計	353	55	870	376	62	55	56	85	85	3	13

高圧ガス許認可・検査等件数（平成25年度）

第2表

	製 造 許 可	製 造 施 設 変 更 許 可	貯 蔵 所 許 可	貯 蔵 所 変 更 許 可	販 売 登 録	保 安 機 関 認 定	完 成 検 査	保 安 機 関 更 新 等	保 安 検 査	容 器 刻 印 変 更	立 入 検 査	容 器 検 査 所 の 登 録	第 2 種 製 造 届	免 状 交 付	免 状 再 交 付	免 状 書 換 え
一般則	6	17	4	2	-	-	20	-	23	26	2	1	5			
液石則	1	10	2	1	-	-	13	-	8	0	2	0	0			
冷凍則	5	20	-	-	-	-	25	-	-	-	0	-	10			
液石法	1	-	4	-	1	1	3	275	7	-	52	-	-			
計	13	47	10	3	1	1	61	275	38	26	56	1	15	203	21	0

高 圧 ガ ス 事 故

第3表

(長崎県)

分類 年度	一 般 ガ ス						L P ガ ス										冷凍(房)			盗難	合計									
	事業所			消費先			運搬中			(小計)			事業所			消費先			運搬中			(自殺)			(小計)			件数	死者	傷者
	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者			
8				1									1	0	0				3	7							4	0	7	
9													0	0	0				1	1							2	0	2	
10													0	0	0												0	0	0	
11													0	0	0												0	0	0	
12	1												1	0	0				2	1	2						3	1	2	
13				1									1	0	0				2	1	1						3	1	1	
14	1												1	0	0				2	1	1						4	1	0	
15	1												1	0	0				4	2							6	0	2	
16				1		1							1	0	1				2		1						9	13	0	1
17	2		1	1									3	0	1				1								5	10	0	1
18													0	0	0				1								6	8	0	1
19													1	0	0				5	3							6	12	0	3
20	2												2	0	0				10								4	16	0	0
21	2												2	0	0				2	2							3	7	0	2
22				4		1							4	0	1				8	10							6	19	0	11
23													1	0	0				2								0	4	0	0
24													2	0	0				2	1							0	4	0	1
25				1									2	0	0				3	1							0	5	0	1

原因別 L P ガス事故件数

第 4 表

原因別 \ 年度	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
消費者の不注意によるもの	1	0	0	0	2	1	1	1	1	0	0	2	3	0	1	2	2	2
販売店の不適切な処理によるもの	1	0	0	0	0	0	1	2	1	1	1	0	1	0	1	0	0	1
器具の欠陥が直接的原因となったもの	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	2	2	0	0	0
そ の 他	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	1	2	3	0	4	1	0	0
不 明	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
合 計	3	1	0	0	2	2	2	4	2	1	4	5	10	2	8	3	2	3

場所別 L P ガス事故件数

第 5 表

原因別 \ 年度	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
一 般 住 宅	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	3	2	7	1	5	1	0	1
ア パ ー ト	0	1	0	0	0	1	0	3	1	0	0	0	1	0	1	1	0	1
旅館・ホテル	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	0	0	0
飲 食 店	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	1	1	0	1	1	1
学 校 ・ 病 院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
工 場	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他業務用	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	3	0	0	0	0	1	0
合 計	3	1	0	0	2	2	2	4	2	1	4	5	10	2	8	3	2	3

高压ガス試験実施状況

第6表

種類 \ 実施年		8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
乙 種 機 械	出願者	95	93	96	86	93	77	43	52	71	73	50	43	27	51	41	34	38	43
	受験者	91	82	87	75	84	65	40	41	66	65	43	38	27	46	39	32	31	41
	合格者	41	41	39	14	47	30	22	15	25	24	18	12	5	9	15	7	8	10
	合格率	45.1	50.0	44.8	18.7	56.0	46.2	55.0	36.6	37.9	36.9	41.9	31.6	18.5	19.6	38.5	21.9	25.8	24.4
乙 種 化 学	出願者	10	13	12	15	13	23	15	26	25	31	31	33	48	33	56	41	45	45
	受験者	8	12	10	10	10	21	12	26	24	31	29	31	46	32	54	40	42	42
	合格者	4	7	7	0	6	13	8	14	15	12	11	10	15	15	28	9	23	8
	合格率	50.0	58.3	70.0	0.0	60.0	61.9	66.7	53.8	62.5	38.7	37.9	32.3	32.6	46.9	51.9	22.5	54.8	19.0
丙 種 化 学 (特別丙化)	出願者	95	80	95	56	64	61	71	77	91	58	54	85	69	71	35	66	75	63
	受験者	89	73	88	53	57	58	66	73	87	55	48	78	66	71	31	65	64	58
	合格者	44	39	58	37	25	43	50	29	49	28	20	37	36	33	23	24	36	13
	合格率	49.4	53.4	65.9	69.8	43.9	74.1	75.8	39.7	56.3	50.9	41.7	47.4	54.5	46.5	74.2	36.9	56.3	22.4
丙 種 化 学 (液石丙化)	出願者	84	63	71	78	77	70	75	61	47	72	58	38	30	47	51	48	45	52
	受験者	76	63	63	73	70	66	68	57	44	68	47	36	25	40	42	39	42	51
	合格者	45	21	29	32	21	23	27	26	9	20	13	15	8	13	15	12	9	12
	合格率	59.2	33.3	46.0	43.8	30.0	34.8	39.7	45.6	20.5	29.4	27.7	41.7	32.0	32.5	35.7	30.8	21.4	23.5
第 二 種 冷 凍 機 械	出願者	43	53	55	47	42	60	67	84	69	97	83	94	64	60	47	48	46	37
	受験者	35	46	45	43	36	54	59	81	65	91	74	83	57	49	39	43	38	34
	合格者	10	20	13	21	7	15	34	31	30	38	22	27	17	21	15	12	20	6
	合格率	28.6	43.5	28.9	48.8	19.4	27.8	57.6	38.3	46.2	41.8	29.7	32.5	29.8	42.9	38.5	27.9	52.6	17.6
第 三 種 冷 凍 機 械	出願者	92	117	55	100	95	107	92	130	136	136	126	118	134	108	152	196	115	124
	受験者	77	108	51	93	85	99	86	123	131	129	119	106	122	98	144	192	104	119
	合格者	47	66	29	64	41	60	51	78	59	54	56	55	72	28	68	60	37	29
	合格率	61.0	61.1	56.9	68.8	48.2	60.6	59.3	63.4	45.0	41.9	47.1	51.9	59.0	28.6	47.2	31.3	35.6	24.4
第一種販売	出願者	21	17	27	23	22	20	26	17	20	22	24	41	35	38	28	27	24	35
	受験者	19	14	26	21	20	19	24	16	19	22	22	38	35	38	27	26	23	33
	合格者	6	8	17	14	16	15	22	12	16	13	14	26	28	29	22	9	5	21
	合格率	31.6	57.1	65.4	66.7	80.0	78.9	91.7	75.0	84.2	59.1	63.6	68.4	80.0	76.3	81.5	34.6	21.7	63.6
第二種販売	出願者	177	145	150	146	125	169	92	126	134	120	111	117	152	132	126	122	146	128
	受験者	167	131	142	133	121	164	86	123	125	116	105	113	146	122	124	116	140	117
	合格者	112	87	109	106	25	109	39	64	77	87	49	62	67	87	80	41	89	64
	合格率	67.1	66.4	76.8	79.7	20.7	66.5	45.3	52.0	61.6	75.0	46.7	54.9	45.9	71.3	64.5	35.3	63.6	54.7
液 化 石 油 ガス設備士	出願者	21	3	4	7	6	1	21	11	4	17	8	8	6	8	14	14	18	18
	受験者	21	2	3	7	5	1	21	11	3	16	6	2	6	7	14	14	16	18
	合格者	5	0	2	2	2	0	4	2	2	8	2	1	1	4	2	0	5	5
	合格率	23.8	0.0	66.7	28.6	40.0	0.0	19.0	18.2	66.7	50.0	33.3	50.0	16.7	57.1	14.3	0.0	31.2	27.8

火薬関係販売所・貯蔵所の状況

第7表

(平成26年3月31日現在)

分類 市郡別	販売所				火薬庫								火薬庫外貯蔵所					備考		
	産業用	紙雷管	煙火等 火工品 のみ	銃砲	計	1級		2級		3級		その他		計		販売店	土木業等		その他	計
						棟	箇所	棟	箇所	棟	箇所	棟	箇所	棟	箇所					
長崎 市	1	4	4	1	10	3	3	0	0	0	0	2	2	5	5	8	0	23	31	
佐世保 市	3	4	1	1	9	7	3	0	0	0	0	0	0	7	3	3	0	5	8	
島原 市	0	3	0	1	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	
諫早 市	2	4	1	1	8	6	3	0	0	0	0	2	2	8	4	1	0	1	2	
大村 市	0	4	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3	
平戸 市	1	1	1	0	3	2	1	0	0	0	0	0	0	2	1	1	0	1	2	
松浦 市	0	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3	
対馬 市	2	4	0	0	6	6	3	0	0	1	1	0	0	7	4	1	0	4	5	
壱岐 市	1	2	0	0	3	2	1	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	2	2	
五島 市	1	2	0	0	3	4	2	0	0	0	0	0	0	4	2	1	0	1	2	
西海 市	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	
雲仙 市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	
南島原 市	0	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	
西彼杵 郡	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	
東彼杵 郡	1	3	0	0	4	4	2	2	1	0	0	0	0	6	3	0	0	1	1	
北松浦 郡	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
南松浦 郡	1	2	0	0	3	4	2	0	0	0	0	0	0	4	2	0	0	1	1	
県 計	14	39	7	4	64	38	20	2	1	1	1	4	4	45	25	15	0	51	66	

火薬関係許認可件数

第8表

(平成25年度)

	産業火薬	煙火類		火薬庫			計
	爆薬・火工品	煙火	紙雷管	一級庫	二級庫	その他	
販売許可 (法第5条)	0	1	0	0	0	0	1
火薬庫設置等許可 (法第12条第1項)	0	0	0	0	1	0	1
完成検査 (法第15条)	0	0	0	0	1	0	1
譲受消費許可 (法第17条、25条)	99	105	0	0	0	0	204
譲渡許可 (法第17条)	23	0	0	0	0	0	23
輸入許可 (法第24条)	0	0	0	0	0	0	0
計	122	106	0	0	2	0	230

立入検査状況

第9表

年度 区分			16		17		18		19		20		21		22		23		24		25		
			対象	実施	対象	実施	対象	実施	対象	実施	対象	実施	対象	実施	対象	実施	対象	実施	対象	実施	対象	実施	
保安立入検査	火薬庫	1 級火薬庫	21	39	21	52	21	47	21	55	21	39	21	39	20	39	20	40	20	30	20	33	
		2 級火薬庫															1		1		1		
		3 級火薬庫	1		1		1		1		1		1		1		1		1				
		そ の 他	3		4		4		4		4		4		4		4		4		4		
	庫外貯蔵所	販 売	15	10	16	12	16	18	15	31	15	35	15	8	15	8	15	8	15	14	15	14	
		土 木	41		43		43		41		41		41		39		39		39		38		51
		そ の 他																					
	販売所	産 業 用	19	52	19	31	19	33	17	38	17	37	17	16	16	16	15	15	14	29	14	22	
		紙 雷 管	49		43		43		42		42		42		40		41		41		39		
		煙 火 等 火工品のみ	8		10		10		7		7		7		7		7		7		7		
		銃 砲	8		6		6		5		5		4		4		4		4		4		
	消 費 現 場		71	59	77	76	81	79	57	123	57	138	57	115	53	82	53	65	56	57	35	27	
合 計		236	160	240	171	244	177	210	247	210	249	207	178	199	145	200	128	201	130	191	96		

火薬類事故の発生状況

第 10 表

年度	区分	事 故 件 数			死 者	傷 者
		計	玩 弄 中	消 費 中		
8		0	0	0	0	0
9		0	0	0	0	0
10		0	0	0	0	0
11		0	0	0	0	0
12		1	0	1	0	1
13		0	0	0	0	0
14		0	0	0	0	0
15		0	0	0	0	0
16		0	0	0	0	0
17		1	0	1	0	0
18		0	0	0	0	0
19		0	0	0	0	0
20		0	0	0	0	0
21		0	0	0	0	0
22		0	0	0	0	0
23		0	0	0	0	0
24		0	0	0	0	0
25		1	0	1	0	0

火薬類取扱保安責任者試験実施状況

第 11 表

(火薬取締法第 31 条第 3 項)

年度	区分	甲 種				乙 種			
		出願者	受験者	合格者	合格率%	出願者	受験者	合格者	合格率%
8		83	75	21	28.0	163	156	33	21.2
9		85	75	20	26.7	155	145	37	25.5
10		83	78	28	35.9	143	139	66	47.5
11		127	119	66	55.5	120	117	58	49.6
12		99	94	41	43.6	99	96	27	28.1
13		88	81	35	43.2	39	39	17	43.6
14		80	74	33	44.6	70	69	34	49.3
15		53	52	18	34.6	73	72	26	36.1
16		45	44	15	34.1	102	100	29	29.0
17		44	44	21	47.7	91	90	46	51.1
18		36	32	14	43.8	79	74	31	41.9
19		41	40	24	60.0	93	93	32	34.4
20		40	39	9	23.1	62	62	16	25.8
21		27	25	10	40.0	35	32	11	34.4
22		45	44	24	54.5	33	32	13	40.6
23		45	43	22	51.2	25	23	11	47.8
24		57	54	27	50.0	19	19	13	68.4
25		44	37	11	29.7	23	22	7	31.8

免 状 交 付 状 況

第 12 表

(火薬類取締法第 31 条第 3 項)

区分 年度	交 付	再 交 付	計
9	59	6	65
10	71	9	80
11	119	7	126
12	78	6	84
13	54	4	58
14	55	6	61
15	48	6	54
16	50	3	53
17	69	6	75
18	44	2	46
19	54	1	55
20	28	11	39
21	23	1	24
22	34	4	38
23	27	2	29
24	28	5	33
25	16	6	22

VII 消防学校

1 沿 革

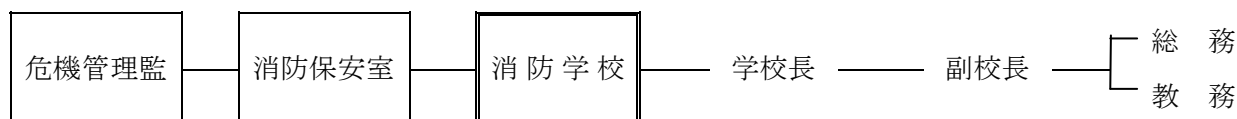
- 昭和 37 年 6 月 1 日 長崎県消防学校を長崎市城山町 1 丁目 1 番地に設置した。
6 月 18 日 第 1 回幹部（団長）科に消防団員が入校した。
教育については、短期の消防団員科を優先し、幹部（団長）科、初任科、専科（機関、ラッパ、救助、救急）を実施した。
- 昭和 38 年 当初は主として消防団員教育が中心であったが、本年度から初任科教育修了者に対して、普通教育や市町村の消防事務遂行上必要な知識の修得のため、消防吏員科及び指導員科を新設実施した。
10 月 22 日 長崎県消防学校学友会が設立（初代会長津田醇一）された。
- 昭和 39 年 消防職員第 1 期初任科教育 1 回、消防団員普通科（夜間）を 2 回新設実施した。
- 昭和 40 年 島原市、諫早市、大村市、福江市に常備消防が設置されたため、これらの消防職員に対し初任科教育を 2 回増設して実施した。
- 昭和 41 年 住居標示に関する法律により、消防学校の住所が城栄町 41 番 82 号と改称された。
本年度からは、消防職員の現任者教育を重視し、普通科を 1 ヶ月間新設実施した。
- 昭和 42 年 4 月 1 日 教官陣容充実のため、長崎市消防局から教官 1 名の派遣を受けた。
10 月末日 上部訓練場（約 7,000 m²）が、工事費約 900 万円で新設された。
- 昭和 43 年 3 月 1 日 消防学校の校旗及び校歌、校訓が制定された。
- 昭和 44 年 長崎国体の開催に伴い、消防職員第 1 回予防査察科教育を新設実施した。
4 月 1 日 教官陣容充実のため、佐世保市消防局から教官 1 名の派遣を受けた。
- 昭和 46 年 4 月 1 日 消防学校は、地方課所管から消防防災課所管となった。
11 月末日 校舎に 4 階を増築し、屋内訓練場施設を設けた。
- 昭和 47 年 消防本部及び消防署を置かなければならない市町村を定める政令（政令第 170 号）により 23 カ所が消防本部の義務設置町村として指定を受けたのに伴い、消防職員初任科（3 回実施）教育重視のため、消防団教育は、現地訓練及び移動教室で補った。
11 月 8 日 長崎県消防学校創立 10 周年記念式典を挙行了した。
- 昭和 51 年 昭和 37 年から昭和 45 年まで、消防団員教育を重視して行っていたが、広域常備化の進展に対応し昭和 46 年～昭和 50 年は、消防職員（初任科）教育を重視し実施した。
広域常備消防計画の完成により、消防職員初任科教育期間 4 ヶ月を 6 ヶ月とし教育の充実を図った。
また、消防機関の組織体制、施設装備の近代化に対応し、消防職員初級幹部科及び専科（救急科、予防査察科、無線通信科）等を新設し、消防団員についても、幹部科特に副団長科を取り入れて上級幹部の資質の向上を図った。
- 昭和 52 年 県医師会等の協力を得て、特に救急専科教育の充実を図った。
- 昭和 55 年 教育訓練内容の充実強化を図るため、消防学校の移転を検討していたが、移転先を大村市に決定した。
- 昭和 57 年 教育訓練内容の充実強化を図るため、大村市に新校舎を建設着工（総事業費 1,326,658 千円）した。
7 月 9 日 長崎県消防学校創立 20 周年記念式典を挙行了した。

- 昭和 58 年 3 月 15 日 新校舎落成式を挙行了た。
4 月 1 日 大村市森園町 663 番地 6 に新校開校した。
新校開校とともに高度情報化に対応し、消防職員専科（危険物、火災調査、査察、操法指導員、救助課程）等新設し、資質の向上を図った。
教官による当直制度を廃止（S 58 年 3 月）し、寮生活の管理指導を徹底するため、非常勤講師（舎監）2 名を配置した。
- 昭和 59 年 9 月 燃焼実験室を改修した。
- 昭和 61 年 1 月 ホース乾燥塔施設を設置した。
4 月 1 日 教官陣容充実のため、県央（組）消防本部から教官 1 名の派遣をうけた。
- 昭和 62 年 3 月 7 日 長崎県消防学校学友会会長（初代会長津田醇一）が退任された。
6 月 3 日 長崎県消防学校学友会会長（二代目会長吉原源次）が就任された。
- 平成 3 年 4 月 1 日 長崎県のシンボルマークが制定されたのに伴い、校旗を作製した。
- 平成 4 年 10 月 15 日 長崎県消防学校創立 30 周年記念式典を挙行了た。
消防職員第 1 期救急Ⅱ課程を開始した。
（救急Ⅰ課程～1 回・救急Ⅱ課程～1 回）
- 平成 5 年 県消防協会代議員の要望により、折りたたみ操法に加え、全国操法大会に準じた二重巻き操法の教育を開始した。
消防長会の要望により、救助課程にて消防航空隊員養成のための防災ヘリコプター隊員教育を（3 日間・座学）を開始した。
- 平成 6 年 消防職員救急課程をⅠ課程 1 回、Ⅱ課程 2 回実施することとした。
応急手当指導員講習Ⅰの教育課程を開始した。
- 平成 7 年 一般の入校生に損害保険を付保することとした。
寮の冷暖房設備を完備した。
- 平成 8 年 4 月 1 日 派遣教官の派遣期間を 2 年から 3 年へ移行していただいた。
8 月 29 日 消防職員初任科教育並びに教育研修の一環として、佐賀県消防学校にて両県消防学校の交流会を実施し、今後も交互に訪問し、継続実施することとした。
消防団ラッパ科教育を年 2 回とし、隊長・初任者に区別し変更実施した。
第 1 回災害ボランティア研修課程を開始した。
第 1 回県及び市町村新入職員防災研修課程を開始した。
- 平成 9 年 6 月 24 日 長崎県消防学校学友会会長（第 2 代会長 吉原源次）が退任された。
〃 長崎県消防学校学友会会長（第 3 代会長 福武靖夫）が就任された。
消防職員初任科教育期間中に本校初めての公開授業を実施した。
第 1 回少年消防クラブ研修課程（宿泊研修）を開始した。
- 平成 10 年 1 月 消防職員第 1 期救急標準課程を開始した。（救急Ⅰ課程を廃止）
（救急標準課程～1 回、救急Ⅱ課程～1 回実施）
3 月 地震体験車が本県に導入されたことに伴い、4 月 1 日から消防学校に配置された。
7 月 1 日 消防防災課職員（消防）1 名について、消防学校勤務の兼務が発令された。
- 平成 11 年 2 月 17 日 地震体験車の車庫が駐車場北側に整備された。
4 月 1 日 教官陣容の充実のため、島原（組）消防本部から教官 1 名の派遣を受けた。

- 平成 12 年 3 月 女子浴室（寮棟 1 階）を拡張改修した。
 4 月 5 日 県内初の女性消防士 2 名（長崎市採用）を初任科生として受け入れた。
 7 月 女性専用寄宿舍（平屋建て）を寮棟東側に建設した。
- 平成 13 年 3 月 救急教育訓練の充実のため高規格救急自動車を購入した。
 8 月 男子浴室（寮棟 1 階）を改修した。
- 平成 14 年 7 月 アスファルト屋外訓練場を改修した。
 9 月 水槽付消防ポンプ自動車を更新整備した。
 11 月 1 日 創立 40 周年記念誌を発行した。
- 平成 15 年 4 月 1 日 消防学校の所管が総務部消防防災課から総務部危機管理・消防防災課となった。
- 平成 16 年 2 月 小型動力ポンプ付き積載車を購入した。
 3 月 「消防学校教育訓練の基準」の全面改正に伴い「長崎県消防学校規則」を改正した。
 11 月 消防職員第 1 期「予防査察科」を開始した。
 12 月 消防職員「中級幹部特別研修」を昭和 63 年以来 16 年ぶりに実施した。
- 平成 17 年 3 月 消防職員第 1 期「気管挿管講習」を開始した。
 10 月 消防職員第 1 期「上級幹部科」を開始した。
 10 月 消防職員第 1 期「特殊災害科」を開始した。
- 平成 18 年 2 月～3 月 大村市で発生した「グループホーム火災（死者 7 名）」を踏まえ、「グループホーム等社会福祉施設職員防火研修」を 9 回（433 名）実施した。
 3 月 消防ポンプ自動車（CD-I）を更新整備した。
 3 月 特殊災害用（NBC 災害対応）の資機材の整備充実を図った。
 4 月 1 日 消防学校の所管が総務部危機管理・消防防災課から防災危機管理監消防保安室となった。
 6 月 ポンプ操法（水出し）に伴い、アスファルト訓練場の改修整備を図った。
- 平成 19 年 4 月 1 日 教官陣容の充実のため、五島市消防本部から教官 1 名（3 年間）の派遣を受けた。
 4 月 消防職員の大量退職に併せ、今後約 10 年間、消防職員初任科教育を年 2 回（前期・後期各 5 ヶ月間）に分けて実施。（初任科の年間複数実施は 33 年ぶり）
 6 月 消防団ラッパ科は平成 8 年から隊長・初任者を区別実施していたが、入校生減少を受けて隊長・初任者を合同実施とし、年 1 回に変更実施した。
 10 月、11 月 消防団員の入校促進のため、「分団長・副分団長課程」及び「部長・班長課程」の各 1 回を「金土開催」で実施した。
- 平成 20 年 1 月「長崎県消防ポンプ操法実施要領（二重巻折りたたみ）」を「全国消防操法大会操法実施要領」に準じた実放水方式の操法要領を主体とした内容に全面改訂し第 3 版として発刊した。
 3 月 救助用資機材の整備充実を図った。
 4 月 食堂の調理業務委託について、一般競争入札制度を導入した。
 5 月、11 月 消防団員の入校促進のため、「分団長・副分団長課程」1 回及び「部長・班長課程」2 回の計 3 回を「金・土開催」で実施した。
- 平成 20 年 11 月 緊急消防援助隊野営資機材及び搬送用トラックの整備を図った。

- 平成 21 年 11 月 寮棟の外壁改修工事を実施した。
- 12 月 訓練棟のレンジャーネットの取替工事を実施した。
- 平成 22 年 1 月 地震体験車の制御装置、映像装置を更新すると共に保守点検を実施した。
- 3 月 救急・救助用資器材の整備充実を図った。
- 3 月 屋内訓練場の床面の改修工事を実施した。
- 4 月 1 日 五島市消防本部からの派遣教官の任期終了に伴い、対馬市消防本部から教官 1 名（3 年間）の派遣を受けた。
- 5 月 11 日 長崎県消防学校学友会会長（第 3 代会長 福武靖夫）が退任された。
- 6 月 15 日 長崎県消防学校学友会会長（第 4 代会長 山本豊一郎）が就任された。
- 平成 23 年 1 月 給排水設備（寮棟屋上、機械電気室）の改修工事を実施した。
- 3 月 受変電設備（屋外、機械電気室）の改修工事を実施した。
- 本館玄関ロビーに第 2 講師控室を新設した。
- 3 月 31 日 長崎県消防学校学友会会長（第 4 代会長 山本豊一郎）が退任された。
- 4 月 1 日 消防学校の所管が防災危機管理監消防保安室から危機管理監消防保安室となった。
- 4 月 初任科教育の基準時間（800 時間）の効率的な確保のため、初任科入校中の授業時間を 7 時限から 8 時限に変更した。（救急科入校中は従来どおり 7 時限）
- 6 月 15 日 長崎県消防学校学友会会長（第 5 代会長 半田三知生）が就任された。
- 平成 24 年 1 月 主訓練棟・補助訓練棟の改修工事を実施した。
- 〃 平成 23 年度長崎県国民保護共同実動訓練で合同対策協議会等運営訓練の会場となった。
- 12 月 創立 50 周年記念誌を発行した。
- 平成 25 年 4 月 1 日 対馬市消防本部からの派遣教官の任期終了に伴い、松浦市消防本部から教官 1 名（2 年間）の派遣を受けた。
- 7 月 第 42 回九州地区消防救助技術指導会の会場となった。（本校での開催は初）
- 8 月 本県公式ウェブサイトリニューアルに併せ、本校ホームページのリニューアルを行った。
- 平成 26 年 1 月 本館屋上防水工事及び外壁改修工事を実施した。
- 3 月 31 日 長崎県消防学校学友会会長（第 5 代会長 半田三知生）が退任された。
- 6 月 19 日 長崎県消防学校学友会会長（第 6 代会長 田中芳幸）が就任された。
- 10 月 婦人防火クラブ研修課程を婦人（女性）防火クラブ研修課程へ名称変更し実施した。

2 組 織（平成 26 年 4 月 1 日現在）



3 教育の現況

平成 25 年度に消防学校で実施した教育は、第 1 表に示すとおり、消防職員 8 課程 410 名、消防団員 7 課程 325 名、その他自衛消防隊研修課程等 394 名、計 1,129 名の入校生に対して教育を実施したほか、延べ 2,897 名の消防団員に対し、現地教育を実施した。消防団員等の 1 日入校者は延べ 87 名で、その内訳については、消防団員は 0 名、消防団員以外で 87 名であった。また、公開特別講座に 193 名（上級幹部科 12 名、初級幹部科 24 名、火災調査科 81 名、救急科 23 名、特殊災害科 53 名）が入校した。

(1) 消防職員に対する教育

ア 初任科

平成 25 年度においては、前期 44 名、後期 41 名の職員に対し各々 146 日間、152 日間の教育を実施した。

過去における初任科教育の実施状況は、第 2 表に示すとおりであり、常備消防体制の整備がほぼ整ったと思われる昭和 50 年度以降は、従来の 1 期 4 ヶ月の教育期間を 6 ヶ月の本来の姿に戻し実施していたが、平成 19 年度からは、大量退職時代へ対応するため 1 期を 5 ヶ月に短縮し年 2 期制を実施している。

イ 専 科

(ア) 救急科

平成 25 年度及び過去の教育実施状況は第 3 表のとおりである。

昭和 45 年度に初めて救急課程を設けたが、以後、組合消防の設立と共に初任科教育の実施が急務となり一時中断し、昭和 50 年度から再び教育を開始した。特に昭和 52 年度からは、県医師会、昭和 58 年度からは、大村市医師会等の全面的な協力を得て高度な専科教育を実施している。

平成 3 年 8 月、救急救命士法が施行されたことを受け、平成 4 年度から従来の救急教育を救急Ⅰ課程と称し、新たに救急Ⅱ課程の教育を加え実施した。更に平成 6 年度からは、大村市医師会の一層の協力により、救急Ⅱ課程を年 2 回実施してきた。平成 9 年度から国の指導もあり、救急Ⅰ課程を廃止し、救急標準課程を開始した。

さらに、平成 15 年度には「救急Ⅱ課程」を廃止し、「救急標準課程」1 回、救急隊員の再教育として「救急救命士研修」1 回、「救急隊員研修」1 回を実施した。

平成 16 年度からは「救急標準課程」1 回の他に、平成 15 年度に実施した「救急救命士研修」「救急隊員研修」に代えて、長崎県メディカルコントロール協議会との連携により既存救急救命士の気管挿管追加講習を新たに開始した。

なお、気管挿管講習については、平成 21 年度をもって終了した。

(イ) 予防課程

本課程は、昭和 51 年度から平成 13 年度まで実施し、361 名の修了生を出している。

教育の内容は、主に建築同意事務、消防用設備の査察要領等について、予防業務の専門的方向づけを中心課題として実施した。対象は、これから予防事務に従事しようとする者及び現在予防事務に従事し、まだ経験の浅い者としていた。

(ウ) 危険物科

本課程は、昭和 58 年度に教育を開始し、平成 25 年度までに 216 名の修了生を出している。

教育の内容は主に危険物の規制及び事務処理、違反処理等について危険物行政の専門的方向づけを中心課題として実施している。

(エ) 火災調査科

本課程は、昭和 58 年度に教育を開始し、平成 25 年度までに 380 名の修了生を出している。

教育の内容は、主に現場調査の進め方、調査書類の作成要領、現場写真の撮影要領等について、原因調査業務の専門的方向づけを中心課題として実施している。なお、平成 7 年度製造物責任法の施行に伴い、本課程の充実を図り 3 年間継続することとし、平成 9 年度まで実施した。以後は、3 年に 1 回のローテーションを組み実施していたが、消防本部からの火災調査の毎年実施の要望もあり、平成 17 年度からは毎年実施している。

(オ) 査察課程

本課程は、昭和 54 年度から平成元年度まで実施し、137 名の修了生を出している。

教育の内容は、火災予防のための立入検査権の法的根拠及び査察要領、火災予防上の不備欠陥の是正勧告等に必要な知識と技能を修得させることを目的として実施していたが、平成 16 年度からは課程名を「予防査察科」として実施している。

(カ) 予防査察科

本課程は平成 16 年度から従来の査察課程をあらため「予防査察科」としてスタートしたもので、平成 24 年度までに 51 名の修了生を出している。

教育の内容は、予防事務に関する消防関係法令の改正等動向、消防同意事務、防火管理、違反処理等の専門的知識及び技術を修得させることを目的として実施している。

(キ) 無線通信課程

本課程は、昭和 53 年度に教育を開始し、平成 3 年度までに 519 名の修了生を出している。

この教育は日本電波協会に委託して実施しているもので、修了生全員、第 2 級陸上特殊無線技士の免許を取得している。

なお、この課程は初任教育期間中に実施しており、受講生は主に初任科生であるため平成 4 年度からは、初任科の選択研修と位置づけ、教育課程としての扱いを廃止した。

(ク) 操法指導員課程

本課程は、昭和 58 年度から実施しているもので、平成 24 年度までに 459 名の修了生を出している。

教育の内容は、火災防御の基本であるポンプ操作の技能の熟達と指導者としての技能を修得させることを目的としおおむね県消防ポンプ操法大会の実施年に実施している。

平成 18 年度の長崎県消防ポンプ操法大会から実放水操法が実施されるのに伴い、実放水操法指導の研修のため平成 17 年度以降 147 名を受入れ教育を実施している。

(ケ) 救助科

本課程は、昭和 58 年度に教育を開始し、平成 19 年度からは特殊災害科と隔年で実施しており、平成 24 年度までに 441 名の修了生を出している。

教育の内容は、救助業務に関する専門的知識及び技能を修得させることを目的として実施している。なお、平成 5 年度から本県にも防災ヘリが導入され隊員の養成に必要な消防航空隊員研修の要望を消防長会から受け、本課程の中で 3 日間実施していたが、平成 22 年度から 1 日に短縮して実施している。

(コ) 特殊災害科

本課程は、平成 17 年度に新設したもので、平成 19 年度から救助科と隔年で実施している。

平成 25 年度までに 56 名の修了生を出しており、教育の内容は消防活動に必要な特殊物質に関する専門的知識と災害の様態に応じた的確な消防活動要領を修得させることを目的として実施している。

ウ 幹 部 科

(ア) 初級幹部科

本課程は、昭和 51 年度に教育を開始し、平成 25 年度までに 615 名の修了生を出している。

対象は、消防士長等の階級にあるものとし、初級幹部として必要な管理、監督及び指導能力の向上を図るものを内容としている。

(イ) 中級幹部科

本課程は、昭和 59 年度から昭和 63 年度までに 36 名の修了生を出していたが、平成 16 年度に 16 年ぶりに実施し、平成 24 年度までに 90 名の修了生を出している。

教育の内容は、職務上中級幹部と称される者で、消防士長、司令補等の階級にある者に中級幹部として必要な見識と能力を養成することを目的として実施している。また、平成 20 年度からは現場指揮者の養成のため「指揮隊訓練」を取り入れている。

(ウ) 上級幹部科

本課程は、平成 17 年度に新設し、平成 25 年度までに 42 名の修了生を出している。

教育の内容は、職務上上級幹部と称される者で、司令以上の階級にある者に上級幹部として必要な見識と能力を養成することを目的として実施している。

エ 現 任 科

本課程は、昭和 59 年度から平成 4 年度までに 114 名の修了生を出している。

教育の内容は、実務経験のある消防士を対象に警防及び予防業務に関する再教育を目的として実施していたが、消防本部の要望状況、他の教育の必要度等を考慮し、現在中断している。

オ はしご自動車課程

本課程は、昭和 61 年度に新設したもので、平成 25 年度までに 163 名の修了生を出している。

教育の内容は、消防職員を対象にはしご車の運用に関する知識及び技術の向上を図ることを目的として実施している。

カ 応急手当指導員講習 I

本課程は、平成 6 年度から平成 18 年度までに 321 名の修了生を出している。

教育の内容は、応急手当の普及啓発活動の実施にあたる際の指導者を養成することを目的として実施していたが、入校生の減少及び救急救命士の充実等に伴い平成 19 年度から休止した。

(2) 消防団員に対する教育（第6表）

昭和47年度から49年度までは、入校生も消防職員初任科教育との関係で、学校の受け入れが不可能だったため、全体的にみると減少した。

その後は、700名前後で推移していたものの、近年入校者が減少し平成25年度は325名である。

なお、10月に実施予定であった分団長・副分団長課程は、台風接近のため中止された。

ア 普通科

消防団員として必要な基礎知識を取得することを目的に、過去5,307名の団員に対して教育を実施した。

イ 幹部科（上級課程）

団長課程及び副団長課程の2課程に分け、消防行政の動向、現場指揮、消防戦術等を主な内容として実施している。

ウ 幹部科（中級課程）

分団長・副分団長課程及び部長・班長課程の2課程に分け、消防制度、現場指揮、火災防ぎょ等を主な内容として実施している。

エ 現地訓練は、各市町の要請に応じ、教官が現地に出向いて、訓練礼式、ポンプ操法、消防戦術等の教育を実施するもので、平成25年度において、2,897名の団員に対し教育を実施した。

(3) その他の教育（第7表）

平成25年度においては、5課程計8回、394名の消防職・団員以外への教育を実施した。

ただし、10月に実施予定であった婦人防火クラブ研修課程は、台風接近のため中止された。

平成8年度から、阪神淡路大震災の教訓を生かし、従来の自主防災組織のリーダー研修に代えて、災害ボランティアの研修を開始するとともに、県新入職員・市町村新入職員の防災研修を開始した。災害ボランティア研修は平成16年度から自主防災組織研修へと見直されたが、近年の入校者減少に伴い、平成24年度からは入校希望があった場合に1日入校として実施することとした。

平成18年1月に大村市で発生した認知症高齢者グループホーム火災（死者7名）を踏まえ、平成18年2月から3月にかけて「グループホーム等社会福祉施設職員防火研修」を開設し、施設職員を対象として1泊2日の防火研修を計9回（433名）実施した。現在は同内容の研修を福祉施設や民間企業への自衛消防隊員に対する教育として実施している。

その他、少年消防クラブ員に対する研修を年度内2回実施した。

第1表

1 平成25年度 教育訓練実績総括表

区分	教 育 課 程 の 種 別			実 施 回 数	教育延べ 日数	教育実日 数	教 育 期 間	入校予定 人 員	入 校 実 績		
消 防 職 員	初任教育	初 任 科 （第64期）		1	146	100	H25 4/4 ～ 8/27	46	44		
		初 任 科 （第65期）		1	152	99	〃 9/2 ～ H26 1/31	42	41		
	幹部教育	上 級 幹 部 科 （第 5 期）		1	2	2	〃 12/10 ～ 12/11	12	8		
		（上級幹部科 公開特別講座）		(1)	(1)	(1)	〃 12/11		12		
		初 級 幹 部 科 （第37期）		1	11	9	〃 11/26 ～ 12/6	16	16		
		（初級幹部科 公開特別講座）		(1)	(1)	(1)	〃 11/28	26	24		
	専科教育	警 防	は し ご 自 動 車 課 程 （第16期）		1	3	3	〃 4/23 ～ 4/25	10	10	
			危 険 物 科 （第17期）		1	5	5	〃 7/29 ～ 8/2	16	14	
		予 防	火 災 調 査 科 （第25期）		1	12	9	〃 9/9 ～ 9/20	14	16	
			（火災調査科 公開特別講座）		(4)	(4)	(4)	〃 9/12・17・18・20		81	
		救急	救 急 科 （第17期）		1	51	35	H26 2/3 ～ 3/25	56	56	
			（救急科 公開特別講座）		(1)	(1)	(1)	〃 3/18		23	
		特 殊 災 害 科 （第 5 期）			1	9	7	H25 6/24 ～ 7/2	12	12	
			（特殊災害科 公開特別講座）		(1)	(1)	(1)	〃 6/25		53	
	8課程			計	9	391	269		250	410	
消 防 団 員	幹部教育	上 級	第398回	団 長 課 程	1	2	2	H25 10/2 ～ 10/3	46	34	
			第401回	副 団 長 課 程	1	2	2	〃 11/7 ～ 11/8	46	31	
		中 級	第394回	分団長・副分団長課程	2	4	4	〃 5/10 ～ 5/11	54	46	
			第395回				〃 5/15 ～ 5/16	42	23		
			第399回				〃 10/9 ～ 10/10	60	※台風接近により中止		
			第396回	部 長 ・ 班 長 課 程	3	6	6	〃 6/14 ～ 6/15	52	47	
			第397回				〃 6/19 ～ 6/20	54	37		
			第400回				〃 10/18 ～ 10/19	60	54		
	専科教育	第 5 9 回		ラ ッ パ 科 （指揮・初任合同）		1	3	3	〃 6/4 ～ 6/6	33	19
		指 導 員 科 （ 日 消 ）		1	2	2	〃 11/13 ～ 11/14		23		
		第 1 2 回	女 性 消 防 団 員 課 程		1	1	1	〃 4/16	29	11	
	7課程			計	10	20	20		476	325	
	そ の 他	第110回	自 衛 消 防 隊 研 修 課 程			3	6	6	H25 5/29 ～ 5/30	40	48
第111回		〃 10/30 ～ 10/31						43	36		
第112回		〃 11/20 ～ 11/21						51	51		
第38回		婦 人 防 火 ク ラ ブ 研 修 課 程			0	0	0	〃 10/24	29	※台風接近により中止	
第23回		少 年 消 防 ク ラ ブ 研 修 課 程			2	2	2	〃 7/26	43	45	
第24回							〃 12/14	35	40		
第34回		県 新 入 職 員 防 災 研 修 課 程			2	2	2	〃 4/8	55	52	
第35回							〃 4/9	55	53		
第28回		市 町 新 入 職 員 防 災 研 修 課 程			1	1	1	〃 5/21	61	69	
5課程			計	8	11	11		412	394		
合 計				27	422	300		1,138	1,129		

区 分		消 防 職 員 ・ 団 員	消 防 職 員 ・ 団 員 以 外	合 計
特 別	一 日 入 校	0	5団体 延べ5日 87人	87 人
	現 地 訓 練 指 導	延べ11消防団（実7団）延べ11日 2,897人	0	2,897 人

消防学校の教育を受講した者の総合計	4,113人
-------------------	--------

初任科教育実施状況

第2表

区分 \ 年度		39～3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	計
実施回数		36	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	2	2	2	2	65
教育日数		5,041	178	179	179	178	178	181	178	178	178	177	177	178	171	171	170	299	302	300	299	297	296	298	9,783
修了者数		1,504	21	27	55	49	40	21	12	17	22	13	37	31	35	40	34	59	71	69	76	92	92	85	2,502
消防本部別内訳	長崎市	453	3	4	16	18	12		4	4	7		9	8	14	10	5	7	14	10	16	25	23	24	686
	佐世保市	287	10	3	13	6	5	6	3	2	4	5	4	3	3	15	4	11	9	8	21	16	13	13	464
	平戸市	47	1		2				1		3			1	1	1	9	9	4	6	5	3	10	2	105
	松浦市	68	1	2	4	4	5	3		3	1	1	2		5	1	2	2	5		2	4	4	3	122
	対馬市	84	1	3	4	2			1	1	1			1			3	3	5	5	6	6	2	4	132
	壱岐市	49		6		1	1	1	1		1	1	1	1	1	1		3	2	4	2	2	7	3	88
	五島市	89		1	10	1	2	2		2			2	3	3	1	1	7	8	9	3	4	6	3	157
	新上五島町	62				4	2					1	1	1		1	3	2	2	6	4	4	4	6	103
	県央地域(組)	225	1	4	5	13	13	7	2	2	5	5	14	5	5	8	2	12	9	11	8	12	8	18	394
	島原地域(組)	140	4	4	1			2		3			4	8	3	2	5	3	8	10	9	14	15	9	244
	その他																		5			2			7

※消防本部別内訳その他の平成20年度5名は、佐賀県杵藤地区(組)から、平成23年度2名は、佐賀県有田市からの受入れ。

専科(救急)教育実施状況

第3表

区分		年度		45～3		4～5		6～8		9		10		11		12		13		14		15		16		17		18		19		20		21		22		23		24		25		計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
		救Ⅰ	救Ⅱ	救Ⅰ	救Ⅱ	標準	救Ⅱ	標準	救Ⅱ	標準	救Ⅱ	標準	救Ⅱ	標準	救Ⅱ	標準	救Ⅱ	標準	救Ⅱ	標準	救Ⅱ	標準	救命士	隊員	標準	気管	標準	気管	標準	気管	標準	気管	標準	気管	標準	気管	標準	気管	標準	気管	標準	気管	標準	救命士	隊員	救Ⅰ	救Ⅱ																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
教 育 区 分		19	2	2	3	6	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	

※救急標準課程のその他の平成13年度、平成14年度の各1名は第7管区海上保安本部、平成16年度7名は米軍消防隊、平成20年度の4名のうち3名は佐賀県杵藤地区(組)、1名は第7管区海上保安本部からの受入れ。平成23年度その他1名は第7管区海上保安本部からの受入れ。平成24年度その他1名は第七管区海上保安部からの受入れ。

消防団員教育実施状況

第6表

年度 区分	37～6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	計
普 通 科	4,229	98	79	121	100	113	104	106	82	97	97	58	23								5,307
女性団員課程									16	15	17	15	17	16	25	29	18	15	11	11	205
幹 上 級	2,102	93	93	87	99	101	104	102	108	93	107	84	75	68	78	78	86	73	61	65	3,757
部 中 級	8,046	384	408	396	385	408	441	376	432	398	402	310	243	300	297	278	253	253	259	207	14,476
操 法	4,108	80	92	63	104	71	109	36	74	38	68	30	22								4,895
ラ ッ パ	871	47	34	50	37	38	36	41	39	37	26	29	9	22	24	15	16	20	18	19	1,428
警 防	168																				168
予 防	117																				117
機 関	1,157																				1,157
救 助	130																				130
救 急	54																				54
計	20,982	702	706	717	725	731	794	661	751	678	717	526	389	406	424	400	373	361	349	302	31,694
指導員科	1,156	38	32	43	25	27	21	29	23	19	19	24	25	21	19	25	26	17	29	23	1,641
合 計	22,138	740	738	760	750	758	815	690	774	697	736	550	414	427	443	425	399	378	378	325	33,335
現地訓練	183,224	5,105	5,910	4,953	5,238	4,114	5,240	4,776	4,174	4,001	4,203	3,364	3,427	3,300	3,620	3,320	2,450	3,253	2,493	2,897	259,062

その他の教育訓練状況

第7表

区分	市町村消防担当者事務担当		婦人消防研修		火防研修		自衛消防隊研修		自主防災組織研修		自主防災組織研修		災害対策研修		ボランティア研修		県新入防災訓練		市町村新入防災訓練		少年消防研修		消防プログラム等職員研修		グローバルホーミング施設研修		一日入校（消防職員・団員を含む）	
	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員
年度	4	174																										
S37～40	1	42																										
41	1	31																										
42	1	30																										
43	1	32																										
44	1																											
45～55																												
56																												
57																												
58	2	62	1	18	2	24																						
59	1	26	2	39	3	77																						
60	1	11	2	60	2	72																						
61	1	6	2	53	6	83																						
62			2	59	8	263																						
63	1	27	2	48	6	234																						
H 1	1	11	2	42	6	240																						
2	1	4	2	35	5	218																						
3	1	15	1	26	6	212																						
4			1	23	6	178																						
5			1	22	3	155																						
6			1	23	3	154																						
7	1	17	1	22	3	169																						
8	1	6	1	26	4	153																						
9	1	7	1	29	4	153																						
10	1	5	1	30	2	107																						
11	1	10	1	26	2	80																						
12	1	15	1	22	2	89																						
13	1	11	1	26	2	82																						
14	1	21	1	26	2	108																						
15	1	17	1	25	2	93																						
16	1	10	1	28	3	110																						
17			1	34	3	101																						
18			1	29	3	95																						
19			1	28	3	108																						
20			1	25	3	141																						
21			1	26	3	151																						
22			1	24	3	138																						
23			1	33	3	140																						
24			1	32	3	110																						
25					3	135																						
計	27	590	37	939	112	4,228	7	115	6	173	8	144	35	1,707	28	1,291	24	884	9	433								

市町村別、年度別消防団員入校状況

年度 団体名		37～46	47～56	57	58	59	60	61	62	63	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
県	計	8,803	3,785	628	682	760	733	773	775	786	718	711	709	696	821	709	740	738	760	750
市	計	1,544	704	98	76	79	85	75	95	87	91	86	82	89	100	109	95	96	107	103
西 彼 杵 郡	計	1,957	1,030	188	155	185	167	169	186	155	155	155	179	162	191	202	177	155	203	160
東 彼 杵 郡	計	384	199	42	66	77	94	76	85	72	73	80	85	89	94	80	92	87	104	100
北 高 来 郡	計	790	263	52	68	77	70	74	75	61	75	84	73	73	80	70	65	93	69	89
南 高 来 郡	計	1,683	313	51	126	106	87	154	120	173	138	79	110	91	115	94	110	112	104	127
北 松 浦 郡	計	864	570	96	97	113	127	107	99	107	70	79	82	72	91	70	85	92	78	65
南 松 浦 郡	計	692	406	61	53	62	47	52	49	58	53	72	49	62	60	35	56	48	42	51
苓 岐 郡		246	160	13	26	26	25	24	37	21	34	35	25	23	47	24	42	26	33	27
下 県 郡		324	86	8	3	16	17	28	7	38	18	22	4	22	27	9	8	18	7	6
上 県 郡		319	54	19	12	19	14	14	22	14	11	19	20	13	16	16	10	11	13	22
長 崎 市		559	489	46	12	13	13	13	14	11	14	14	11	12	8	17	18	18	18	15
香 焼 町	長 崎 市	15	23	2	7	3	5	3	10	5		5	3	4	2	2	3	4	3	3
伊 王 島 町		59	3						1		7							1	6	1
高 島 町		93	24	3	5	2	1		4	1			2	1		4		3	3	4
野 母 崎 町		131	38	14	11	13	15	12	15	15	3	10	11	4	9	7	7	4	11	10
三 和 町		63	32	6		14	16	27	16	11	11	14	28	20	13	34	7	7	14	7
外 海 町		145	9		2		4		3	1	17			2						1
琴 海 町		146	77	17	20	19	19	21	21	21	1	21	22	22	22	31	29	27	20	27
佐 世 保 市		101	23	8	9	11	11	9	15	10	9	10	10	12	12	13	11	13	12	11
宇 久 町	佐 世 保 市	21	7	3	6	5	9	5	4	5	5	2	4	3	3	4	4		3	3
小 佐 々 町		36	20	3	5	9	4	4	6	5	2				3				6	2
吉 井 町		89	48	1	9	1	11	6	9	5	9	5	7	4	7	4		5	4	3
世 知 原 町		68	70	14	12	15	20	9	12	5	6	8	8	3	12	3	14	12	9	
江 迎 町		108	94	19	9	11	15	21	12	18	3	18	10	12	17	11	16	20	16	5
鹿 町 町		50	44			12	3	9	9	3	3	1	2	1	1	2	2	1	2	4
島 原 市		77	19		5	6	14	15	12	9	10	5	7	6	9	4	5	5	12	7
有 明 町	島 原 市	147	93	4	10	8	24	20	10	24	37	10	17	17	24	13	20	29	16	25
諫 早 市		179	31	8	10	7	7	6	12	17	16	14	11	14	22	24	14	13	15	19
森 山 町	諫 早 市	91	83	20	22	33	21	32	24	20	27	43	28	32	27	30	27	33	23	44
飯 盛 町		157	49	10	19	13	16	11	12	14	18	5	12	17	13	15	11	28	20	19
高 来 町		217	50	7	9	11	9	10	17	15	12	12	15	15	16	14	16	20	16	16
小 長 井 町		325	81	15	18	20	24	21	22	12	18	24	18	9	24	11	11	12	10	10
多 良 見 町		125	83	37	16	16	18	20	18	20	17	20	18	17	18	19	19	17	16	16
大 村 市		229	45	6	9	6	8	3	9	9	9	10	10	12	12	14	15	18	17	9
平 戸 市		174	9	13	19	20	9	12	12	13	14	16	18	13	13	19	11	14	14	21
大 島 村	平 戸 市	55	39		7	7	10	6	10	7	12	3	8	7	10	13	10	15	8	16
生 月 町		57	35	5	4	6	4	5	6	8	7	6	8	8	7	6	7	12	7	13
田 平 町		109	34	12	12	6	8	10		11	3	5	9	6	7	4	1	2	3	
松 浦 市		105	82	14	12	8	13	10	13	9	11	8	8	7	13	8	12	7	11	11
福 島 町	松 浦 市	100	68	21	12	14	16	13	13	15	12	16	15	12	14	4	16	11	9	9
鷹 島 町		49	23	3	5	5	3	4	3	5	3	3	5	3	3	7	3	4	3	3
厳 原 町	対 馬 市	141	27	2		5	7	19	3	14	1	20		9	16	1	5	3	4	3
美 津 島 町		85	20	5	1	3	2	8	3	9	3	1	3	3	4	3	2		2	1
豊 玉 町		98	39	1	2	8	8	1	1	15	14	1	1	10	7	5	1	15	1	2
峰 町		87	7	6	5	5	6	5	9	5	5	7	10	7	11	6	6	7	7	17
上 県 町		105	9	2		2	6	4	9	1		4	2	2	5	7	4	3	3	4
上 対 馬 町		127	38	11	7	12	2	5	4	8	6	8	8	4		3		1	3	1

年度 団体名		11	12	13	14	15	16	計	17	計	団体名	18	19	20	21	計	22	23	24	25	総計											
県 計		758	815	690	774	697	736	29,547	550	30,097	県 計	414	427	443	425	31,806	399	378	378	325	33,286											
市 計		93	111	94	120	112	121	4,452	384	4,836	市 計	307	327	352	340	6,162	313	300	288	249	7,312											
西 彼 杵 郡 計		173	186	155	154	150	136	6,885	6	6,891	西 彼 杵 郡 計	9	7	7	8	6,922	6	6	8	4	6,946											
東 彼 杵 郡 計		106	98	84	93	80	77	2,517	98	2,615	東 彼 杵 郡 計	71	67	66	55	2,874	60	58	67	58	3,117											
北 高 来 郡 計		60	91	57	84	60	109	2,762	0	2,762	北 高来郡計	0	0	0	0	2,762	0	0	0	0	2,762											
南 高 来 郡 計		137	128	127	147	146	122	4,700	35	4,735	南高来郡計	0	0	0	0	4,735	0	0	0	0	4,735											
北 松 浦 郡 計		84	74	75	68	65	78	3,408	12	3,420	北松浦郡計	15	17	11	14	3,477	12	9	8	10	3,516											
南 松 浦 郡 計		55	47	48	44	32	34	2,268	15	2,283	南松浦郡計	12	9	7	8	2,319	8	5	7	4	2,343											
老 岐 郡		28	33	19	37	28	27	1,066	0	1,066	老 岐 郡	0	0	0	0	1,066	0	0	0	0	1,066											
下 県 郡		5	24	5	9	7	21	739	0	739	下 県 郡	0	0	0	0	739	0	0	0	0	739											
上 県 郡		17	23	26	18	17	11	750	0	750	上 県 郡	0	0	0	0	750	0	0	0	0	750											
長 崎 市		16	20	11	12	15	14	1,403	15	1,418	長 崎 市	12	9	12	9	3,513	10	7	9	8	3,547											
香 焼 町	長 崎 市	2	3	4	1	1	1	114	長 崎 市 へ	1,313																						
伊 王 島 町		1	1	1				81																								
高 島 町		2	3	5	4	1	1	166																								
野 母 崎 町		11	10	8	8	7	4	388																								
三 和 町		2	20	5	5	3	1	376																								
外 海 町				2	1		1	188																								
琴 海 町		29	22	22	19	23	21	719														21	740									
佐 世 保 市		11	9	12	21	18	15	396	19	415	佐 世 保 市	16	15	16	13	1,282	15	15	11	12	1,968											
宇 久 町	佐 世 保 市	3	3	3	2	2	3	112	3	115																						
小 佐 々 町		6	3	3	10	2	2	131	5	136																						
吉 井 町		3	3	4			1	238	佐 世 保 市 へ	556																						
世 知 原 町		7	3	4	1		3	318																								
江 迎 町		8	7	1	1	4	2	458														6	464	江 迎 町					464	佐 世 保 市 へ		
鹿 町 町			2			1	3	155	2	157												鹿 町 町	4	3	2	3	169					
島 原 市		6	6	9	7	6	10	271	11	282	島 原 市	13	13	15	25	1,056	26	27	30	26	1,165											
有 明 町	島 原 市	24	24	20	22	22	28	688	20	708																						
諫 早 市		12	26	17	29	21	25	569	33	602												諫 早 市	39	59	90	76	4,262	70	52	64	51	4,499
森 山 町	諫 早 市	21	40	19	37	23	48	848	諫 早 市 へ	2,762																						
飯 盛 町		13	16	16	16	6	26	552																								
高 来 町		18	18	17	18	18	21	607																								
小 長 井 町		8	17	5	13	13	14	755																								
多 良 見 町		17	18	17	18	15	19	634			634																					
大 村 市		9	14	12	16	13	16	530	14	544	大 村 市	14	14	11	13	596	11	13	7	5	632											
平 戸 市		17	17	12	15	14	18	527	29	556	平 戸 市	31	23	37	27	1,557	24	27	25	23	1,656											
大 島 村	平 戸 市	16	20	15	19	11	19	343	平 戸 市 へ	883																						
生 月 町		8	12	8	14	11	16	280																								
田 平 町		2	5	7	1	1	2	260																								
松 浦 市		11	9	9	9	10	10	420	10	430	松 浦 市	16	16	13	14	1,136	23	18	11	10	1,198											
福 島 町	松 浦 市	15	6	18	11	20	10	470	12	482																						
鷹 島 町		4	3	3	3	4	4	158	7	165																						
敵 原 町	対 馬 市		3	2	4	2	1	292	11	1,500	対 馬 市	13	15	24	17	1,569	11	15	24	9	1,628											
美 津 島 町		2	6	1	2	2	2	173																								
豊 玉 町		3	15	2	3	3	18	274																								
峰 町		11	14	18	11	11	4	287																								
上 県 町		3	6	6	5	4	4	200																								
上 対 馬 町		3	3	2	2	2	3	263																								

年度		37～46	47～56	57	58	59	60	61	62	63	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
団体名																				
郷ノ浦町	老岐市	56	24			6	1	2	6	8	2	3	9	5	8	8	10	9	7	4
勝本町		75	33	2	7	6	8	6	14	2	10	9	7	3	5	4	10	1	7	6
芦辺町		85	60	9	8	6	10	8	8	9	9	10	8	10	22	11	12	12	16	14
石田町		30	43	2	11	8	6	8	9	2	13	13	1	5	12	1	10	4	3	3
福江市	五島市	120	6	3		8	10	7	8	9	8	9	7	13	11	10	9	8	8	10
富江町		68	25	7	7	6	5	4	4	4	4	6	1	5	3	3	3	4		6
玉之浦町		92	45	11	6	8	7	3	2	10	9	9	9	13	12	2	4	4	3	4
三井楽町		34	12	1		1	1	1	1	2	5	7	2		1		1	1	2	1
岐宿町		150	66	9	5	7	6	6	6	7	5	12	7	7	5	6	5	6	7	7
奈留町		50	5							1		2	2	5	4	3	10	10	2	4
西彼町	西海市	147	108	20	23	33	30	35	40	20	21	32	28	23	28	27	44	22	23	24
西海町		245	63	24	24	21	17	20	21	26	24	18	23	23	31	23	22	25	26	18
大島町		170	75	9	14	9	6	10	7	3	16	4	11	7	19	16	12	5	7	7
崎戸町		97	44	4	1	4	9	7	8	11	6	2	8	6	8	14	1	7	5	6
大瀬戸町		237	165	26	25	18	9	9	10	10	7	17	13	10	18	11	24	20	39	14
国見町	雲仙市	208	75	14	42	30	28	42	43	40	14	16	27	24	30	14	29	23	29	15
瑞穂町		209	3		12	15	12	13	12	12	12	11	12	12	13	13	13	17	12	21
吾妻町		165	24	4	15	3		29	13	15	14	10	9	9	7	6	7	10	1	12
愛野町		157	1	4	8	4				4						1		1		
千々石町		233	59	12	9	7	13	17	10	14	13	10	7	9	11	6	7	5	4	5
小浜町		57	3	9	2	7		1	5	7	4	3	6	2	6	5	5		7	7
南串山町		53	2		1	5	3	10	10	11	10	2	11	5	8	11	7	7	9	11
加津佐町	南島原市	33	2	4		6	2			14	1	3	6			11	6	4	6	6
口之津町		84	25		4	4	1	4	5	8	7	6	4	5	7	4	4	3	11	7
南有馬町		35	19		7			2										1	1	2
北有馬町		50	2		5		1													
西有家町		88	0		2	7	1	1		3	8	2	3		5	2	3	5	1	1
有家町		22	1					1		10	5	3	4	5	3	5	7	6	6	10
布津町		57	2				1													
深江町		85	2		9	10	1	14	12	11	13	3	4	3	1	3	2	1	1	5
長与町		103	146	22	2	8	6	2	6	10	18	12	10	22	22	14	7	11	23	14
時津町		181	140	4	5	25	12	3	6	1	7		2	1	1		2	2	7	8
東彼杵町		129	64	12	9	20	17	17	19	22	19	15	17	18	19	22	26	29	36	32
川棚町		101	28	7	13	17	38	23	30	21	25	30	30	29	35	15	26	24	30	31
波佐見町		154	107	23	44	40	39	36	36	29	29	35	38	42	40	43	40	34	38	37
小値賀町		25	14	2		1	1			7		5		4			1			
佐々町		97	74	13	16	21	23	15	15	13	5	7	6	9	7	12	11	10	8	7
若松町	新上五島町	49	50	3	7	5	3	6	5	4	6	8	4	8	7	1	3	2	7	7
上五島町		65	93	10	8	15	16	20	12	17	6	10	4	9	13	12	7	8	4	7
新魚目町		34	9	1			1	4	4	1	3	5	5	2	3	2	9	2	2	2
有川町		67	53	8	14	14	4	5	10	8	7	8	9	4	6	1	7	5	9	7
奈良尾町		83	48	11	6	6	4	3	5	4	8	5	6	9	6	5	7	6	6	6

年度		11	12	13	14	15	16	計	17	計	団体名	18	19	20	21	計	22	23	24	25	総計
団体名																					
郷ノ浦町	老岐市	11	17	4	12	8	9	229	30	1,096	老岐市	14	12	13	6	1,141	4	8	7	8	1,168
勝本町		2	3	2	6	4	2	234													
芦辺町		13	13	10	12	13	11	399													
石田町		2		3	7	3	5	204													
福江市	五島市	11	10	12	11	15	13	336	30	1,388	五島市	20	21	15	18	1,462	10	14	18	15	1,519
富江町		2	6	6	1	2	1	183													
玉之浦町		2	2	5	3	2	2	269													
三井楽町		4	1	2	3	2	2	87													
岐宿町		7	8	6	11	4	6	371													
奈留町		3	4	3	2	1	1	112													
西彼町	西海市	18	20	23	25	26	25	865	46	3,335	西海市	32	29	30	25	3,451	21	19	21	16	3,528
西海町		25	32	29	30	34	26	870													
大島町		12	9	4	14	5	7	458													
崎戸町		5	5	4	5	5	7	279													
大瀬戸町		40	28	19	14	18	16	817													
国見町	雲仙市	28	12	23	24	33	11	874	68	2,999	雲仙市	66	82	58	79	3,284	65	67	47	54	3,517
瑞穂町		12	16	14	14	14	14	508													
吾妻町		8	16	12	24	18	12	443													
愛野町				1		2	4	187													
千々石町		9	9	10	9	10	9	507													
小浜町		4	9	4	8	2	5	168													
南串山町		12	13	13	10	11	9	244													
加津佐町	南島原市	5	6	9	10	2	5	141	6	147	南島原市	21	19	18	18	1,192	23	18	14	12	1,259
口之津町		4	6	1	3	2	4	213	5	218											
南有馬町		2	1	3	4	3	2	82	4	86											
北有馬町		2	2			2	2	66	0	66											
西有家町		8	1	3	5	5	3	157	4	161											
有家町		15	11	12	9	14	9	158	14	172											
布津町							2	62	1	63											
深江町		4	2	2	5	6	3	202	1	203											
長与町		8	13	11	9	7	5	511	4	515	長与町	7	7	6	6	541	4	4	6	2	557
時津町		1	2	1	1	5	2	419	2	421	時津町	2	0	1	2	426	2	2	2	2	434
東彼杵町		30	23	21	21	24	19	680	25	705	東彼杵町	19	23	19	24	790	17	20	22	23	872
川棚町		33	40	28	28	18	24	724	36	760	川棚町	20	19	23	10	832	22	15	19	13	901
波佐見町		43	35	35	44	38	34	1,113	37	1,150	波佐見町	32	25	24	21	1,252	21	23	26	22	1,344
小値賀町		1				1	1	63	1	64	小値賀町	2	1	1	1	69	1	1	2	3	76
佐々町		11	7	9	6	8	12	422	3	425	佐々町	9	13	8	10	465	11	8	6	7	497
若松町	新上五島町	8	4	8	4	4	2	215	15	1,261	新上五島町	12	9	7	8	1,297	8	5	7	4	1,321
上五島町		18	6	2	4	3	6	375													
新魚目町		1	4	3	9	1	2	109													
有川町		4	7	7	5	9	2	280													
奈良尾町		6	5	6	2	4	10	267													

※本表の計は、平成2年度まで市町村消防事務担当者課程入校生数を消防団員数としてカウントしているため、第6表の消防団員教育実施数とは一致しない。

4 教育訓練の教科目別時間（平成25年度）

(1) 消防職員に対する教育訓練

ア 初任科教育

種 目	教 科 目	時間数		内 訳						備 考
				学校教官		部内講師		部外講師		
		第64期	第65期	第64期	第65期	第64期	第65期	第64期	第65期	
基礎教育	倫 理	5	5	5	5					
	情 操	5	5			1	1	4	4	
	法 制 通 論	17	17	2	2	15	15			
	消 防 法	12	12	12	12					
	消 防 制 度	8	9	6	6	2	3			
	服 務 と 勤 務	25	24	13	13	8	7	6	6	教官の13Hのうち2Hは部外講師と重複
	理 化 学	15	15	1	1			14	14	
	計	87	87	39	39	26	26	24	24	
実務教育	予 防 広 報	20	20	20	20					
	危 険 物	8	8	8	8					
	消 防 用 設 備	12	12	1	1			11	11	
	査 察	24	24	24	24					
	建 築	10	10	1	1	9	9			
	安 全 管 理	12	12	12	12					
	特 殊 災 害 と 保 安	10	10	4	4	3	3	3	3	
	火 災 防 ぎ よ	30	30	30	30					
	火 災 調 査	15	15	15	15					
	防 災	22	22	4	4	5	5	16	16	教官の4Hのうち3Hは部外講師と重複
	救 急	50	50	14	15	1		35	35	
	消 防 機 械 ・ ポ ン プ	10	10	10	10					
	計	223	223	143	144	18	17	65	65	
実科訓練	訓 練 礼 式	50	50	50	50					
	消 防 活 動 訓 練	80	80	80	80					
	救 助 訓 練	42	42	42	42			21	21	教官の42Hのうち21Hは部外講師と重複
	機 器 取 扱 訓 練	50	50	50	50					
	消 防 活 動 応 用 訓 練	103	103	103	103					
	体 育	47	47	40	40			7	7	
	計	372	372	365	365	0	0	28	28	
その他	実 務 研 修	32	32	32	32					
	選 択 研 修	41	41					41	41	
	行 事 そ の 他	53	45	52	44	1	1			
	計	126	118	84	76	1	1	41	41	
合 計		808	800	631	624	45	44	158	158	教官の26Hは部外講師と重複

イ 専科教育

科 (課程) の種類	教 科 目	時間数	内 訳			備 考
			学校教官	部内講師	部外講師	
は し ご 車 課 程	講 話	1	1			
	訓 練 礼 式	1	1			
	安 全 管 理	3			3	
	取 扱 の 基 本 理 論	1			1	
	基 本 操 作	5			5	
	応 用 操 作	2			2	
	故 障 と 対 策	2			2	
	点 検 整 備	2	1		1	
	入 校 式 等	2	2			
	計	19	5	0	14	
上 級 幹 部 科	講 話（行政対象暴力について）	2		2		
	講 話	1	1			
	幹 部 の 責 務	2			2	
	国 民 保 護 法	2		2		
	消 防 の 動 き	2	2			
	意 見 交 換	3	3			
	入 校 式 等	2	2			
	計	14	8	4	2	
初 級 幹 部 科	接 遇（話し方）	3			3	
	惨 事 ス ト レ ス 対 策	2	2			
	体 力 管 理	3			3	
	人 権（同和問題）	2		2		
	予 防 行 政	3	3			
	情 報 公 開 制 度	1		1		
	個 人 情 報 保 護 制 度	1		1		
	安 全 管 理：公務災害補償	2		2		
	安 全 管 理	3	3			
	D V 予 防 教 育	1			1	
	消 防 の 動 き	1	1			
	消 防 財 政	1	1			
	消 防 関 係 法 令 改 正 内 容	2	2			
	講 話	1	1			
	訓 練 礼 式	2	2			
	教 育 技 法	3	3			
	文 書 事 務	1	1			
	消 防 財 政（経理）	1	1			
	事例研究（実務研究課題討議）	12	12			
	現 場 指 揮 理 論	2	2			
	現場指揮訓練（消防活動における現場指揮）	20	20			
	行 事（入校式等）	3	3			
	計	70	57	6	7	

科 (課程) の種類	教 科 目	時間数	内 訳			備 考
			学校教官	部内講師	部外講師	
危険物科	危険物行政の現状と課題	2			2	
	危険物化学	7		4	3	
	危険物規制	8			8	
	危険物施設技術基準	11			11	
	事例研究	2			2	
	講 話	1	1			
	訓練 礼 式	1	1			
	効果測定	1	1			
	入 校 式 等	2	2			
	計	35	5	4	26	
火災調査科	刑法・刑事訴訟法	2		2		
	製造物責任法	2			2	
	鑑定（電気製品の基礎）	2			2	
	鑑定（燃焼器具の基礎）	2			2	
	原因調査の要領	2			2	
	写真撮影の技法	2			2	
	調査権の概要	2			2	
	火災現場の着眼点	2			2	
	調査 器 具	2		2		
	現場調査の進め方	16			16	
	調査実習（模擬火災調査）	8			8	
	損 害 調 査	4			4	
	調査書類の作成要領	14	2		12	
	事例研究	6			6	
	講 話	1	1			
	訓練 礼 式	1	1			
	入 校 式 等	2	2			
	計	70	6	4	60	
特殊災害科	BC災害における救急処置と除染要領	3			3	
	放射性物質の基礎知識	4			4	
	原子力災害	3			3	
	図上訓練（D I G）	4	4			
	感 染 症	2		2		
	危機管理（国民保護法）	1		1		
	危険性物質等に係わる基礎知識（毒劇物）	2		2		
	危険性物質に係わる関係法令（高圧ガス保安法）	2		2		
	危険性物質に係わる関係法令（火薬取締法）	2		2		
	BC災害対応資器材取扱い訓練	4			4	
	BC災害活動基礎訓練	4			4	
	BC災害活動想定訓練	8			8	
	講 話	1	1			
	NBC災害の基礎知識と活動要領・安全管理	4	4			
	状況予測型図上訓練	2	2			
	効果測定	1	1			
	入 校 式 等	2	2			
	計	49	14	9	26	

科 (課程) の種類	教 科 目	時間数	内 訳			備 考
			学校教官	部内講師	部外講師	
救急科	救急業務及び救急医学の基礎	46		1	45	
	応急措置の総論	56	30		54	教官の28Hは 部外講師と重複
	病態別応急処置	53	5		53	教官の5Hは 部外講師と重複
	特殊病態別応急措置	23	5		23	教官の5Hは 部外講師と重複
	救急資器材取扱訓練	17	17		17	教官の17Hは 部外講師と重複
	救急シミュレーション	6	6		6	教官の6Hは 部外講師と重複
	訓練成果発表	2	2		2	教官の2Hは 部外講師と重複
	効果測定（実技）	12	12		12	教官の12Hは 部外講師と重複
	病院実習	10			10	
	講話	1	1			
	特殊災害	1	1			
	気道確保・気道内異物除去	6	6			
	酸素吸入・人工呼吸	6	6			
	意見交換	1	1			
	訓練礼式	1	1			
	救急実務	4	4			
	効果測定（学科）	4	4			
	入校式等	2	2			
	計	251	103	1	222	教官の75Hは 部外講師と重複

(2) 消防団員等に対する教育訓練

ア 専科教育

科 (課程) の種類	教 科 目	時間数	内 訳			備 考
			学校教官	部内講師	部外講師	
ラ ッ パ 科 (初任・指揮合同)	基 本 吹 奏	4			14	
	指 導 ・ 指 揮 要 領					
	消 防 曲 ・ 行 進 曲 吹 奏	10				
	訓 練 礼 式	1	1			
	行 事 ・ そ の 他	2	2			
	計	17	3	0	14	
指 導 員 課 程 (日 本 消 防 協 会 委 託)	講 話	2			2	
	火 災 防 ぎ ょ ・ 安 全 管 理	2	2			
	訓 練 礼 式 (各 個 ・ 部 隊)	2	2			
	ホ ー ス 延 長 (指 導 技 法)	2	2			
	耐 熱 耐 煙 訓 練	1	1			
	救助防災訓練(搬送法・ロープ結索・消火器)	1	1			
	ポンプ取扱訓練・高圧放水訓練	1.5	1.5			
	火 災 想 定 訓 練	1.5	1.5			
	入 校 式 等	2	2			
	計	15	13	0	2	
女 性 消 防 団 員 課 程	防 火 講 話	0.5	0.5			
	訓 練 礼 式	1	1			
	救 急 法 ・ 搬 送 法	1	1			
	放水体験訓練・初期消火指導要領	1	1			
	暗 室 迷 路	1	1			
	地 震 体 験 訓 練					
	搬 送 法					
	耐 熱 耐 煙 訓 練	1	1			
	意 見 交 換	0.5	0.5			
	行 事 ・ そ の 他	1	1			
	計	7	7	0	0	

イ 幹部科

科 (課程) の種類	教 科 目	時間数	内 訳			備 考
			学校教官	部内講師	部外講師	
団 長 課 程	講話「長崎県防災航空隊の活動概要について」	1			1	
	講話「長崎県消防学校創立五十周年にあたって」	2			2	
	消 防 団 の 実 情 に つ い て	1		1		
	講 話	1	1			
	意 見 交 換 会	2		2		
	訓 練 礼 式	1	1			
	入 校 式 等	2	2			
	計	10	4	3	3	
副 団 長 課 程	講話「九州北部豪雨に伴う多久市消防団の活動について」	2			2	
	講 話「消 防 行 政 の 動 向 に つ い て」	1		1		
	意 見 交 換 会	1		1	1	部内講師の1Hは 部外講師と重複
	公 務 災 害 補 償	2			2	
	訓 練 礼 式	2	2			
	入 校 式 等	2	2			
	計	10	4	2	5	
分 団 長 ・ 副 分 団 長 課 程	公 務 災 害 補 償	2			2	
	現 場 指 揮 ・ 安 全 管 理	2	2			
	訓 練 礼 式	1	1			
	ホ ー ス 延 長 訓 練 (指 導 要 領)	2	2			
	火 災 想 定 訓 練	3	3			
	入 校 式 等	2	2			
	計	12	10	0	2	
部 長 ・ 回 班 実 長 課 程	安 全 運 転 講 習	1		1		
	火 災 防 ぎ よ ・ 安 全 管 理	2	2			
	訓 練 礼 式	1	1			
	ホ ー ス 延 長 訓 練 (基 本 延 長)	2	2			
	火 災 想 定 訓 練	3	3			
	耐 熱 耐 煙 訓 練	1	1			
	入 校 式	2	2			
	計	12	11	1	0	

ウ その他

科 (課程) の種類	教 科 目	時間数	内 訳			備 考
			学校教官	部内講師	部外講師	
市町新入職員防災研修課程	訓練礼式（規律訓練）	2	2			
	地震体験訓練	3.5	3.5			
	暗室迷路訓練					
	搬送法訓練					
	耐熱・耐煙訓練					
	入校式等	2.5	2.5			
	計	8	8			
県新入職員防災研修課程 （2回実施）	訓練礼式（規律訓練）	2	2			
	耐熱・耐煙訓練	2	2			
	搬送訓練	2	2			
	暗室迷路・地震体験訓練					
	救急法					
	入校式等	2	2			
	計	8	8			
少年消防クラブ研修課程 （2回実施）	防火講話	1	1			
	初任科訓練見学（訓練礼式・消防活動）	0.5	0.5			
	訓練礼式	0.5	0.5			
	暗室迷路訓練	1.5	1.5			
	ロープ結索法					
	放水体験（屋内消火栓）					
	地震体験訓練					
	耐熱・耐煙訓練	0.5	0.5			
	意見交換	1	1			
	入校式等	2	2			
	計	7	7			

科 (課程) の種類	教 科 目	時間数	内 訳			備 考
			学校教官	部内講師	部外講師	
消防団 現地訓練 に対する	訓 練 礼 式	36	36			
	講 義	2.5	2.5			
	ホ ー ス 延 長 訓 練	2	2			
	防 護 服 着 脱 訓 練	1	1			
	小 型 ポ ン プ 操 法 選 考 会	1	1			
	計	42.5	42.5			
一日入校 (消防職員・団員以外)	講 義	1	1			
	規 律 訓 練	3	3			
	心 肺 蘇 生 法 (A E D 含 む)	3	3			
	地 震 体 験 訓 練	2	2			
	暗 室 迷 路 訓 練	1.5	1.5			
	消 火 訓 練	3	3			
	搬 送 法	1.5	1.5			
	ロ ー プ 結 索 法	0.5	0.5			
	耐 熱 ・ 耐 煙 訓 練	2	2			
	空 気 呼 吸 器 取 扱 訓 練	0.5	0.5			
	要 救 助 者 検 索 救 出 訓 練	0.5	0.5			
	講 話	2	2			
	そ の 他	3	3			
	計	23.5	23.5	0	0	
自衛消防隊 研修課程 (3回実施)	講 話	1	1			
	訓 練 礼 式 (規 律 訓 練)	1	1			
	講 義 「 防 火 管 理 」	2	2			
	初期消火訓練(消火器・屋内消火栓)	2	2			
	暗 室 迷 路 訓 練					
	地 震 体 験 訓 練					
	搬 送 訓 練					
	耐 熱 ・ 耐 煙 訓 練	1	1			
	応 急 手 当	2	2			
	通 報 ・ 消 防 用 設 備 確 認					
	心 肺 蘇 生 法 (A E D 含 む)	4	4			
	総 合 訓 練					
	行 事 ・ そ の 他	2	2			
	計	15	15	0	0	
婦人防火クラブ 研修課程	講 話					
	心 肺 蘇 生 法					
	初 期 消 火 訓 練 (消 火 器)					
	地 震 体 験 訓 練					
	暗 室 迷 路 訓 練					
	耐 熱 ・ 耐 煙 訓 練					
	意 見 交 換					
	行 事 ・ そ の 他					
	計	0	0	0	0	

5 消防学校の概要

(1) 敷 地

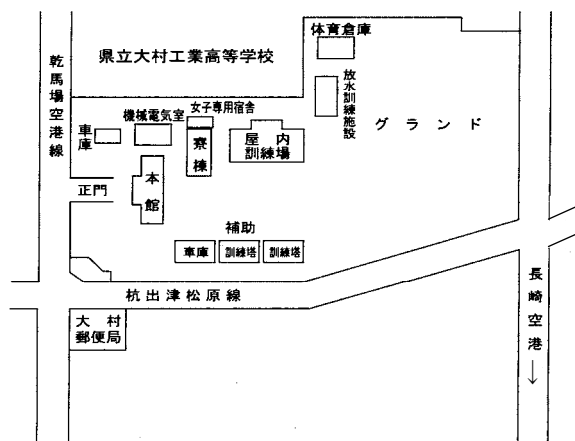
31,400.18 m² { 県 有 地 18,947.01 m²
大村市有地 12,453.17 m²

(2) 建 物

延 4,645.24 m²

種別	構造	延面積 (m ²)	内容	
本 館	鉄 筋 3 階	1,340.60	1 階	校長室、職員室、講師控室、医務室、倉庫
			2 階	第 1 教室、第 2 教室、休憩ホール、図書室
			3 階	視聴覚教室、展示室兼気象観測室、研修室
寮 棟	鉄 筋 3 階	1,317.33	1 階	食堂、娯楽室、舎監室、浴室 (2)
			2～3 階	寮室 (兼自習室) 12 室 (72 人) 静養室 (兼寮室) 8 人
	鉄 骨 平 屋	36.48	女子専用宿舎 (兼自習室) (4 人)	
訓 練 塔	鉄骨・鉄筋 地上 8 階 地下 1 階 (28.7m)	287.60	不燃性ガス消火設備、粉末消火設備、連結送水管設備、耐煙 迷路訓練室	
補助訓練塔	鉄 筋 5 階 (18.2m)	168.40	燃焼実験室、補助訓練設備	
屋内練習場	鉄 骨 平 屋	912.25	救助訓練設備、バレーコート 2、バトミントンコート 3	
車 庫	鉄 骨 平 屋	405.00	屋内消火栓設備、スプリンクラー設備、水噴霧設備、 ドレンチャー設備、泡消火設備	
		38.70	地震体験専用車庫	
機械電気室	鉄 筋 平 屋	100.00		
体育倉庫	鉄 骨 平 屋	38.88		
放水訓練 施設	鉄 筋		放水訓練壁、水槽 (40.00 m ³)	

(3) 配置図



VIII その他 の 資 料

1 表 彰

消防関係者に対する表彰制度として、内閣の取扱う叙位・叙勲及び褒章、消防庁長官表彰、知事表彰、日本消防協会会長の表彰等があるが、最近 10 年間の受賞者数は次のようになっている。

(注) 叙位・叙勲等の表彰者数は、当該表彰の発令日を基準として暦年による統計である。

(1) 叙 位

年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年
人数	4	1	5	6	7	0	0	4	6	4

(2) 叙 勲

ア. 春秋叙勲（春 4 月 29 日、秋 11 月 3 日）

年		21年 (春)	21年 (秋)	22年 (春)	22年 (秋)	23年 (春)	23年 (秋)	24年 (春)	24年 (秋)	25年 (春)	25年 (秋)	26年 (春)	26年 (秋)
種類	瑞宝小綬章	勲四等旭日章	1	2	1		3			1			
		勲四等瑞宝章											
瑞宝双光章	勲五等旭日章	1	2	4	2	7	3	4	1	6	1	2	3
		勲五等瑞宝章											
瑞宝单光章	勲六等旭日章	11	12	11	13	8	13	14	14	10	15	14	8
		勲六等瑞宝章											
廃 止	勲七等旭日章												
		勲七等瑞宝章											
計		13	16	16	15	15	19	18	15	17	16	16	11

平成 15 年秋より栄典制度改革により勲章運用が改められ、新たに危険業務従事者叙勲が創設された。

イ. 危険業務従事者叙勲（春 4 月 29 日、秋 11 月 3 日）

年	第14回	第15回	第16回	第17回	第18回	第19回	第20回	第21回	第22回	第23回
	22年春	22年秋	23年春	23年秋	24年春	24年秋	25年春	25年秋	26年春	26年秋
瑞宝小綬章	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
瑞宝双光章	7	2	4	4	3	2	4	4	2	3
瑞宝单光章	1	6	2	3	3	4	3	3	5	4

ウ. その他の叙勲

年		16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年
種類	死 亡 叙 勲	4	2	5	5	7	1	2	5	2	3
	特 別 叙 勲										
	高 齢 者 叙 勲			1	3	1	1	2	2	5	5

(3) 褒 章

種類 \ 年度	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年
藍 綬 褒 章					1	1				
紺 綬 褒 章										

(4) 内閣総理大臣表彰

種類 \ 年度	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年
藍 綬 褒 章					1	1				
紺 綬 褒 章										

(5) 消防庁長官表彰・報償

ア. 定例表彰

種類 \ 年度	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年
表 彰 旗	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0
竿 頭 綬	2	1	0	0	0	0	0	0	0	2
功 労 章	3(2)	4(2)	3(1)	4(1)	6(4)	2(2)	3(1)	3(2)	2(1)	2(1)
永年勤続功労章	51(10)	56(11)	56(11)	56(11)	54(14)	56(15)	55(15)	56(15)	57(15)	56(16)
安全功労表彰				1	1					
防災功労表彰										

(注) () 書きは、内数で消防吏員受表彰者数

イ. 退職消防団員報償（銀杯）

種類 \ 年度	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年
1 号	258	219	231	228	317	235	213	249	238	227
2 号	617	536	499	562	569	463	433	474	431	412
計	875	755	730	790	886	698	646	723	669	639

(注) 1号は25年以上勤続者、2号は15年以上25年未満勤続者

(6) 知事表彰

ア. 県民表彰

種類 \ 年度	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年
消 防 団 員	6	6	6	6	6	7	6	5	6	6
優 良 団 体	1	1	1	1	1	1	1	1	2	1
特 別 賞									1	

イ. 知事表彰

種類 \ 年度	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年
消 防 顕 功 章										
消 防 功 労 章										
顕 彰 状										
永年勤続功労章	244	259	230	248	242	266	265	262	245	273
表 彰 旗										
竿 頭 綬										
表 彰 状									6	
感 謝 状										

ウ. 退職消防団員報償

年度	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年
人数	275	264	233	254	262	218	217	235	192	218

(注) 10年以上15年未満勤続者

エ. 消防団活動協力事業所表彰

年度	23年		24年		25年		26年	
事業所数と所在地	4	雲仙市、平戸市 南島原市、新上五島町	4	長崎市、平戸市 対馬市、壱岐市	4	長崎市、雲仙市 壱岐市、新上五島町	6	長崎市、平戸市 壱岐市、対馬市

(7) 日本消防協会長表彰

種類 \ 年度		16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年
特別表彰まとい					1	0					
特別功労章											
表彰旗		1		1	1	1	1	1	1	1	1
竿頭綬		3	3		1	2	3	3	3	3	3
功績章		20	21	21	20	19	20	20	20	20	21
精績章		51	50	50	49	49	48	49	49	48	50
勤続章		82	96	120	103	127	102	120	120	129	127
優良婦人消防隊							1	1	1		
優良婦人消防隊員		2	1							1	
永年勤続功労者					11						1

(8) 長崎県消防協会長表彰

種類 \ 年度			16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年
消防	無火災表彰	表彰旗										
		竿頭綬	17	9	8	7	3	4	12	9	7	26
消防団	退職市町村長感謝状		16	26	23	1	1	2	4	2	2	2
	消防事務担当者感謝状		14	8	12	9	10	12	5	11	6	6
	退職消防団長感謝状		10	29	27	5	5	5	8	7	3	4
市町村 大会 出初式	特別有功章		250	250	250	250	250	250	250	250	250	250
	有功章		853	771	780	672	707	730	714	766	700	653
	功労章		1	1	2	0	0	0	1	0	0	0
	表彰状		80	56	14	17	12	11	13	7	13	4
	精続章（金）		79	83	118	99	116	121	114	115	136	127
	精続章（銀）		489	541	457	437	478	442	422	459	483	441
	感謝状（1号）		10	5	11	11	11	6	11	7	1	5
	感謝状（2号）		434	425	355	453	457	371	338	403	366	344
式	感謝状（3号）		274	243	236	249	255	220	212	227	203	198
	感謝状（4号）		397	426	374	369	376	326	296	320	268	328

2 長崎県消防ポンプ操法大会の成績（第15回～32回）

開催年度	ポンプ車の部				小型ポンプの部			
	1位	2位	3位	出場 チーム数	1位	2位	3位	出場 チーム数
第15回(54年)	諫早市	豊玉町	上五島町	9	諫早市	芦辺町	高来町	16
第16回(56年)	芦辺町	大村市	長崎市	12	長崎市	峰町	千々石町	12
第17回(58年)	諫早市	芦辺町	島原市	11	芦辺町	長与町	小長井町	17
第18回(60年)	佐世保市	島原市	芦辺町	13	江迎町	大村市	芦辺町	16
第19回(62年)	佐世保市	佐々町	有川町	12	南串山町	高来町	厳原町	16
第20回(元年)	諫早市	有川町	大村市	12	江迎町	西海町	厳原町	14
第21回(3年)	美津島町	有川町	生月町	9	諫早市	大村市	小長井町	16
第22回(6年)	川棚町	諫早市	佐世保市	11	福江市	江迎町	布津町	15
第23回(8年)	芦辺町	生月町	美津島町	9	佐々町	高来町	諫早市	18
第24回(10年)	芦辺町	生月町	美津島町	12	瑞穂町	東彼杵町	飯盛町	15
第25回(12年)	芦辺町	美津島町	上五島町	9	石田町	諫早市	小長井町	18
第26回(14年)	芦辺町	諫早市	厳原町	13	石田町	森山町	江迎町	15
第27回(16年)	芦辺町	豊玉町	佐世保市	9	石田町	福島町	長与町	18
第28回(18年)	壱岐市	対馬市	島原市	12	壱岐市	時津町	五島市	13
第29回(20年)	壱岐市	諫早市	雲仙市	10	壱岐市	松浦市	五島市	15
第30回(22年)	壱岐市	大村市	諫早市	13	諫早市	壱岐市	雲仙市	12
第31回(24年)	壱岐市	対馬市	諫早市	10	壱岐市	佐世保市	雲仙市	15
第32回(26年)	壱岐市	対馬市	五島市	13	五島市	壱岐市	時津町	12

3 全国消防操法大会出場チーム成績（第4回～24回）

年度	大会	出場種目	出場消防団	成績	備考
49	第4回 49.10.2	ポンプ車	相浦	優勝	
51	第5回 51.10.17	小型ポンプ	佐々町		
53	第6回 53.10.15	ポンプ車	奈良尾町	準優勝	
55	第7回 55.10.12	小型ポンプ	諫早市	優勝	
57	第8回 57.10.11	ポンプ車	芦辺町	優勝	
59	第9回 59.10.21	小型ポンプ	芦辺町	準優勝	
61	第10回 61.10.14	ポンプ車	佐世保市	準優勝	
63	第11回 63.10.12	小型ポンプ	南串山町		
平2	第12回 平 2.10.12	ポンプ車	諫早市	準優勝	
平4	第13回 平 4.10.14	小型ポンプ	諫早市	優良賞	
平6	第14回 平 6.10.13	ポンプ車	川棚町	優良賞	
平8	第15回 平 8.10.16	小型ポンプ	佐々町		
平10	第16回 平 10.10.8	ポンプ車	芦辺町	優良賞	
平12	第17回 平 12.10.19	小型ポンプ	石田町		
平14	第18回 平 14.10.24	ポンプ車	芦辺町	優良賞	
平16	第19回 平 16.11.8	小型ポンプ	石田町	優良賞	
平18	第20回 平 18.10.19	ポンプ車	壱岐市	優良賞	
平20	第21回 平 20.10.12	小型ポンプ	壱岐市	準優勝	
平22	第22回 平 22.11.12	ポンプ車	壱岐市	準優勝	
平24	第23回 平 23.10.7	小型ポンプ	壱岐市	優勝	
平26	第24回 平 26.11.8	ポンプ車	壱岐市	優勝	

4 全国女性消防操法大会出場チーム成績（第4回～21回）

年度	大 会	種 別	出 場 消 防 隊	成 績	備 考
63	第4回 63.10.26	軽可搬ポンプ	厳原町豆穀 婦人消防隊		
元	第5回 平元.9.6	〃	長崎市式見園田 婦人消防隊		
2	第6回 2.10.24	〃	高来町大戸 婦人消防隊		
3	第7回 3.10.16	〃	国見町 婦人消防隊	優 秀 賞	
4	第8回 4.10.21	〃	長崎与町 婦人消防隊		
5	第9回 5.10.6	〃	福島町 婦人消防隊	準 優 勝	2位
6	第10回 6.10.27	〃	東長崎中尾 婦人消防隊		
7	第11回 7.10.4	〃	諫早市小野地区 婦人消防隊		
8	第12回 8.10.24	〃	佐世保市 婦人消防隊	優 良 賞	
9	第13回 9.10.23	〃	芦辺町湯岳 婦人消防隊		
11	第14回 11.10.21	〃	松浦市青島 婦人消防隊		
13	第15回 13.10.18	〃	大村市消防団		
15	第16回 15.10.23	〃	長崎市消防団		
17	第17回 17.10.20	〃	対馬市雞知地区 女性消防隊		
19	第18回 19.10.25	〃	平戸市女性消防隊		
21	第19回 21.10.22	〃	島原市女性消防隊	優 良 賞	
23	第20回 23.10.19	〃	長崎市女性消防隊		
25	第21回 25.10.17	〃	新上五島町女性消防隊		

※ 第14回大会から隔年実施。

5 第31回長崎県消防救助技術指導大会成績

種 目	基礎連携別	出 場 数	県 知 事 賞
ロープブリッジ渡過	基 礎	20名	佐世保市消防局 樋口 武寛
は し ご 登 は ん	基 礎	26名	長崎市消防局 竹馬 滉晴
ロープ応用登はん	連 携	15チーム	県央（組）消防本部 齊野 祐人 藤岡 寛
引 揚 救 助	連 携	8チーム	県央（組）消防本部A 黒田 大生 松本 辰彦 尾崎 仁士 早瀬 大智 橋本 力
ほ ふ く 救 出	連 携	25チーム	長崎市消防局C 田中 宏次郎 中川 和弥 釜元 大
ロープブリッジ救出	連 携	13チーム	県央（組）消防本部A 松尾 慎太郎 畠中 大樹 田淵 慎司 松尾 光祐

日 時 平成26年5月23日(金) 10:00～
 会 場 大村市森園町 663-6 「長崎県消防学校」
 主 催 長崎県・長崎県消防長会
 参加人員 県下10消防本部 184名
 基礎訓練 46名
 連携訓練 61チーム(197名)

6 長崎県内消防機関の名称及び所在地（平成27年4月1日現在）

名 称	〒	所 在 地	電話番号
長崎県危機管理課	850-8570	長崎市江戸町2番13号	095-895-2142
長崎県消防保安室	850-8570	長崎市江戸町2番13号	095-895-2146
長崎県消防学校	856-0815	大村市森園町663-3	0957-53-6155
長崎市消防局	850-0032	長崎市興善町3番1号	095-822-0119
中央消防署	850-0032	長崎市興善町3番1号	095-820-0119
松が枝出張所	850-0921	長崎市松が枝町4番31号	095-822-4978
蛍茶屋出張所	850-0811	長崎市矢の平1丁目1番1号	095-822-4359
小島出張所	850-0835	長崎市桜木町6番47号	095-824-4097
矢上出張所	851-0116	長崎市東町1936番地1	095-838-3655
茂木出張所	851-0241	長崎市茂木町75番地10	095-836-0227
飽の浦出張所	850-0063	長崎市飽の浦町10番2号	095-861-0834
北消防署	852-8134	長崎市大橋町16番1号	095-848-0119
浦上出張所	852-8117	長崎市平野町10番29号	095-846-7974
滑石出張所	852-8062	長崎市大園町4番1号	095-857-0082
小江原出張所	851-1132	長崎市小江原2丁目28番12号	095-846-7204
三重出張所	857-2212	長崎市畝刈町28番地7	095-860-9119
式見派出所	851-1137	長崎市式見町357番地	095-840-4119
浜田出張所	851-2102	西彼杵郡時津町浜田郷824番地2	095-882-3345
琴海出張所	851-3212	長崎市長浦町2606番地1	095-886-3811
神浦出張所	851-2403	長崎市神浦江川町2番地	0959-24-0119
池島派出所	857-0071	長崎市池島町1009番地1	0959-26-0119
南消防署	850-0961	長崎市小ヶ倉町3丁目76番地78	095-879-6119
土井首出張所	850-0982	長崎市柳田町45番地1	095-878-8853
野母崎出張所	851-0505	長崎市野母町1665番地	095-893-0291
高島出張所	851-1313	長崎市高島町2678番地	095-896-3333
三和出張所	851-0403	長崎市布巻町111番地1	095-898-7099
佐世保市消防局	857-0056	佐世保市平瀬町9番地2	0956-23-5121
中央消防署	857-0056	佐世保市平瀬町9番地2	0956-24-7621
春日出張所	857-0011	佐世保市春日町37番2号	0956-26-4119
干尽出張所	857-0851	佐世保市稲荷町2番58号	0956-32-3119
日宇出張所	857-1151	佐世保市日宇町675番地の2	0956-33-0119
東消防署	859-3223	佐世保市広田1丁目16番9号	0956-38-2519
東彼出張所	859-3811	東彼杵郡東彼杵町大音琴郷187番地1	0957-20-1119
波佐見出張所	859-3715	東彼杵郡波佐見町宿郷338番3	0956-26-7119
西彼出張所	851-3422	西海市西彼町小迎郷3098番地3	0959-37-7119
大崎出張所	857-2427	西海市大島町3384番11	0959-29-1119
大瀬戸出張所	857-2302	西海市大瀬戸町瀬戸檜浦郷1662番地1	0959-22-1307
西消防署	858-0914	佐世保市川下町621番地	0956-47-2076
祝橋出張所	859-6311	佐世保市吉井町橋川内617番地の1	0956-41-2119
宇久出張所	857-4901	佐世保市宇久町平3095番地3	0959-43-4119
佐々出張所	857-0353	北松浦郡佐々町沖田免16番地の7	0956-41-1119
小値賀出張所	857-4701	北松浦郡小値賀町笛吹郷1537番地	0959-43-3119
江迎・鹿町出張所	859-6143	佐世保市鹿町町深江潟96	0956-65-2444
江迎・鹿町出張所 鹿町分所	859-6204	佐世保市鹿町町下歌ヶ浦284番地1	0956-77-4029
平戸市消防本部	859-5153	平戸市岩の上町733番地1	0950-22-3167
消防署(本署)	859-5153	平戸市岩の上町733番地1	0950-22-3167
中津良出張所	859-5504	平戸市下中津良町540番地の2	0950-27-1126
生月出張所	859-5704	平戸市生月町山田免2503番地の4	0950-53-2580
田平出張所	859-4807	平戸市田平町里免239番地1	0950-57-0440
大島出張所	859-5802	平戸市大島村前平1838番地1	0950-55-2040

名 称	〒	所 在 地	電話番号
対馬市消防本部	817-0005	対馬市厳原町棧原52番地第2	0920-52-0119
消防署(本署)	817-0005	対馬市厳原町棧原52番地第2	0920-52-0119
美津島出張所	817-0322	対馬市美津島町雞知甲550番地2	0920-54-3119
豆酛分遣所	817-0154	対馬市厳原町豆酛2697番地	0920-57-0119
空港分遣所	817-0322	対馬市美津島町鶏知乙283番地	0920-54-3244
中部支署	817-1201	対馬市豊玉町仁位935番地1	0920-58-2119
中部支署峰主張所	817-1412	対馬市峰町佐賀608番地1	0920-82-0119
北部支署	817-1602	対馬市上県町佐須奈甲639番地5	0920-84-2119
北部支署上対馬出張所	817-1701	対馬市上対馬町比田勝556番地2	0920-86-3959
杵岐市消防本部	811-5757	杵岐市芦辺町中野郷西触411番地2	0920-45-3037
消防署(本署)	811-5757	杵岐市芦辺町中野郷西触411番地2	0920-45-3037
郷ノ浦支署	811-5125	杵岐市郷ノ浦町志原西触676番地	0920-47-1171
勝本出張所	811-5521	杵岐市勝本町西戸触844番地2	0920-42-1119
杵岐空港出張所	811-5203	杵岐市石田町筒城東触1724番地	0920-44-5236
五島市消防本部	853-0031	五島市吉久木町628番地5	0959-72-3131
消防署(本署)	853-0031	五島市吉久木町628番地5	0959-72-3131
富江出張所	853-0201	五島市富江町富江165番地1	0959-86-0724
玉之浦出張所	853-0411	五島市玉之浦町玉之浦741番地1	0959-87-2244
三井楽出張所	853-0601	五島市三井楽町濱ノ畔1049番地4	0959-84-3119
岐宿出張所	853-0312	五島市岐宿町中嶽1219番地4	0959-83-1217
奈留出張所	853-2201	五島市奈留町浦1839番地12	0959-64-2119
福江空港出張所	853-0013	五島市上大津町2158番地	0959-74-3549
新上五島町消防本部	857-4214	南松浦郡新上五島町七目郷902番1	0959-42-0119
消防署(本署)	857-4214	南松浦郡新上五島町七目郷902番1	0959-42-0119
若松支署	853-2303	南松浦郡新上五島町宿ノ浦郷209番8	0959-44-0119
北魚目分遣隊	857-4601	南松浦郡新上五島町小串郷1513番地3	0959-55-3119
県央地域広域市町村圏組合消防本部	854-0051	諫早市鷺崎町221番地1	0957-23-0119
諫早消防署	854-0051	諫早市鷺崎町221番地1	0957-22-0119
西諫早分署	854-0075	諫早市馬渡町10番地1	0957-26-6372
多良見分署	859-0401	諫早市多良見町化屋1800番地	0957-43-1119
高来分署	859-0144	諫早市高来町溝口44番地	0957-32-2199
飯盛分署	854-1112	諫早市飯盛町開1293番地57	0957-48-0177
有喜機関員派出所	854-0121	諫早市松里町56番地1	0957-20-3004
大村消防署	856-0815	大村市森園町34番地1	0957-52-4138
宮小路分署	856-0807	大村市宮小路3丁目1063番地1	0957-55-8017
久原分署	856-0835	大村市久原2丁目1001番地1	0957-52-1119
小浜消防署	854-0514	雲仙市小浜町北本町114番地25	0957-74-3231
愛野分署	854-0301	雲仙市愛野町甲4440番地1	0957-36-0180
雲仙分駐所	854-0621	雲仙市小浜町雲仙320番地	0957-73-2283
島原地域広域市町村圏組合消防本部	855-0033	島原市新馬場町872番地2	0957-62-7711
島原消防署	855-0033	島原市新馬場町872番地2	0957-62-0119
北分署	859-1306	雲仙市国見町神代己111番地3	0957-78-2870
南島原消防署	859-2212	南島原市西有家町須川1218番地8	0957-82-2479
布津分署	859-2113	南島原市布津町丙2812番地1	0957-72-2383
有馬分署	859-2415	南島原市南有馬町戊447番地1	0957-85-2399
口之津分署	859-2504	南島原市口之津町丙2093番地7	0957-86-2098
松浦市消防本部	859-4501	松浦市志佐町浦免862番地	0956-72-1211
消防署(本署)	859-4501	松浦市志佐町浦免862番地	0956-72-1211
鷹島出張所	859-4305	松浦市鷹島町中通免309番地3	0955-48-2119
福島出張所	848-0403	松浦市福島町塩浜免2993番地87	0955-47-2119

